日本語 · 1983–1984

NewsAlert・全文アーカイブ

1983年から1984年の全17文書です。原版159ページの境界と、書き起こし版の編集注を示しています。

英語の書き起こしをもとにした機械翻訳併用版です。記述や解釈は史料の内容を伝えるものです。

目次

NewsAlert 暫定号 第1号 · 1983-03

NewsAlert 暫定号 第2号 · 1983-04

NewsAlert 暫定号 第3号 · 1983-05

NewsAlert 暫定号 第4号 · 1983-06

通常号 第1号 · 1983-08-12

通常号 第2号 · 1983-08-26

通常号 第3号 · 1983-09-09

通常号 第4号 · 1983-09-23

通常号 第5号 · 1983-10-07

通常号 第6号 · 1983-10-23

通常号 第7号 · 1983-11-04

通常号 第8号 · 1983-11-18

通常号 第9号 · 1983-12-02

通常号 第10号 · 1983-12-16

通常号 第11号 · 1984-01-06

通常号 第12号 · 1984-01-20

経過報告 · 1984-03-26

NewsAlert 暫定号 第1号・1983-03

英語の原文

Audio Letter®。
P. O. Box 276
Savage, MD 20763

お知らせ
1983年3月1日

原版ページ 1

重要なメモ

新たなCharter Edition RefERENCE DIGESTの開発が進められています。このユニークなリファレンスソースにより、開発するさまざまなイベントに関する重要なバックグラウンドをすばやく探すことができます。私たちは、現在のイベントの背後にある隠れた根底にある事実についてのレディリファレンスの百科事典を仮想的に作ろうとしています。私たちは、このような他の参照ソースは、世界では認識していません。

ニュースをよく見て、それによって操作されることを拒否する人にとって、参照ダイジェストは真のブレークスルーになると信じています。最初の反応を奨励することで、私たちはより多くの人に参照ダイジェストにアクセスできるようにしたいというオプション予算プランを提供することができます。(見て下さい)

1983年6月上旬に予定されているこの大きな参照作品の出版は、当初の計画よりもやや遅れている。近日中に、定期的、印刷されたレポートを中心に構築された全く新しいサービスを開始する予定です。それまでは、新しいレポートシリーズを待つには速すぎると思われるイベントに関する、このような短い「ニュースアラート」をリリースする予定です。

下のテキストで - 博士ベター音声書簡の問題への背景参照は、括弧内の数字で示されています。例: (#79)は音声書簡#79を意味します。

西海岸気象戦争

1982年9月の彼の次のテープ(#79)で、Dr. Beterはソ連が米国に対する気象戦争の大きなキャンペーンを準備していると報告しました。主な技法は2つあった。ひとつは、1980年初頭に初めて使用された、海上で巨大な人工嵐を発生させ、陸地を目標に導く技術である(#54)。1980年半ばまでに、発生可能な嵐の大きさは本格的なハリケーンのレベルまで成長し、ロシアはそれらを完全に異常な経路でも導く方法を試行錯誤して学んでいました(#57)。昨年9月現在で稼働していたもう一つの技術として、新たな「シベリアエクスプレス」があり、米国のその他の地域に向けて、巨大な北極圏の冷たい空気を移植することが可能である(#71)。

今年の冬の出来事は、去年の秋にベーター博士が警告した正確さを引き出した。その報告の時点で、北米の予期せぬ冷却ダウンが進行中であり、西海岸はちょうど1つのハリケーンに襲われ、別のハリケーンにぶつかっていました。ハリケーンは、もちろん、通常、西ではなく東海岸と湾岸にのみ関連付けられています。西に2列に並んでいることは極端に異常でした。

ベーター博士(54)がずっと前に明らかにした人工嵐の技術は、その影響の後に、海中での通常の水よりも温暖な広大な地域を残します。確かに、1982年11月中旬には、米国の西太平洋中央部で異常に暖かい水の偉大な「水たまり」のニュースはほとんど見られませんでした。

11月24日、ハリケーン「イワ」がハワイのカウアイ島に墜落し、時速100マイルの風が吹きました。推定では、1世紀にハワイを襲ったハリケーンとしては最悪のものであり、米国本土に向かって東に向かってぶつかった1億ドルの被害を残した。

5年ほど前、Beter博士は、ソ連がアメリカ軍の目を宇宙に照らし始め、我々の偵察衛星と早期警戒衛星を爆破したと詳しく報告した(26号、33号)。昨年11月28日、太平洋気象衛星は、早期警戒衛星と同じ静止高度を周回していた。

(続きます)

原版ページ 2

2日後、ハリケーンがハリケーンの影響のすぐ下で西海岸に押し寄せ、突如目隠しされたナショナル・ウェザー・サービスからの警告はほとんどなかった。

崩壊する巨大嵐のシステムが内陸に続くと、寒冷な温度ではなく、嵐を活性化するために「シベリアエクスプレス」空気が使用された。その結果、ミシシッピ・バレーでは12月の最悪の洪水と季節外れの竜巻が発生した。しかし、主な焦点は西海岸でした。そして最悪の事態はまだ起こっていない。

1977年の春に、ベーター博士は、遠隔地にあるダムを破壊することのできる貯水池にソ連水中原子力鉱山を植えたことを報告し始めた(#23)。これは、今のように、貯水池がぎこちない状態で最も効果的です。原因は、過負荷の積雪の融解によるフラッシュ洪水や、人工地震(#24)によって偽装される可能性があります。

ソ連が準備しているこれらのオプションが、近い将来に脅迫または実際の使用のためであるかどうかはまだ明らかではありません。いずれにせよ、彼らはロシアから追放されたボリシェヴィキの戦争の陰謀に対する反応であり、現在アメリカの軍を支配している(#79)。一方、この公安への脅威について、我が国政府は何をしているのでしょうか?

3月8日、レーガン大統領は、この冬のロシアによる壊滅的な天候戦争につながった戦争準備と、それを支える種類の戦争協議を倍増させました。彼は教会員の会議の耳を敬遠したような台座でくすぐり、そして彼らの説教壇から政権の核兵器支持線を説くように促した。ジェリー・ファルウェル牧師はすぐにこの行を覆い隠し、地球を破壊することのできる武器を凍結すべきでない理由として、イエスの「平和主義者は祝福されている」という風刺を引用した。

主イエス・キリストは私たちに「木はその果実によって知られています」と言いました。ロシアの新しいリーダーとその行動について、私たちがどう考えるにせよ、彼らは私たちの責任ではありません。戦争の危険性を減らすのではなく、それを増やすのです。その「果物」がより良いものに置き換えられるまで、私たちは単なる言葉にとらわれてはいけません。

1983年 - オーディオブックス株式会社が出版。

上記のニュースアラートに記載されているDr. Beter音声書簡カセットテープインテリジェンスレポートの各号は、Audio Letter、P.O.Box 276、Savage、MD 20763から直接利用可能です。米国とカナダの価格:1テープ$7.50、2テープ$15.00、3テープ$19.50、4以上のテープ$6.00。他国:9.50ドル。物価は米ドルのみで、国際通貨のご注文は米ドルでお願いします。

参照ダイジェスト - 予算計画

これまでの多くのイベント、そして今後予定されている多くのイベントの背後にある力が、すでにBeter博士によって80 Audio Letterテープレポートを通じて公開されています。新しい参照ダイジェストは、凝縮された体系的な形で、その情報に即座にアクセスできます。あなたの隣人はニュースの新しい驚きやショックに頭をかき集めるかもしれませんが、あなたはしばしば参照ダイジェストのコピーで本当に起こっていることへの重要な手がかりを見つけることができます。

オプション予算支払いプラン

REFERENCE DIGESTをより広く利用できるようにするため、次のオプションプランを提供しています。

•今すぐ25.00ドルのダウンペイメントを送りなさい。それはあなたのコピーを予約し、出版時にあなたに送信します。

残額は月ごとに5回に分けて支払う。最初の4回は各15.00ドル、最後の1回は14.50ドル。私たちはあなたに毎月リマインダーとあなたの便宜のために前払いの返品封筒を送ります。

予算プランを利用する場合、チャーターエディションを受け取るのが待ち遠しいことはありません。毎月数回、毎月のスケジュールに残っていても、それが公開されるとすぐに出荷されます。

予算プランは、未だに現金料金と同じ99.50ドルを支払うが、半年近くかけて支払う。だから忘れないでください:$ 25.00 NOWのあなたのダウンペイメントを送信し、私たちはあなたの個人的な、番号付きのコピーを予約します(出版されるのはわずか250) 出版時にあなたに出荷するための憲章エディション参照ダイジェスト!

出典 · NewsAlert-sml/_01, 原版ページ 1-2. Copyright © 1983 Audio Books, Inc.

NewsAlert 暫定号 第2号・1983-04

英語の原文

Audio Letter®。
P. O. Box 276
Savage, MD 20763

お知らせ
第2回 - 1983年4月

原版ページ 1

下のテキストで - 博士ベター音声書簡の問題への背景参照は、括弧内の数字で示されています。例: (#79)は音声書簡#79を意味します。

宇宙戦争の加速 : コスモス1402号とスペースシャトル・チャレンジャーの「TDRS」衛星

レーガン大統領は3月23日、軍事費の大幅な増加をサポートするため、全国テレビに出演しました。それを正当化するため、彼は多くの人が「スター・ウォーズ」と呼んでいる、宇宙を拠点とするミサイル防衛のアプローチを提案しました。彼は戦争を防ぐためにその目的を主張した。

最近、アメリカ空軍宇宙司令部の将校が「宇宙は文字通りソ連にとって聖域であるが、私たちにとって聖域ではない」(Aviation Week & Space Technology, 3/21/83)と発言した。ロシアは、レーガンがほのめかしたような宇宙用のビーム兵器を最初に使用し、1977年9月(#26)に始まった驚くべき攻撃で、米国の軍事管理を消去するためにそれらを使用しました。ベーター博士は今月5日(33)、ロシアがアメリカの偵察衛星と早期警戒衛星を全て破壊したと報告した。新しい支配者はロシアで引き継いでおり(#28)、彼らはアメリカとロシアの元ボリシェヴィキ支配者の間の以前の共同戦争計画を一方的に中止していた。

過去5年間、クレムリンは警告なしに核戦争をほとんど開始するか、そのような戦争が噴火するのを防ぐ立場にあった。これまでのところ、彼らは1982年9月(#79)に後者をやっています。しかし、米国が宇宙におけるかつての軍事力を取り戻そうとするにつれて、宇宙でのジョーストは増加しています。

11/28/82 では、ロシアの気象戦争(1983年3月1日)の一環としてアメリカ太平洋気象衛星がノックアウトされた。その1ヶ月後、アメリカ空軍宇宙司令部はロシアの衛星コスモス1402号に対して報復を行った。

コスモス 1402は、1977年9月(#26年)に初めて運用された双葉型設計の有人宇宙インターセプターである。アメリカの対衛星兵器であるASATは、数ヶ月間飛行テストの対象とされていない。しかし、12/28/82にはニューメキシコ州ホワイト・サンズ・プロヴィング・グラウンドで空軍F-15戦闘機の下に小型2段ロケットASATが搭載された。コスモス1402が地平線を越え、F-15が離陸し、高速に加速し、「ズームクライミング」へと昇った。高高度では、F-15はASATロケットを発射し、低軌道のコスモス1402に向けて上空へ進撃した。赤外線を発射するASAT弾頭は、核弾頭とビーム弾頭という2つのローブの温かみに収容され、爆破された。2日後に軌道を離脱し、地球に戻った。

1月5日、ペンタゴンはコスモス1402を発表した。核を動力とする衛星が故障し、すぐに地球に墜落した。ちょうどコスモス954(もう一つの戦闘で損傷した宇宙インターセプター:テープ#30)がほぼ5年前から1日前まで行っていたように。2日後、NASAはスペースシャトル・チャレンジャーがエンジンの不具合が疑われるため初飛行に遅れると発表した。この遅延は2ヶ月以上延長され、情報筋はロシアによる報復はスペースシャトルに向けられないと示唆した。

ロシアでホバリングする宇宙圏を撃墜する能力(#72)と、軌道を低軌道で周回する宇宙船を取得したペンタゴンは、ロシアの早期警戒衛星を爆破できるようにしたいと考えています。赤道上空約22,300マイル

に駐在し、アメリカ軍のICBMの発射を検知できる。これを行うための鍵は、今月スペースシャトルチャレンジャーの貨物でした:現在有名な追跡データとリレー衛星(TDRS)とそのロケットブースター(「慣性上段」またはIUS)。

原版ページ 2

IUSロケットブースターは、コスモス1402を撃墜したF-15から発射された弾頭に似た小型ASAT衛星キラー弾頭のクラスターを装備していた。ブースターの燃料の一部はASATの余分な重量を補うために取り除かれた。その後、ブースターはTDRS衛星と結合し、その衛星には半トン以上の余分な燃料が供給された。最後に、アセンブリ全体が大きなラッパーで隠され、ASATがテレビで見られないようにし、その後チャレンジャーの貨物室に積み込まれました。

3月31日、スペースシャトルの発射カウントダウンが進行中で、空軍はF-15の全650機が数日間接地されていると発表した。「もしあなたが私たちを殴らないなら、私たちはあなたを殴らない」というロシアへの合図でした。4月4日、チャレンジャー号は宇宙へ打ち上げられた。

4月5日朝、ヒューストンでは明らかにパニックに陥った。TDRS衛星は、赤道上空22,300マイルの静止軌道に置かれる必要があるが、IUSロケットブースターは「機能不全」だったと彼らは言った。衛星はブースターから離陸していたが、どちらも高度13540マイルから21,950マイルの範囲の卵形の軌道にあった。

NASAはうさぎを帽子から取り出しました。TDRS衛星は、小型のステーションキープジェット用の燃料を200ポンド積んで、次の10年間正確に宇宙に配置し続けることが想定されている。しかし、今回の打ち上げでは、1300ポンド(約2.3トン)の打ち上げが「偶然」行われ、その6倍以上の総重量を突破した。

一方、放棄されたIUSロケットブースターは、その高いループ軌道の後ろに残っています。USAF宇宙司令部は、ロシアが数ヵ月から数年かけて、早期警戒衛星に接近するのを定期的に続け、飛行船団が上り下りするのを無視することを望んでいます。でも、もし国防総省がロシアに対する核攻撃を試みる立場を再び確保できれば(79号、80号)、放棄されたブースターに搭載されたASATは準備完了です。ブースターがガラパゴス諸島の軌道のピークに向かって滑空すると、小さなASATを順次発射して、ロシアの早期警戒衛星に一度に到達して破壊することができます。クレムリンが突然目隠しされ、数分の間警戒を解除すると、米国の核攻撃がロシアで開始することができます。

レーガン大統領は、ロシアの指導者は「嘘をつき」、「不正行為」であり、「世界における悪の焦点」であると主張した。でも、アメリカが宇宙兵器を使って核戦争を防ごうとしている国営テレビに横たわって、ASATシステムを立ち上げて、それを始めるのにしか使えないのはどうでしょうか?戦争に備えたスペースシャトルの平和なミッションを、アメリカ国民をだますのはいかがでしょうか?このすべてに「悪の焦点」はありませんか?

主イエス・キリストは当時の偽善者たちにこう言った。「なぜ兄弟の目にあるちりが見えるのに、自分の目にある梁には気づかないのか。」他人に家を片付けるように言う前に、私たちは自分で片づけた方がいい。

1983年 - オーディオブックス株式会社が出版。

上記のニュースアラートに記載されているDr. Beter音声書簡カセットテープインテリジェンスレポートの各号は、Audio Letter、P.O.Box 276、Savage、MD 20763から直接利用可能です。米国とカナダの価格:1テープ$7.50、2テープ$15.00、3テープ$19.50、4以上のテープ$6.00。他国:9.50ドル。価格は米ドルのみです。米国外では、国際通貨の注文を米ドルで使用してください。

出典 · NewsAlert-sml/_02, 原版ページ 1-2. Copyright © 1983 Audio Books, Inc.

NewsAlert 暫定号 第3号・1983-05

英語の原文

Audio Letter®。
P. O. Box 276
Savage, MD 20763

インターンニュースアラート
1983年5月3日

原版ページ 1

下のテキストで - 博士ベター音声書簡の問題への背景参照は、括弧内の数字で示されています。例: (#79)は音声書簡#79を意味します。

地震と「教皇革命」計画

コーリング地震

2ヶ月前の暫定ニュースアラート#1では、この冬にソ連の気象戦争によって荒廃した西海岸地域の今年の春の人工地震の見通しについて読者に警告しました。地震発生用の海底爆弾(#24, #25)に加えて、ベーター博士は、1978 (#37)の夏に、その目的のための同様の爆弾が南カリフォルニアの放棄された鉱山シャフトや洞窟にも植えられていることを報告した。1978年後半までに、少なくとも46個が植えられたと報告している(#41)。

人為的な地震は通常の地震区域に限定されず、事前の警告はありません。5月2日早朝、カリフォルニアのサンワーキンバレー西部にある小さな町、コーリンガが、急激な地震で破壊されました。通常、差し迫った地震を示す事前警告信号が先んじたわけではない。また、コーリンガは、地震が通常中心になるサンアンドレアス断層ではなく、地震が通常発生しない地域で20から30マイルの距離にあります。

ベーター博士は1978年9月(#38)に、カリフォルニアに地下に植えられたソビエト連邦の地震を発生させるコバルト爆弾のタイプは、通常、リヒタースケールで約6.5の強度を持つ地震を生成するように設計されていることを明らかにした。コーリンガ地震は約6.5。

ベーター博士の音声書簡レポートによると、過去数年間で多くの地震発生器が既に停止しており、巨大地震のサン・アンドレアス断層をゆるめています。地震の後、地質学者はサンアンドレアス断層が主に2つの残りの地点にロックされていることを発見した。これらの地点はサンフランシスコとロサンゼルスに近い地域である。カリフォルニアの2大都市は、障害を起こせるようロックを解除すれば、壊滅的被害を被る可能性がある。

実現するでしょうか?その答えは、ポーランドの醸造の発展によく影響します。

ポーランド:「教皇革命」計画の再実行

1978年8月(37)、ベーター博士は聴衆にローマ・カトリック教会で差し迫った劇的な変化を注視するよう警告した。アメリカの支配者は、バチカンの政策を強烈な反ロシア的方向に転換する力遊びを始めていた。その1ヶ月後、新しい教皇ヨハネ・パウロ1世が突然死に、殺害されたとベーター博士(39)は報告した。教皇ヨハネ・パウロ2世は455年ぶりに教皇の後継者となった。

(続きます)

原版ページ 2

1979年1月、ベーター博士は東ヨーロッパで革命を起こすという新たな教皇のイメージを生かす計画の詳細を明らかにした。教皇は、非常に感情的な宗教的お祝いの間にその5月にポーランドに行く予定でした。この秘密計画は、教皇に、ワルシャワ政府を非難する暴力で殺すよう求め、「教皇の革命」を引き起こした。

その計画は1ヶ月の訪問を遅らせて、ほぼ最後の分まで融合しなかった。ポーランド革命の次の戦略は連帯労働組合運動を創設することであった。大規模な外部資金と教会のチャネルを通じて動揺した支援のおかげで、連帯は1981年12月に武道法が宣言されたとき、革命を始めるのに成功の瀬戸際にあった。

6月中旬に予定されているポーランドへの教皇の訪問が予定されています。「教皇革命」計画は復活し、今度は非合法連帯運動と結びついた。教皇の訪問が近づくにつれて、ポーランドでは、団結と教会指導者が政府に結束して、着実に対立する空気があります。4月、教会の広報担当者は、残っていた連帯囚人全員に恩赦を求めたが、元連帯指導者のレフ・ウェールズは、逃亡した地下連帯指導者たちと出会ったと世界に伝えることで政府を非難した。政府は彼を尋問したが、餌をとって彼を逮捕することは拒否した。代わりに彼らは反対をし、彼はグダニスク造船所で彼の古い仕事を取り戻しました。

今月は教皇の訪問が近づくにつれて、状況はさらに激化しています。連帯が後援するメイデーと憲法記念日のデモは、多くの都市で暴力的になった。ある若いポーランド人労働者が暴動の現場で死んだのが発見されました。誰も彼に何が起こったかを見たことはありませんでしたが、彼はとにかく政府の抑圧への魔術師として拘束されています。そして5月3日、政府は新たな黒い目を与えられ、カトリック教会の指導者たちに暴力の妖怪を巻き起こしました。警察と主張される連帯援助と情報センターとして使われてきた修道院に突破され、医療用品を粉砕し、6人の教会労働者を倒した。ワルシャワはすぐに、教皇ヨハネ・パウロ2世の訪問に反対する政府派が背後にいるという噂の嵐に見舞われた。

ポーランド政府とクレムリンのスポンサーは、来月教皇の訪問がスムーズに行くことを非常に望んでいます。もしそうなら、緊張を軽減し、ポーランド政府とポーランド政府との関係を改善し、ポーランド全体でより良い状態への道を拓くのに役立ちます。しかし、アメリカを拠点とするボリシェヴィキは、ロシアに対する失われた力を取り戻すことを決意し、教皇の訪問を革命の引き金にしようとしている。

レーガン政権の軍事と外交政策を支配する勢力は、ポーランドを力の戦術として剣にしようとしている。しかし、私たちの主イエス・キリストがずっと前に教えたように、剣で生きる人は剣で死ぬでしょう。教皇の革命計画が成功した場合、コーリング地震はクレムリンが地理学戦争によって報復する準備ができていることを示唆している。東欧で革命が起きた場合、ロシアの支配者は手をいっぱいにします。しかし、もしそうなら、アメリカの支配者は、アメリカ史上最大の地震災害で自分の手をいっぱいにしているかもしれません。

1983年 - オーディオブックス株式会社が出版。

上記のニュースアラートに記載されているDr. Beter音声書簡カセットテープインテリジェンスレポートの各号は、Audio Letter、P.O.Box 276、Savage、MD 20763から直接利用可能です。米国とカナダの価格:1テープ$7.50、2テープ$15.00、3テープ$19.50、4以上のテープ$6.00。他国:9.50ドル。物価は米ドルのみで、国際通貨のご注文は米ドルでお願いします。

出典 · NewsAlert-sml/_03, 原版ページ 1-2. Copyright © 1983 Audio Books, Inc.

NewsAlert 暫定号 第4号・1983-06

英語の原文

Audio Letter®。
P. O. Box 276
Savage, MD 20763

インターンニュースアラート
1983年6月4日

原版ページ 1

下のテキストで - 博士ベター音声書簡の問題への背景参照は、括弧内の数字で示されています。例: (#79)は音声書簡#79を意味します。

新しい「キューバミサイル危機」――リバース?

1962年10月、ジョン・F・ケネディ大統領は、キューバに中距離核ミサイルを配備しようと試みたことについて、米国の玄関口で、ソ連に対する攻撃線を引き上げた。20年後の今日、1つの超大国が、もう1つの玄関口に中距離核ミサイルを配備する努力に対して、大きな対立が再び起こっています。しかし今回は、ミサイルは米国ではなくロシアに向けられ、ミサイルが配備される「入り口」はキューバではなくヨーロッパです。

ウィリアムズバーグ経済サミットの2日前の先月26日遅く、レーガン大統領は、他の6つのサミット諸国からの記者と話しました。彼は、ロシアが軍備管理について交渉することを決定させることを前提に、今年はヨーロッパに新しい米国の核ミサイルを「予定通りに」配備することが不可欠であると主張した。

モスクワからの反応は早かった。レーガンの声明のタイミングのおかげで、ソビエトの反応は5月27日、サミットの夜明けに来ました。世界の報道機関は、ロシアが東欧の衛星国へ核ミサイルを投入することで新しい米国のミサイルに対抗できるかもしれないというヒントに焦点を当てています。一方、ヨーロッパについての声明の後、本当の警告は、主要なメディアコメンテーターによってこれまで完全に見逃されている。警告メッセージを理解している米国や他の政府内の当局者は、この警告について非常に沈黙を守っています。ロシアの5月27日の警告のキー部分

「また、ソ連側から繰り返し警告されているように、米国の領土そのものの観点から、その他の必要な対応措置を取ることも必要です」

今日の反ボリシェヴィキ・アンドロポフ・クレムリンの行動は、状況が逆転した20年前のケネディ大統領と著しく似ている。当時のケネディ同様、クレムリンは今日、新たな攻撃的核ミサイルが1発も出入り口に置かれても受け入れないと表明している。ケネディ氏がロシアに報復を求めると警告したのと同じように、クレムリン大統領はその報復は米国自身のものとなると警告している。

5月4日、ABCテレビのワールド・ニュース・トゥナイト紙のモスクワ特派員は、米国のミサイルが配備されれば、ロシアは「NATOのパートナーではなく、米国自身に向けられる」軍事的対応を開始すると述べた。「中米の地表に配備される核ミサイルは関係ない」 (強調は我々のもの) それに代わるものは何でしょうか?最近、ロシア人はノルウェーとスウェーデン周辺の海域で答えについて広いヒントを与えました。

昨年10月、スウェーデン海軍は2週間ほどの間、スウェーデンで最も機密性の高い海軍施設の近くに潜入する潜水艦を狩ろうとしたが無駄だった。第二次世界大戦以来、スウェーデン海軍で最も重大に費やされた対潜水艦戦であり、スウェーデンの領海に留まっていた。しかし、1人の侵入者が捕らえられておらず、破壊されることはなかった。ノルウェーでは、この日、海中を覆う海中基地の近くの野原で、夜明けの光を放ちました。結果はノー。

原版ページ 2

4月26日、スウェーデン政府は侵入者への防御が困難な理由の一部を明らかにした。昨年10月、スウェーデンの海域に1つか6つの潜水艦が侵入したと報じられました。そして、少なくとも3つは革命的なデザインのミニサブであり、破壊はもちろん、検出するのを事実上不可能にしているという証拠を公表した。

これは、最も防衛の厳しいNATO海域に自由に出入りできる特別なミニサブが存在する政府による初めての公的承認であり、事実上検出に脆弱である。通常、この黙示録は、ベーター博士がこれらの特別なロシアのミニサブを最初に公表した1976年9月以来、物語に秘密を隠していた米国政府から来ていません(#16)。

ベーター博士がロシアのソナーで見えない小型潜水艦について7年近く前に初めて報告したとき、彼らは米国の領土水域に出入りするのに忙しかった。小型で短距離、水中発射型の核ミサイルを準州内に配備していたが、これは後に完全に明らかになることはなかった(#20, #26)。私たちは1976年の水中ミサイル危機の真っ最中でした。

レーガン政権が、500発以上の新型核ミサイルを欧州の入り口に配備することを主張すれば、ソ連海軍は新たな水中ミサイル危機を自国の海岸に投下する準備が整う。7年後、ロシアは、1976年に水に植え始めたものよりも、より優れた、より信頼性の高い、より長距離の水中ミサイルの開発と生産に多くの時間を費やしました。そして、これらのロシアの核ミサイルは「地上」や「中央アメリカ」に配備されるのではなく、我々の海岸に沿って水中に配置されます。

1962年のキューバのミサイル危機と1976年の秘密の水中ミサイル危機は、どちらも可能な全面的な熱核戦争の種を運んだ。今、我々は、これらの過去の危機の両方が結合される可能性がある新しい対立に向かって移動しています:ヨーロッパの逆キューバミサイル危機、そして新しい水中ミサイル危機。しかし、それは起こらなければなりませんか?

5月3日、ソ連の指導者ユーリ・アンドロポフは「我々は、輸送車両と弾頭の両方に関して、ヨーロッパにおける原子力ポテンシャルの平等について合意に達する準備をしている」と述べた。加えて、「(新しい提案の下で)ソビエト連邦のヨーロッパ部分では、1976年以前にSS20ミサイルが無かったときよりも、中距離ミサイルや弾頭がはるかに少ないことを強調したい」と付け加えた。

これらの言葉は、アンドロポフがソビエトのヨーロッパ演劇ミサイルの大きな削減について話していると言うのに十分具体的です。ワシントンは、ロシアを狙った既存のイギリスとフランスの核弾頭が何らかの形で合意の中で考慮されるというアンドロポフの要求を掴み取って、この事実を隠した。NATO自身の推定では、欧州戦線には現在、1100基のソ連軍の弾頭に対して、約300基のイギリスとフランスの核弾頭が配備されている。アンドロポフは「弾頭」における「平等」に同意することで、一方的に800基のソビエトの弾頭をスクラップすることを事実上申し出た。そして、上記の引用の最後の部分は、これが本当に彼が言っているものであることを強調しています。

レーガン大統領が求めているのは「核の凍結」ではなく、核兵器、特にロシアの核兵器の大幅な削減だ。レーガン政権は、これは単なるプロパガンダだと主張し続けています。では、なぜアンドロポフのブラフを呼び出して、彼の申し出に彼を連れていかないのですか?もしそれが一撃であれば、Anddropovは恥ずかしいことに誰にとっても明らかな方法でそれを取り除かざるを得なくなるでしょう。

原版ページ 3

ロシア側は、交渉が二者間で完全に誠実に行われているとしても、交渉が急落すると期待する理由はない。しかし、ボリシェヴィキのレーガン政権は、ロシアを標的とした核ミサイルをヨーロッパに投下する計画を妨げる交渉が行われないようにしている。現在、レーガンが手摘みし、4月14日に上院で確認されたアメリカの腕のコントロール機械を担当している男性は、ケネス・アデルマンです。彼の率直な武具統制交渉の意見は、ケン・アウレッタによって2年以上前(5/24/81)にN.Y.デイリーニュースコラムで公示されました。アデルマンは「政治的な理由からそれをするというのが私の方針です。これは恥ずかしいことだと思います」という言葉で引用されている。

「シャム」の軍縮交渉は、米国政府の新ボリシェビキのチケットに過ぎない。彼らはヨーロッパに「均衡」を確立することにはあまり関心がなく、むしろ戦争のための最初の攻撃ミサイル部隊(#37、#57)です。5月29日、米国の圧力が強かったため、ウィリアムズバーグ・サミットの参加者は、「関係する国は、新ミサイルの配備計画を進める」という声明を発表した。わずか4日後の6月2日早朝、米国国防長官ワインバーガーの指揮するNATO国防大臣が、後続の共同声明を出した。デンマークの脚注は別として、軍備管理への言及は全くありませんでした。代わりにNATOは、新しい米国の核ミサイルを欧州に配備することを固く決心した。

レーガン政権は、私たち全員を核の対立へと導く聖なるポーズを好んでいます。主イエス・キリストの黄金律に何が起こったのですか?——ほかの人(ロシア人でさえ)にやらせなさい!

1983年 - オーディオブックス株式会社が出版。

出典 · NewsAlert-sml/_04, 原版ページ 1-3. Copyright © 1983 Audio Books, Inc.

通常号 第1号・1983-08-12

英語の原文

原版ページ 1

お知らせ

第1回-1983年8月12日

この問題では、

新聞社ALERTの創刊にあたって

レーガンとブッシュのための「討論ゲート」ステークス

1980年のレーガン・カーター論争の前にレーガン運動によって入手したカーター討論説明会の事例は政治的な時間爆弾である。一部の作家は、ウォーターゲートとの類似点からすでにそれを「ディベートゲート」と呼んでいる。しかし、動員された特定の力が実を結ばなければ、最終的な政治的風を巻き起こすのは共和党員 — 民主党員ではない — になる。

ポーランド教皇の死後:なぜウェールズが「焼かれた」のか

6月のポーランドへの教皇の訪問は、表面上明らかによりもはるかに大きな変化をもたらしました。5年前から始まったバチカンに対する東西の戦いにおいて、この夏の教皇の旅行は、連帯労働組合に新たな命を吹き込み、ワルシャワに新たな頭痛を起こさせるはずだった。代わりに、バチカン国内での驚くべきソ連の情報クーデターのおかげで、それは反対をしていた。

レターコーナー

1983年オーディオブックス株式会社設立。

参照箇所は括弧内に略号で記す。AL# はベーター博士の音声書簡®のカセット番号、AB# は AUDIO BOOK® のカセット番号、ST# は特別テープ番号を表す。Audio Books, Inc. が制作したこれらのテープは NewsALERT に注文できる。

原版ページ 2

新聞社ALERTの創刊にあたって

NewsALERTへようこそ!

この創刊号では、NewsALERTが何であるか、そして達成することを望んでいるかを記録することが適切であると思われる。NewsALERTは、現在の出来事を分析し、発展させるプライベートな機密レポートです。私たちのアプローチは、ニュースを完全に理解するために必要とされる重要な要因に警告することです。

現代の出来事は、しばしば混乱と神秘的であるように見えるが、これは、これらのすべての重要なリンクと動機付け力が、通常受け取るニュースから体系的に省略されているためである。NewsALERTは、これらの鍵をあなたに与え、あなたの他のすべてのニュースソースをはるかに価値があり、あなたにとって有用にすることを目指しています。NewsALERTは、Dr. Beter Audio Letterカセットテープレポートシリーズの基礎を築いています。これらは、重要な背景資料の豊富なために利用可能です。

NewsALERTを一定期間読むと、私たちはイベントを移動させる力に慣れるでしょう。このようにして、あなたは過去に太ったことが難しいかもしれない主要な出来事を理解する能力が増すことを発見すると

思います。特に、いくつかの種類の政府行動とそれを取り巻く表紙のストーリーを通して、すぐに見ることができることがわかります。要するに、私たちはあなたがだまされにくくなると思います。私たちの主イエス・キリストが言ったように、「あなたは真実を知っていて、真実はあなたを自由にします。

これは、特にキリスト教徒である私たちの編集上の視点に私たちをもたらします。NewsALERTは、教会や他の宗教組織によって公開されていません。それを読むためにクリスチャンである必要はありません。あなたが望むように私たちが言うことを読み、評価するのは自由です。NewsALERTは、機密情報を持つ情報源から派生した最良の判断に基づいて書かれており、したがって「意見」というジャーナリストカテゴリで示されています。しかし、私たちの最も基本的な意見は、NewsALERTは、主イエス・キリストの素晴らしい力を引き出すことなく、文字通りその目的を達成するための祈りを持っていないということです。「なぜなら、私たちは肉体や血に抗うのではなく、高い所の霊的な邪悪さに対抗しているからです」

原版ページ 3

レーガンとブッシュのための「討論ゲート」ステークス

6月は、ここワシントンの政治への関心にとって理想的な月のように思えます。1982年6月、アレクサンダー・ヘイグ将軍が国務長官として突然の爆弾弾「辞任」が行われたときを考えてみましょう。これはホワイトハウスの支配のための激しい権力闘争の頂点であり、スケジュール通りに行われました(AL#72、76)。1975年6月、当時大統領だったジェラルド・フォードが突然、一連の壮大な転倒を引き起こした女性を公の場で手に入れた。ベーター博士が以前公開した報告書によると、同氏は当時の副大統領ネルソン・ロックフェラーからホワイトハウスを退去させるよう圧力をかけられていた。最終的に、翌年9月にフォードに対して2回の暗殺未遂が起きた(ベーター博士も事前に公に警告していた)が、失敗に終わった(AL#4, 5)。

6月の政変の季節は、より微妙なこともある。1972年6月17日、ウォーターゲート・アパートの民主党選挙戦本部で、強盗事件が報じられた。しかし、2年後には大統領を解任するための一連のイベントが始まりました。「ウォーターゲート」として歴史のページに入ったのはスキャンダルでした。

1983年6月9日、新たな政治的な時間爆弾が投下された。ワシントン・ポスト紙の奥深くには、タイム誌の特派員ローレンス・バレットが書いた新しい本「Gambling with History, Reagan in the White House」からの事前報告があった。報告書は、1980年10月28日のカーター=レーガンの議論の前に、カーター大統領に対して「カーター陣営のレーガンのほらが書類を汚したらしい」と説明していた。こうして徐々に拡大する政治物語が始まり、「議論ゲート」と呼ばれるようになった。

翌週、不明瞭な下院小委員会が始まり、さらに大きな調査へと発展した。郵便局と公務員委員会の人事部会委員長であるDonald J. Albosta(D-Mich)議員は、カーター紙について3人のトップオフィサーから説明を求めました。彼の問い合わせは、ホワイトハウスのジェイムズ・A・ベイカー3世、予算部長デイビッド・A・ストックマン、コミュニケーション部長デイビッド・R・ガーゲンに寄せられた。アルボスタは、この事件の盗難は刑事法違反である可能性があると述べた。

原版ページ 4

[提供されたスキャンから始まった] ... ニュースが他の大きな見出しで満たされていた時期のハウス。ポーランドへの教皇訪問は6月16日に始まったばかりで、スペースシャトル7号は6月18日の打ち上げに向けて準備を進めており、アメリカ初の女性宇宙飛行士であるサリー・ライド(英語版)への大きな宣伝があった。カーターの報告書類の公的な影響は小さいままだった。しかし、ホワイトハウスでは、特定の四半期の懸念が築かれていました。

ポーランドへの教皇の旅行が終わり、スペースシャトルが着陸する準備が整うにつれて、他の話のためのニュースにより多くの余地ができた。当時副大統領ジョージ・ブッシュは2週間8カ国の海外旅行で身を滅ぼしていた。

6月24日、ブッシュはイングランドのロンドンで外国旅行を始め、10 Downing Streetでマーガレット・サッチャー首相と写真撮影を行った。一方ワシントン州では、ブリーフィング・ペーパーズ・ストーリーにまつわる花火が始まっている。その日、ベーカーはCIA長官ウィリアム・ケーシーをカーターのブリーフィングブックの情報源として指差した。ケーシーはその文書を「思い出せない」と言った。レーガンは、この事件全体を「何もしない」と呼んで、その場で記者を派遣しようとした。

続く2週間の間、ブリーフィングに関する論文は急速に成長し、主要な新しい情報開示がほぼ毎日行われました。記者はカーターのブリーフィングブックに書き起こした議論を比較したところ、レイガンがカーターがそれを出版する前からカーターの発言に反論していたことが判明した。司法省は捜査を開始し、レーガンのキャンペーン助手のファイルに見つかったカーターの論文はひっくり返されました。ホワイトハウスはカーターの文書数百ページを公表し、レーガンは記者たちの質問に冗談を言い、こっそりと答えた。続いて、ストックマンは、カーターのブリーフィングブックの「略奪コピー」について、ミッヒ州カソポリスの楽観クラブ弁論会の当日に話したことを明らかにした。

ブッシュ氏が海外を旅行する最初の1週間の終わりまでに、FBIがこの事件に巻き込まれた。同時に、7月が始まったとき、物語は新しい次元を引き継ぎ始めました。ケイシーはCIA長官となり、1980年にイラン人質を巻き込んだカーターによる「10月サプライズ」に対して「情報作戦」を遂行していた。それに加えて

原版ページ 5

レーガンの最初の国家安全保障顧問リチャード・アレンは、選挙運動中に国家安全保障会議内でスタッフからの報告を受け取った。アレンは、これは事実であることを確認したが、受け取ったものの感度は最小限にとどめた。

ブッシュが海外旅行を終える前に、ホワイトハウスは自身の調査を諦め、FBIとアルボスタ下院の副委員会に委ねた。

7月7日、ブッシュはアイスランドのレイキャヴィークで2週間の海外旅行を行った。ワシントン・ポスト紙で「私はそれを理解していない」といった言葉で引用され、「それについて文字通り知らない天国に感謝する」と述べられている。しかし、彼は「底辺まで到達し、混乱をクリアして取り出す」ための徹底的な調査があるべきだと強調した。彼はいくつかの異なる方法で何度も何度も同じ点をとった。全ては、明らかにミスター・クリーンの高貴なパーチからだった。

ブッシュは彼の願いを叶えている。2週間の休眠期間で、ほぼ必死のペースが、復帰後に落ち着きを見せた。でも 今 うっかりしてるみたいで だまされている。鍵を握る下院の捜査は、これまで実施されてきたものよりもずっと大きな取り組みに向けて準備を進めている。7月末までに、アルボスタの小委員会は、スタンフォード大学フーバー研究所でレーガンのキャンペーンファイルを直接アクセスするための取り決めをホワイトハウスから解任した。調査スタッフが拡大中です。元ウォーターゲート捜査官のジェームズ・ハミルトン氏が特別顧問として雇われました。人のスコアは疑問視されるべきです。ラベル「Debate-gate」が広く使用されているのも不思議ではありません。

ラベルは部分的に正しい:Debate-gateのステークは、Watergateのステークと同じ高さです。彼らはホワイトハウスと米国政府の支配を担っている。そして今、Watergateで成功していた技術やトリックの多くが再び適用されています。ニュースメディアによるオーケストレーション。そして最も重要なことは、ホワイトハウススタッフ内の部門の開発です。

原版ページ 6

ベーター博士が多くの音声書簡紙の報道で詳しく説明しているように、これらの部門は、米国政府を支配するために戦っている2つの反対勢力を反映しています。ロックフェラー・カルテルは1979年のネルソン・ロックフェラー殺害事件(AL#42)で権力を奪い始めたボリシェヴィキから再び支配権を奪おうとしている。

まだ初期段階にあるディベート・ゲート・フラップでは、実際には政府の「ブッシュ」派と「レーガン派」派の間に戦線が引かれている。特に現在、ホワイトハウスのベーカー長官とCIA長官のケーシーとの対立が起きている。カーター文書についての彼らの声明は、一方の頭部または他方が転がる段階を設定する直接矛盾している。当初、ベイカー(ブッシュ派)は大いに熱を帯びたが、ケーシーは「記憶がない」物語に隠れていた。しかし、それはよくベイカーのために沸騰を傾斜させる効果があるかもしれません:少し不快感の後、圧力はオフになります。それがケイシーをその場で残すでしょう。

ケーシーはレーガン自身ではなく、議論の直接の標的である。それが、Debate-gateをWatergateと違うものにする理由です。ロックフェラー・カルテルはブッシュ派によって再主張を試みており、そのためにはケーシーを現場から外さなければならない。

ケイシーが追放できるなら、CIAのロックフェラー・カルテルを復活させるための扉を開く。元CIA長官のブッシュ氏は、これがどれほど重要であるかを知るべきです。

ディベートゲートが成功すれば、ロックフェラー・カルテルの米国政府に対する支配権回復への闘争における影響力が高まる。これは、締め切りの2日前(AL#76)にヘイグの追放によって昨年阻止されたクーデターのような変装したクーデターの舞台となる可能性があります。今回は大きなレバレッジがあれば、クーデターは成功するかもしれない。

興味深い政治的事実を考えてみましょう:共和党のブッシュは自身の政権の議論ゲート調査を熱心に支持していますが、下院議長のティップ・オニールは民主党員の政治的責任として反対します。不思議な!1963年のリンドン・ジョンソン同様、ジョージ・ブッシュは、1984年の大統領選挙で、突然、政治的な継承者の地位に就く。

原版ページ 7

ポーランド教皇の死後:なぜウェールズが「焼かれた」のか

1983年8月31日は、ポーランドの重要なシンボルの日となります。グダニスク造船所でのストライキにおける連帯労働組合の誕生の3周年となります。これらのストライキを主導したレフ・ウェールズは、それ以来ポーランドにおける「独立した」労働運動の象徴となっている。しかし、ウェールズの記念日が近づくにつれて、連帯の達成と力ではなく、その失敗の象徴となっている。

ウェールズのこの劇的な減少は、6月下旬の見事な出来事の転機の結果です。教皇のポーランド訪問の終わりに、ウェールズは教皇ヨハネ・パウロ2世として世界に知られる男によって試合から除幕されました。

何が起きたのか、その理由を説明するには、まず重要な背景を思い出して呼び出す必要があります。過去50年間、バチカンは東西間の闘争の戦場でした。5年前の今月、ベーター博士は、ちょうど行われた教皇ジョン・ポール1世の選挙は、ローマカトリック教会が積極的に反ロシア政策に転換されるという劇的な変化の前兆であると報告しました(AL#37)。わずか1ヶ月後に新しい教皇ヨハネ・ポール1世が突然亡くなり、世界に衝撃を与えた。彼は455年ぶりの非イタリア人教皇である教皇ジョン・ポール2世に代わり、ポーランドからロシアに「立ち上がった」ことで知られる。

新しい教皇は、バチカンに侵入したボリシェヴィキのエージェントによる操縦に彼の選挙を借りました。彼らの目標はキリスト教徒のすべてと正反対であり、彼らはジョン・ポール2世のイメージだけを望んでいました。1978年11月下旬、教皇ヨハネ・パウロ2世はヨハネ・パウロ1世に先立たれたが、ボリシェヴィキの二重「俳優教皇」に置き換えられた(AL#41)。

ロシアを支配していたが、最近失脚したボリシェヴィキ(AL#38)は、革命と戦争を使って以前の力を取り戻したいと考えています。1979年1月、ベーター博士は俳優の教皇(AL#42)を使って、翌年5月にポーランドで革命を起こす計画を発表した。教皇は、聖スタニスラの戒厳900周年の非常に感情的な機会にポーランドを訪れることになりました。

原版ページ 8

反乱を起こすための 暴力的な事件の焦点ですこの計画は、東欧の全てを包含する反ロシア革命、すなわち「教皇の革命」に発展させるものであった。

クレムリンは火で火と戦うことでほぼ最後の瞬間にこの計画を阻止することに成功した:ボリシェヴィキの俳優教皇はロシアの二重に置き換えられ、訪問のタイミングはリスクを減らすために変更された。ロシアの「教皇」は、バチカンから反ソビエト的レトリックのピッチを下げ、代わりにローマと東方正教会の間のラッコに目を向けました。

ボリシェヴィキは、ポーランドでトラブルを誘発するための別の方法を見つけ、お気に入りの古いボリシェヴィキの名前「連帯」が与えられた「独立した」労働組合を創設しました。ベーター博士が報告したように(AL#59)、連帯はポーランドの労働者に全く奉仕する意図はなく、それを利用することを意図していた。確かに、連帯は一度もメンバーが大きな利益を得られるように一時停止することはなく、常に対立から対立へと移動した。ウェールズが国民投票を開催すると発表してから数時間後に、武道法で終わりました。

一方、ボリシェヴィキは以前と同じ目的のために再びバチカンに侵入することを決定した。1981年5月13日、教皇ヨハネ・パウロ2世を装ったロシア人俳優が、トルコ人雇人殺人犯であるメフメット・アリ・アグカ(英語版)(AL#65)にサン・ペテルス広場で射殺された。6週間前のレーガン大統領の銃乱射事件で起きたように、「教皇」は重傷を負ったが生きていた。それでも、両方の場合の結果は、ボリシェヴィキの利得が行われることを可能にする弱点の期間でした。1981年の終わりまでに、ベーター博士はボリシェヴィキが再びバチカンを支配したと報告した(AL#70)。

昨年5月3日付の中間ニュースアラート(元音声書簡テープ加入者に謝礼を贈る)では、新たな「教皇革命」計画が進行中であると報告した。本誌は、クレムリンが米国に本社を置くボリシェヴィキに強い警告を送り込んでいることも報じた。地震が起こらないCoalingaにおいて, リヒター6.5(AL#28)の強度を持つ人工地震により, 物理戦争による報復の可能性が示された。

原版ページ 9

カリフォルニアこれにより、ロサンゼルスやサンフランシスコ地域を中心に移動するのを妨げられた、不安定な状態にある巨大なサンアンドレアスの欠陥を残します。その中間、不運なCoalingaは、地震の不安定さの指標となり、一定の余震に苦しんでいます。

3月に「暫定ニュースアラート」#1で議論されたように、もう1種類の地球物理兵器である気象コントロールもソ連で使えるように準備されていた。ポーランドへの教皇の旅行に繋がる月の間に、それは使用されました。5月中旬にはユタ州からロッキー山脈を越え、グレートプレーンズ北部まで大量の晩春の吹雪があった。その後、天気はすぐにユタ州で始まった熱波に切り替えました。5月末までには洪水や泥流が起きた。メモリアルデーの週末に、ソルトレイクシティのステートストリートは砂袋が並んでおり、山で雪を溶かすのに先例のない流出物を運ぶために緊急川に変えました。カリフォルニアのシエラネバダ山脈をまたいで、大規模にできることを警告していた。でもカリフォルニアの天気は温暖だった。

ポーランドへの教皇の旅行が近づくにつれて、ユタの洪水災害は沈静化した...しかしポーランドでの緊張の蓄積はそうではなかった。ロッキー山地ではコロラド川を流れる熱波がまた始まりました。教皇の革命計画の決定的な時期は 教皇の訪問の中間点でした 当時 コロラド川下流で前例のない問題が発生したのです 流出は6月1日から193%の通常の117%から6月20日まで加速しました 巨大なダム - フーバー、パーカー、デイヴィス - はより広く広がりましたが 溢れていますダムを担当する干拓局の職員は、突如として人為的攻撃によって警備を解除されました。内陸の津波にまつわる事態を大規模洪水なしで管理する方法はありませんでした。今度はカリフォルニアの小さな隅々に影響する「制御された災害」となった。もう1つの警告。

この天候戦争の後で、巨大なフーバーダムは1935年に完成して以来初めてトップで制御されていない流出を経験しました。しかし、そのずっと前に、この東西の戦いの本当の行動はポーランド自体にシフト

していた。

新しいボリシェヴィキの偽造「教皇」がポーランドに到着したとき

原版ページ 10

6月16日、彼はすぐに軽蔑的で偽りのあるキリスト教の言葉で、不和とトラブルを助長するために話し始めました。例えば、その夜ワルシャワの聖ヨハネ大聖堂を離れると、「これは神の論理です。主イエス・キリストの黄金律のより完全な逆転を想像するのは困難です:「あなたが彼らにあなたにやらせるように他人にやれ」。しかし、この男を長い間ウォジティラ枢機卿として知っていた男だと信じていると、彼を見た何百万ものポーランド人のうち、そのような声明を分析することを期待できる人は少ない。政治的目的のための強力な精神的な欺きのためのこの機会は、教皇の革命計画がとても危険になったものです。

最初の革命計画における教皇の訪問の決定的な時期は、前述のようにほぼ中間点であった。この旅行の目立たない理由は、ポーランドで最も尊敬されているアイコンである黒マドンナの600周年を祝ったことです。彼の訪問の終わりに、「教皇」は、ウェールズ人の手を大きく強化するように設計された方法でレフ・ウェールズと会うことになっていた。これを強化するために、教皇のスピーチライターは彼の脚本に「連帯」という言葉を振りかけ、ポーランドへの8日間の訪問の後半に連帯組合自体への明示的な言及に至りました。

これら全ては、6月16日にボリシェヴィキがポーランドへ出発した直後に始まったソ連のKGB作戦の成功によって変更された。ロシアは、ポーランド革命計画に対するソ連の反応として、ボリシェヴィキを説得するため、コーリング地震と天候戦争を利用した。そして、最後の瞬間を待って、新しいクレムリンの支配者はバチカン自身を襲った。ロシアのダブルスは、キュリアのいくつかの主要なボリシェヴィキエージェントを置き換えました。

ポーランドでは、ウェールズはクゼストチュワで教皇と会うために期待されている旅行のためにバッグを詰めたが、彼は待つことになっているという知らせを受けた。教皇はゼストチュワに行きました。ウェールズはまだ待っていた。最後にバチカンの広報担当者は変更を発表した:彼はそこで教皇と会うことではなく、後で。

彼が都市で何度も話すように、偽造法王は彼らの連帯と強い政治的激励でオリジナルの脚本を読み続けた。6月22日には

原版ページ 11

驚いたバチカンの要求により(現在はロシアが特定の重要な位置を占めている)、ポーランドの軍事支配者であるヤルセルスキ将軍と予期せぬ第2教皇会議が開かれた。ボリシェヴィキの俳優はバチカンの指示に従い、ヤルセルスキと心からの握手の写真のためにポーズをとった。一方、ウェールズはまだかかとを冷やしていた。

翌日、教皇の訪問の終わりに、待ち望まれていたウェールズとの会合が開かれた。バチカンの新しいロシア人エージェントは、ポーランド南部のタトラ山脈のふもとにある休憩所で開催するように手配しました。安全保障は異常でした残りの家の職員は全員連れ去られた。記者は、白い教皇のヘリコプター3機の船団の到着と出発しか見ることができなかったので、遠くに保たれていました。

ボリシェヴィキの偽造法王が自宅に入ると、彼はすぐにKGBの代理人に拘留された。そして、同じ白い教皇のローブを着た新しいロシアの二重が優しく微笑んで、彼の指を急げ、ウェールズと話すために残りの家の別の領域に移動しました。ウェールズは、教会がポーランドで新しいアプローチを採る時が来たと判断したと知らされ、ウェールズの奉仕はもはや不要となった。その後、ウェールズは政府の護衛で出発し、故郷のグダニスクへ戻った。新しいロシアの「教皇」はクラクフ空港にヘリコプターで行き、ソビエトが建設したポーランドの旅客機に乗り、ローマへ向かった。

この記事の執筆時点で、ポーランドのボリシェヴィキの町は当分の間、徹底的に破壊されている。教皇の旅行でロシアが勝利したのを解こうとする最も重要な試みは、ローマ教皇がローマに戻った翌日の6月24日に行われました。バチカンの半公式新聞『ロッサーバトル・ロマーノ』に一面の論説が掲載され、ウェールズが「戦いに負けた」と報じられた。それは、可能な限り恥ずかしい方法で起こったことを明らかにし、それを変えるための試みでした。しかし、作家、副編集長のVirgilio Leviはすぐに解雇され、物語は一時的な恥ずかしさに過ぎなくなりました。ウェールズは「辞めるつもりはない」と述べた。7月初旬、グダニスクの造船所で彼の以前の仕事を返された3ヶ月未満で、Walesaは、彼がただ無許可の休暇を持つ必要があると決めました。かき混ぜるという透明な試みでした

原版ページ 12

彼の古い大義について他の人を集会させるのに使える公式な反応ですしかし、造船所の職員は餌に上がることを拒否した: 取り締まる代わりに、彼らは彼が戻ったときに彼の休暇を長く延長することを申し出ました。

教皇のポーランド訪問が終わった1週間後、ポーランドのトップ司教がローマに召集されました。カトリック教会は現在ポーランドで別の方向に向かっています。連帯による絶え間ない対立ではなく、現在はポーランドに教会が連携した農業基盤が構築されている。その目的は、ポーランドの農場を足に戻すために必要な種子、農機具、物資の資金を漏らすことです。ヨーロッパの食品の多くを供給していたポーランドは、何らかの形でねじれていない場合、このプログラムの下で再び開花する大きな可能性を秘めています。重要な点として、このプログラムの基盤は1年前にRockefeller Foundationによって行われ、そのスポンサーはボリシェヴィキに激しく反対している。

教皇がポーランドを訪問する前は、西洋の報道機関では、ヤルセルスキ将軍がこの出来事に近づく際に薄い氷の上にいることを示唆する多くの物語があった。しかし、彼は新しいクレムリンの支配者をとても喜ばせた。7月6日、教皇革命の防止に当たってロシア最高位のレーニン勲章を授与された。

* * *

レターコーナー

NewsALERTは、読者の皆様のために存在します。私たちは、あなたに耳を傾けるだけでなく、あなたに報告することを含めるべきだと考えています。ニュースに関連する何かについて、あるいは観察や質問、見逃したかもしれないことについて、私たちに書きたいなら、ぜひそうしてください。文字の認識や返却はできませんが、それらは読まれます。簡潔で読みやすいようにしてください。場合によっては、一般的な関心事と思われる手紙を公開する場合があります。

次の予定:1983年8月26日

NewsALERTは、Audio Books, Inc.によって年間24回発行されています。本社所在地:1629 K St。NW、#5092;ワシントンDC20006。より速いサービス書き込みのために:NewsALERT、P.O.Box 276、Savage、MD 20763。現在のサブスクリプション料金:米国とカナダで$ 45.00 /年; $ 70.00 /年他の国。米国外では、米ドルで国際通貨の注文で送金してください。

出典 · NewsAlert-sml/01/NewsAlert1_Pages_01_sml.jpg; NewsAlert1_Pages_02-03_sml.jpg; NewsAlert1_Pages_04-05_sml.jpg; NewsAlert1_Pages_06-07_sml.jpg; NewsAlert1_Pages_08-09_sml.jpg; NewsAlert1_Pages_10-11_sml.jpg; NewsAlert1_Pages_12_sml.jpg

通常号 第2号・1983-08-26

英語の原文

原版ページ 1

お知らせ

2 8月 26, 1983

この問題では、

宇宙戦争

スペースシャトルASAT計画の後退

ソ連が1977年に宇宙開発を成功させて以来、ほぼ6年が経ちます。現在、米国は、対衛星兵器(ASAT)によってロシアの軍事的優勢を破るために、反撃の態勢を整えています。ASAT兵器の戦いは、空をコントロールするためにドッグファイティングを空気優越戦闘機に相当するスペースを形作っています。この軍事計画に米国スペースシャトルが秘密に関わったため、昨年4月にTDRS衛星が軌道に乗る途中に「故障」した。Spacelabのような本格的な科学ミッションでさえ、現在、スペースシャトル計画の軍事的な改ざんによって危険にさらされています。

ハリケーン「アリシア」と「熱帯暴風雨バリー」

アンドロポフ・クレムリンは、ASAT兵器を使ってソ連の宇宙発電に挑戦するアメリカ軍の準備を十分に認識している。宇宙ベースの気象コントロールは、今月、そのような米国の攻撃に対して警告するために使用されています。NASAの2つのターゲット、ヒューストン宇宙センターとケープカナベラルのパッドにあるシャトルをターゲットとして、アリシアとバリーという2つの人工嵐が、この警告を発した。

1983年オーディオブックス株式会社設立。

Al# Dr. Beter Audio Letter® カセットテープ #AB# AUDIO BOOK® カセットテープ #ST# SPEIC TAPE #

Audio Books, Inc.が制作するこれらのテープは、NewsALERTから注文することができます。

原版ページ 2

宇宙戦争

1983年8月18日、ソ連のユリ・アンドロポフ大統領は、クレイボーン・ペル上院議員(民主党)率いる上院議員を2時間近く代表団と会談した。その後、ペール上院議員は会議で「新しい地盤が耕された」ことはほとんどないと述べました。アンドロポフは、ソ連が全ての反衛星兵器(ASAT)を撤廃することに同意する用意があることを発表した。Pell氏は、既存のシステムを「解体」し、新しいシステムの開発を禁止することを提案した。

アンドロポフ対衛星禁止の提案は、その日アメリカで最も顕著なニュースアイテムからは程遠いものでした。ハリケーン・アリシアがテキサス州海岸を襲ったのと同じ日、特に影が隠れていた。それに比べると、もう1つのアームコントロールの取り組みは、多くの人がちょっと乾燥して退屈な印象を受けたのかもしれない。

状況下において、アンドロポフの提案は公的なレベルではほとんど関心を引かなかった。しかし、これらの同じ状況は、アンドロポフの言葉は、確かにここの特定の政府のサークルで強い注目を集めました。ハリケーン・アリシアがペール上院議員の代議員とアンドロポフの会談の日を襲ったのは偶然ではなかっ

た。実際、モスクワでの会議が進行中であったその時点で、テキサス州に嵐が上陸していました。ソビエトの気象制御のこの最新の製品は、アンドロポフの言葉が無視されないことを保証するために計算されました。

今月のアンドロポフの提案は、衛星兵器に関する彼の今年の2度目の提案です。4月中旬、彼は「利害関係のある国」に対し「いかなる種類の武器の宇宙への展開も禁止する条約を策定することについて、遅滞なく交渉テーブルに座ること」を要請する声明を発表した(強調)。レーガン政権は、このアイデアに対する最近の口論にもかかわらず、完全に無視した。クレムリンの提案が繰り返され、今回は天候戦争によって強調されました。

まさにAndropovが考えていることは、まだはっきりしていない。しかし、ほぼ6年間、ソ連は軍事的に宇宙でルーストを支配してきました。そして今、米国は宇宙発電の更新を競っている。反衛星兵器が鍵だ。

原版ページ 3

スペースシャトルASAT計画の後退

8月18日に行われたアンドロポフとアメリカ合衆国上院議員との会談について、ソ連の通信社タスは、対衛星兵器(ASAT)を配備する最初の国ではないと述べた。厳密に言えば、それは真実ですが、それはそれが言うことのように見えることを言っていません。

ロシアがASAT兵器を最初に配備したのは、米国が約20年前に最初に実施したためだ。1960年代初頭と半ばに、アメリカは太平洋に2つのASATシステムを配備した。これらはそれぞれTHORロケットとNIKE ZEUSロケットに基づいており、核弾頭を持っていた。1965年と1967年にそれぞれ解体されたが、その理由のひとつは、電磁パルス(EMP)効果によって敵の衛星だけでなく、友好的な衛星も無効にできると考えられていたためである。

ロシアのASATシステムの運用開始は10年後の1977年に始まった。ロシアのASATシステムは、粒子ビーム兵器で武装した、コスモスインターセプターとして知られる核動力の有人衛星群から構成されている。1977年9月20日、アメリカの偵察衛星がロシア北部の巨大な火球でコスモス929によって破壊された。一週間後、姉妹宇宙船コスモス 954 は、特殊な中性子ビーム兵器を使って、月面に隠された米軍基地を爆撃し、それを発射した。ベーター博士はその月これらの出来事について報告した(AL#26)。

ベーター博士が報告した事実はすぐに明らかとなった。1977年10月、当時の国防長官ハロルド・ブラウンはペンタゴンで記者団に対し、ソ連はASATの作戦能力を達成したと語った。しかし、彼はそれを説明することを拒否し、記者はロシア人が古い爆発衛星の概念を使用していると誤って推測した。同月、スカイラブはアメリカ上空にある巨大な火の玉で破壊された(AL#27)。見出しの謎が消えた後、NASAは、スカイラブが予期せず軌道から沈んだというフィクションに基づいて、長期間の隠蔽作業を開始した。その後、コスモス954号がアメリカ月面基地との決闘で損傷し、4ヶ月後にカナダ北部に壮大な緊急着陸を行った。公共消費のためにそれは「原子力衛星事故」として記述されました(AL#30)

原版ページ 4

ロシアのASAT兵器の運用開始は、軍による全面的な宇宙奪取の始まりに過ぎなかった。1977年の最後の数ヶ月の間に、戦略的な有人宇宙兵器の全「宇宙三脚」が配備され、それ以来大幅に拡張され、改良されている。スペース3の1脚は、ソ連の宇宙インターセプターASATの艦隊です。三脚の2本目の脚は、米国の秘密基地が活動から解放された後に、月に設置されたソ連の軍事基地の複合体です(AL#27、28、29)。3番目の脚は「宇宙圏」(AL#29, 31, 32)と呼ばれるエレクトログラビティプラットフォームを浮上させるロシアの艦隊である。

これら3つの軍用宇宙システムのうち、ASATの偵察機であるコスモス・インターセプターは、ある意味では最も壮観ではない。例えば、コスモスフィアは、1977-78年の冬の間に、米国東海岸および他の地域における一連の神経障害の空気ブームを担当していた。彼らは、チャージド粒子ビーム兵器をデフォー

カスモードで使用して、大気中に巨大な爆風を発生させることで、その存在を知らせていた。米国政府は、「専門家」にさまざまなかなりばかげた原因で爆風を非難させることによって、当時の爆発について人々を落ち着かせることに成功しました。これらの公式な説明は後に静かに否定された(例:AL#53)が、大衆をリラックスさせ、ブームを忘れさせる目的を果たしていた。心理的な戦争のこの小さなエピソードで、ロシアは最終的に「空のブーム」キャンペーンを放棄しました。

ロシアの月基地に配備された粒子ビーム兵器は、ASATまたはホバリング宇宙圏によって発射されたものよりも桁違いに強力です。配備から約6年で、彼らは陸地目標に対して発射されることはなかった。1977年11月19日、ベンガル湾のインド沖にある巨大サイクロン(英語版)の中で、最初の実験的な月光線発射が行われた。その結果、大きな二重のフラッシュが発生し、その後、大きな大災害(AL#29)でインドの沿岸低地を不透明にするために嵐からレースでやって来た巨大な潮の波が続いた。二重のフラッシュ現象は、月のビーム発射の特徴であり、そのような発射が老朽化したヴェラ衛星によって誤って検出された南大西洋での原子爆弾試験の可能性の噂を引き起こしました。実際に起こっていることは

原版ページ 5

海上で嵐を人工的に生成できる気象修正技術(AL#54)。一度生成されると、これらの嵐は、上層大気中の電荷パターンを操作するためにビーム武器を使用する宇宙飛行隊によって誘導され、維持される。

これらの宇宙ベースの気象制御技術は、ロシアが宇宙であまり知られていない支配の非常に壮大な結果である。それらは、宇宙エネルギーの傘の下で行われた、東西のバランスの急激な変化の1つの側面です。クレムリンは、アメリカが密かに継続している軍用月計画によって動揺していた1977年以前の状況に再び状況を逆転させるつもりはない。

同じトークンによって、ペンタゴンは正確にそのような反転をもたらすと等しく決定される。ロシアの宇宙権を解く一つの方法は、ソビエト連邦内の宇宙物流ネットワーク、すなわちソビエト連邦の宇宙基地を攻撃することです。そのためには、米国による核攻撃が十分だ。だからこそ、米国は5年ほど前、秘密裏に最初の核攻撃戦略(AL#37)に移行し、MXミサイル論争などの問題でますます明らかになっています。

新しい反ボリシェヴィキ・クレムリン(AL#38)の手によってロシアで以前の力を失った後、現在ペンタゴンを支配しているボリシェヴィキは、ロシアに対する実際の最初のストライキを行うためにすでに2回試みています。1980年初頭にイランとロシアがアフガニスタンに侵攻した事件(AL#53, 54)が起きた。2回目は1982年9月(AL#79)。ペンタゴンが破壊を望んでいたソ連の宇宙軍に妨害された。現在、ロシアに対する最初のストライキ(AL#80)で3度目のリサイクルに向けた取り組みが進行中ですが、それはもはや追求されている唯一の戦略的な道ではありません。

ロジスティクスの後、ソ連のスペース3で最も弱いリンクは、コスモスインターセプターASATの艦隊です。これらは1977年に配備された三脚のうち最初の脚であり、それはそれらが地球近傍の宇宙制御を確立するためであった。航空戦における航空優勢戦闘機と同様に、宇宙インターセプターは宇宙に保護傘を確立した。残りの2人は

原版ページ 6

有人宇宙飛行とシャトル船が月面へ移動し、軌道を周回する宇宙ステーションを石として使う。

5年と6年前、アメリカはロシアの宇宙飛行場を攻撃する手段を一度配備すれば、直接攻撃する手段はなかった。唯一の可能な攻撃はロシアの地上基地に対するものであったので、計画が進められました。ペンタゴンは、ソ連が地球付近の宇宙を制圧するために使う予定です。もしそれが実現できれば、次のステップは、宇宙におけるアメリカ軍の恒久的な存在を再び確立することになるだろう。それにより、ソ連宇宙線3本目の2本足、つまりホバリングする宇宙圏と月面基地に対する、米国による攻撃の舞台が整う可能性がある。これらすべては時間がかかり、非常に困難です。しかし、ロシアが宇宙をコントロールできるなら、少なくとも可能性はある。

昨年4月、暫定ニュースアラート#2(元Audio Letterテープ購読者には、褒め言葉で送られてきた)で、アメリカの衛星攻撃兵器が初めて使用されたことを報告した。アメリカのASATは、小型の赤外線ホーミング弾頭を備えた、3,000ポンド(約1.3メートル)の18フィート(約2.3メートル)のロングミサイルである。F-15戦闘機から高高度で打ち上げられる。飛行テストはまだ行われていないが、作戦展開はワシントン州マコードAFBとバージニア州ラングレーAFBで行われる。1982年12月28日、ニューメキシコ州ホワイト・サンズ・プロヴィング・グラウンドでASATがF-15から発射されました。目標となったのは、ソ連の宇宙インターセプターであるコスモス1402だった。ロシアのASATがアメリカのASATによって破壊されたのは初めてでした。

これは、近い将来、ロシアの軌道上の宇宙インターセプターの全艦隊に対して、米国の突然の攻撃の可能性を舞台にしています。F-15戦闘機は、米国、ヨーロッパ、そして世界中に配備されています。それらすべては、新しいASATミサイルの発射車両になる可能性がある。ロシアは、この1日で、USAF宇宙司令部の指揮下で行われる世界的な調整された作戦を心配している。F-15は、ASATミサイルを投下した、広く分離した空軍基地から離陸する。NORADからのデータを追跡して、それぞれが近づく宇宙インターセプターでミサイルを発射する。すべて

原版ページ 7

アメリカのASATは昨年12月にホワイトサンズから発射されたものと同じくらい成功したが、ロシアの結果は壊滅的になるだろう。数分で、全世界を周回するすべての宇宙インターセプターは動作を停止される。

もしそうなれば、ロシアは、他の3つの宇宙空間に対して可能な限り迅速に行動することを続けることを非常によく知っています。それを可能にするよりも、ソ連宇宙司令部が何らかの報復措置をとることは確かである。少なくとも宇宙戦争は、1977年9月の収穫月の戦い以来の激戦であった。そして、宇宙に対する闘争が、米国とロシアの間ではるかに危険なオープンな核対立に発展する可能性は非常に現実的なリスクがあります。

昨年4月、スペースシャトル6号の隠れたピギーバック軍事ミッションにより、さらに賭けが増加しました。暫定ニュースアラート#2で報告したように、TDRS通信衛星が故障した軌道に入った事故は偶然ではなく、意図的でした。すべての目的は、IUSロケットブースターを周期的に赤道上空22,300マイル(約2万2,300km)にあるロシアの早期警戒衛星に接近させる軌道に置くことだった。IUSのブースターは、将来のロシアに対する最初の攻撃の一部として、いつの日か突然使用するためのASAT弾頭のクラスターを装備し、変更されました。

4月の宇宙飛行への脚注として、TDRS衛星は最終的に最終軌道への道筋を固めたことに気付かれるべきです。その後10年間、衛星を宇宙空間に正確に配置するように設計された小さな操縦スラスターは、数週間にわたって繰り返し発射された。6月29日、ようやく駅に到着した。TDRS衛星は、次の10年間にステーションキープに必要な200ポンドではなく1300ポンドの燃料を積むために「起きた」ためだけに可能でした。全体の状況が計画されていることを疑っている人は、その1100ポンドの余分な燃料について考えてください。宇宙飛行は常に正確に最適化されており、重量は最小限に抑えられている。6,000ポンドのコストで、1100ポンドの余剰燃料を静止軌道に投入するコストは少なくとも6,600,000ドルになる。NASAが燃料余剰分が必要だと事前に知っていなければ、それは全く意味がありません。

原版ページ 8

IUSロケットブースターが誤作動していたと推測されるため、アメリカ空軍宇宙司令部は4月に、高い静止軌道レベルでASAT能力を達成することを試みた。動作しなかった。4月中旬、アンドロポフは最初の対衛星兵器管理を要請した。彼の声明のタイミングは、TDRSミッションの直後に、偶然ではなかった。USAF宇宙司令部が、放棄されたブースターに搭載されている隠れたASATシステムを点検しようとしたところ、悪い知らせが聞こえました。復帰信号はありませんでした。ロシアの宇宙兵器が撃たれた。

IUSロケットブースターは、スペースシャトルから静止軌道に向かってTDRS衛星を推し進めたことで、多くのミッションにおいて作業馬となることが期待されている。この衛星は今月、第8シャトルミッショ

ンで、第2のTDRS衛星を静止軌道に投入する予定であった。また、スペースシャトル10号で、厳格に軍事的な秘密任務で使用する予定でした。

ロシアが昨年4月に放棄したIUSブースターでASAT弾頭システムを無効にしたことは、そのすべてを変えました。スペースシャトル計画の全スケジュールは、来年かそこらで混乱に陥った。空軍とNASAの共同軍事シャトル計画者は、IUSロケットブースターを使用する予定のすべてのミッションがしばらくの間ロシアによって非常に注意深く注目されることを知っています。

5月6日、NASAは計画中の2度目のTDRS衛星がスペースシャトル8号で打ち上げられなくなると発表し、昨年4月にIUSロケットの「故障」が判明しなかったと主張した。7月12日、空軍はエンジンシールの油圧損失が問題を引き起こしたと述べた。今のところ、問題を修正するのに1年のほとんどかかる可能性があると主張されている。

一方、スペースシャトルのスケジュールは、4月の宇宙での軍事計画が失敗したことの隠蔽に対応するため、左右にジャグリングされています。2度目のTDRS衛星打ち上げは、今月のスペースシャトル#8を予定していたが、来年にはスペースシャトル#12に戻される。今年後半に予定されているスペースシャトル10号の秘密の軍事ミッションが、スペースシャトル15号に一年戻されました。今、シャトル#12と#13の順序を反転する議論があります - 最初に飛行#13。など。

原版ページ 9

4月、アメリカのASAT兵器を、静止衛星を攻撃できる高いループ軌道に投入しようとする試みが、失敗に終わった。これまでのところ、大きな事故は、今秋のSpacelab 1ミッションを真剣に危険にさらすことだ。Spacelabは欧州宇宙機関(ESA)が製造した軌道科学研究所である。NASAとの調整により、スペースシャトルが軌道を周回する計画が当初から計画されている。

Spacelabは膨大な量の科学的情報を集めるように設計されている。ミッションが100%完了するためには2基のTDRS通信衛星が不可欠だった。スペースシャトルを使っていた空軍とNASAの合同軍事機械化のおかげで、宇宙ラボの「100%」ミッションが煙を吸う可能性は高まっています。TDRS衛星はせいぜい1基しか利用できない。これにより、Spacelabは計画された目標の60%-70%に制限される。そして最初のTDRS衛星が予定よりずっと遅れて軌道に到達せざるを得なかったため、そのシステムのチェックアウトも予定よりずっと遅れている。Spacelabのミッションは、何度も遅延を繰り返した後、現在は10月28日に再開されている。ESAはNASAに対して、共同ミッションに資金を一切残さずにESAを離れる可能性があると伝えている。

Spacelabほど大規模で計画が進んでいる科学的なミッションが放棄されることになるとは想像し難い。しかし、もしそれが起これば、その原因はスペースシャトル計画の軍事的な改ざんに直結する。

ソ連は、ASAT対衛星計画における米国の進展を監視しており、明らかにますます懸念されています。8月18日、ソ連のユリ・アンドロポフ大統領はASAT兵器の制御を提案し、彼の言葉は宇宙ベースの気象修正によって強調された。

ハリケーン「アリシア」と「熱帯暴風雨バリー」

3年前の1980年8月、アメリカ湾岸はハリケーン・アレンに脅かされました。先月、ベーター博士は、新しいソ連の気象修正技術(AL#56)のために、これまで見てきたものと異なるハリケーンが予想されていると警告しました。ハリケーン・アレンはその警告に従った。カリブ海を「ハリケーン」として

原版ページ 10

時速160マイルの風が吹いています海上で生成され、ソ連の気象管制官によって目的地に案内された人工嵐でした。気象予報家や機会法に反してカリブ海、キューバとメキシコのユカタン半島、メキシコ湾を通り抜けた。そして、メキシコ湾岸を脅かす準備が整ったのと同じように、突然崩壊した。ベーター博士が詳しく報告したように(AL#57)、ロシアの気象コントローラーは最後の瞬間のミスを犯していた。でも 学んだのです

報告されているように、ハリケーン・アレンは3つの標的地域を攻撃することを意図していた。3年後の今月、ハリケーン・アリシアはハリケーン・アレンが失敗した場所に成功した。ロシアの暴風雨制御システムの新しい改良を施して行われ、外科的精度で実施されました。そのタイミング、その目標、その行動、そしてその強烈さの中で、ハリケーンアリシアはメッセージを送信するように設計されました。1週間後、このメッセージはフロリダを襲った熱帯暴風雨バリーによって補強された。

ストームズ・アリシアとバリーは、1つの大きな新素材を共通に持っていた。ハリケーン・アレンや他のいくつかの嵐とは異なり、この2人は月からの爆風で海に嵐を吹き付けることはなかった。いずれの場合も、ロシアの気象管制官は局地化され、自然に発生した混乱に捕らえられ、それらを大きな嵐に巻き上げました。

ハリケーン・アリシアに成長した種は、ルイジアナ州南部の単なる雷雨だった。上層大気にホバリングする宇宙飛行隊は、荷電粒子ビーム兵器を使って、雲を電気的に種まきし、湾の暖かい水面を案内して強化した。ハリケーン部隊に成長すると、アリシアはテキサス海岸に近づき、その後ガルベストン沖で80マイルを一時停止してさらに強化した。そして、その時間に、そして風が時速115マイルに達すると、アリシアは上陸した。

ロシア人は象徴主義を信じており、武器を使ってメッセージを送ると、象徴的な方法でそれを特徴付ける。アンドロポフ氏が米国上院議員に、宇宙での衛星兵器対照の緊急の必要性について語ったところによると、宇宙兵器によって導かれた嵐は名目上の中心に降り積もった。

原版ページ 11

NASAの有人宇宙飛行センターはヒューストンから22マイル南東、州間高速道路45号線沿いにある。ハリケーン・アリシアはゴールヴェストン島の西端に上陸するが、これは目標ではなく、ソ連の目標に付随する損傷があった。ハリケーンは州間高速道路45号線の西に並行して内陸に向かっていた。NASAとヒューストンへ

アリシアがNASAとヒューストンに接近したとき、ターゲットエリアは嵐の右側にあった。その側では、嵐そのものの前方の動きは、目の周りの循環による風速に追加します。したがって、風速は、例えばガルベストンの東にあるアリシアが海岸に向かった場合よりもずっと高かった。NASAの宇宙センターでは、ハリケーンが窓を壊し、ドアを壊し、木々を吹き飛ばし、停電した。NASAセンターが非常用発電機に切り替えたため、嵐はヒューストン自身に押し寄せました。風は時速94マイルまで上空に、何千もの窓がなくなったとマークされ、その破片は中心街を散らかし、その地域を封鎖した。ハリケーン・アリシアが起きた後、100万人以上が停電した。少なくとも20人が死亡し、12億ドルの被害を被ったと、この嵐は非難されており、米国史上最も高い嵐となっています。

ハリケーン・アリシアは、米国の宇宙戦争専門家が、ロシア宇宙軍を攻撃するためにスペースシャトルを使い続けると、火で遊んでいることを思い出させる壊滅的な教訓でした。数日後、2度目の暴風雨、熱帯暴風雨バリーは、ポイントを繰り返すために使用されました。

ハリケーン・アリシアと同様に、熱帯暴風雨バリーは当初の小さな自然災害から構築されました。それは、大西洋からフロリダに向かって西に向かって意味する雲とシャワーの低次システム、いわゆる熱帯波として始まりました。6:00 p.m。8月23日火曜日、それはフロリダの先端の南東の熱帯波でした。宇宙の戦隊が働きに行った。風が強くなり、雨が重くなり、「熱帯低気圧」のレベルに高まるにつれて、目の最初のヒントが形成され始めました。それは急速に強化を続けた。同日の午後11時までに、わずか5時間しかかからず、時速45マイルの風を吹き、本格的な熱帯暴風雨バリーとなった。その後、北へ...ケープカナベラルへ向かった。

原版ページ 12

翌日、スペースシャトル・チャレンジャーが打ち上げられる予定の夜間ミッション#8のカウントダウンが開始された。近づいてくる嵐は時速55マイルの風まで上昇し、60度まで上昇した。異常な速さで嵐が積み重なったため、シャトルを室内に戻して安全に移動させるには既に遅すぎた。できることは、それをパッドと希望に結びつけることだけです。

この飛行では、6月のスペースシャトル#7と同様に、軍事ペイロードはありません。そのため、ロシアの気象戦士たちは、シャトルを破壊できるハリケーンまでバリーを積むのをやめた:クレムリンの目的は、挑発ではなく抑止することであった。8月25日、熱帯暴風雨バリーは直ぐ西へ向かい、メルボルンを通過し、シャトルの危険レベルを少し下回った。これにより、ハリケーン・アリシアと共にヒューストンに以前に行われたように、20マイル北にあるケープ・カナベラルが、嵐の右端の高エネルギー地帯に置かれた。ロシアのメッセージは明らかでした:もしこのシャトルに別の秘密の軍事ペイロードが乗っていたなら、彼らは強い嵐によってパッド上でそれを無効にできたでしょう。

小さな初期障害から大きな嵐を発生させる新しいソ連の能力は、ロシアの気象戦争能力を以前よりも柔軟にします。海から遠く離れた大きな嵐を発生させ、それらを標的領域にドラッグすることはもはや不可欠ではありませんが、これはまだ可能です。今では、海岸地域で常に自然に起こっている小さな障害を制圧し、それらを近くのターゲットに正確に導くことができる大きな嵐にホイップすることができます。ロシアは、米国が衛星攻撃に反対する戦争を成功させないという彼らの決意を強調する手段として、この新機能を実証することを選択した。

私たちの主イエス・キリストは、彼らの方法が正当化されているかどうかについて、新しいクレムリン指導者を判断します。その間、彼はおそらく、ますます彼を無視するアメリカについて、すでに判決を発音しています。私たちは嘘つきのリーダーに従っており、その嘘は私たち全員に困難をもたらしています。

次の予定:1983年9月9日

NewsALERTは、Audio Books, Inc.によって年間24回発行されています。本社所在地:1629 K St。NW、#5092;ワシントンDC20006。より速いサービス書き込みのために:NewsALERT、P.O.Box 276、Savage、MD 20763。現在のサブスクリプション料金:米国とカナダで$ 45.00 /年; $ 70.00 /年他の国。海外では米ドルで国際送金をお願いします。

出典 · NewsAlert-sml/02/NewsAlert2_Pages_01_sml.jpg; NewsAlert2_Pages_02-03_sml.jpg; NewsAlert2_Pages_04-05_sml.jpg; NewsAlert2_Pages_06-07_sml.jpg; NewsAlert2_Pages_08-09_sml.jpg; NewsAlert2_Pages_10-11_sml.jpg; NewsAlert2_Pages_12_sml.jpg

通常号 第3号・1983-09-09

英語の原文

原版ページ 1

お知らせ

1983年9月3日

この問題では、

展望:殺人外交(その1)

最近3つの急速発砲事件が「殺人外交」で行われました 人間を殺害して国際関係に変化をもたらす事件です フィリピンのアキノ暗殺事件 レバノンのアメリカ海兵隊死者 ソ連の韓国航空747便を撃墜した事件などです 数日のうちにですこれは、これらのイベントに対処する2つの問題の最初のものです。

大韓航空の大量虐殺 : 誰が、どうやって、なぜ

5年ぶりに大韓航空がソビエト連邦で最も敏感な地域に飛行し、撃墜されました。いずれの場合も、侵入は「偶然」と表現され、ソ連は警告なしに攻撃を告発されている。1978年の事故では、乗客の大半は、その料金に矛盾して生き残った。しかしこのとき、韓国人747人のうち269人の乗客全員が死亡した。米国は、ソ連に対する大規模で非常に効果的なプロパガンダ攻撃を強化しています。1978年のガイアナ大虐殺のような大韓航空大虐殺は、人間の命を意図的に犠牲にした。予想どおり、一夜にして世論を変革し、東西関係の転機になりつつあります。

1983年オーディオブックス株式会社設立。

Al# Dr. Beter Audio Letter® カセットテープ #AB# AUDIO BOOK® カセットテープ #ST# SPEIC TAPE #

Audio Books, Inc.が制作するこれらのテープは、NewsALERTから注文することができます。

原版ページ 2

展望:殺人外交(その1)

1983年9月1日早朝、極東のソ連軍基地を通過した韓国軍の747ジャンボジェット機が空から発射されました。その日からこの日までの間、世界は韓国航空007便(以下、KAL007)の事故に見舞われてきました。

4日後の9月5日夜、レーガン大統領はこの事件についてテレビ演説を行い、「大韓航空大虐殺」と呼んだ。その名前は、このような恐ろしい出来事に相応しい名前であり、NewsALERTもそれを使用します。しかし、アメリカ政府の公式発表の残りの部分は、NewsALERTが何のために公開しようとしている半真実と嘘のパッチワークです。

ソ連の声明も光よりも熱を作り出しました。今クレムリンの気分は、1つの言葉で説明することができます:RAGE。ロシア人は、災害の為に十字架につけられていると感じていますが、それは恐ろしいことですが、彼らのせいではありません。彼らは物語の彼らの側は完全に無視されていると感じています - そして、不満に、彼らはインシデントの自身の説明にいくつかの真実でないコメントを含めることによって、自身の問題を複雑にしています。ロシアの熊の怒りは日々高まっており、2日前のマドリードのソビエト外務大臣アンドレイ・グロミコの怒りと厳しい言葉に反映されています。彼はこのエピソードの繰り返しに対して、一部のリスナーが口を閉ざした点について警告した。怒ったロシアのクマは、その生き残りとして見たもののために抵抗する準備をしています。

大韓航空大虐殺は、表面よりも深刻で危険です。それは事故でもなければ、孤立した出来事でもない。世界の出来事の方向性を根本的に変えるために、グループとして設計された「殺人外交」における3つの急速な火災事件のうち3番目でした。この三つの出来事は、（1）8月21日のフィリピンでのアキノ暗殺、（2）8月29日のレバノンでの米海兵隊に初めて死者が出た攻撃、（3）9月1日の大韓航空007便の撃墜である。

この3つのうち、韓国航空虐殺は、世論において世界的な反ロシアスタンプを作成するための鍵です。

原版ページ 3

他のイベントのステージを 設定するのを手伝ってくれましたそのため、このNewsALERTの全問題を、大韓航空大虐殺に関する詳細なレポートに捧げます。これは、このターンポイントイベントのシーケンスに関する2つのパートレポートになる予定の最初の部分を構成する。次の問題(展望:殺人外交—パート2)では、レバノンとフィリピンの状況に対処します。

大韓航空の大量虐殺 : 誰が、どうやって、なぜ

韓国747号のKAL 007号で起きた災害は、ニュースで出来事を見るとき、常に赤い旗として際立つべき音符があります。すなわち、それは一見答えられない質問のすべてを残しており、イベント自体は意味をなさないように見える。

ニュースでそのような大きな出来事を見るたびに、注意するのが賢明です。特定の重要な事実を知っていれば、ニュース記事は意味があり、質問に答えられることに安心することができます。だから「無意味」に見えるなら、それは情報があなたから保留されているという確かな兆候です。このような状況で公式声明を注意深く見てください: 提起される質問に対する回答が日々変化し続ければ、隠蔽が進行中であることは確実です。隠蔽したままでは真相が見えなくなるかもしれないが、どんな嘘をついても見られない。そして、それができるなら、後でピースを組み立てて、それが本当に何であるかを理解することができます。

1978年からのリラン

1978年に韓国のボーイング707がソ連の空域に飛行し、強制的に墜落した事件について、報道が伝えている。この前例は、最近のエピソードについてのほとんどのニュースアカウントで、まるで2つのイベントが互いに関係がないかのように、かなりカジュアルに扱われています。1978年のエピソードは、今起こったことのプロトタイプであり、その舞台となった。大韓航空007便に起きたこととその後のソビエト連邦の告発は、1978年の事件について何も知らずには理解できません。当時は、Dr. Beter (AL#33)のテープレポートで詳しく説明されています。

原版ページ 4

大韓航空大虐殺の後、新しくリリースした音声書簡「レファレンスダイジェスト」の所有者全員が相談してくださることを願っています。「韓国ジェット旅客機がロシアへ向かう」という指標から、今起こったことに対して考えられる、最も具体的な背景情報が導き出されます。詳細については、もちろん、Audio Letter #33自体を聴く(または再聴く)ことを強くお勧めします。5年以上前に公表されたこの情報は、韓国航空大虐殺を理解する上で極めて重要であるという疑念を抱かせるのに役立つはずです。

1978年に起きた大韓航空902便の事故は、パリからアラスカ州アンカレッジへ向かう途中のことであった。トランスポータ飛行の途中、パイロットは707ジェット機を浅い右利きUターンでロシア北部に向かって進路を出発させた。地上管制官は、ジェット機がレーダー範囲外であり、乗組員は正常に聞こえる偽の位置報告を定期的に送信するため、いずれも検出できなかった。後に、トランスポータ飛行に熟達した熟練飛行士が、どこか方向を崩して道に迷ったという疑惑が持ち上がった。707には、信頼性の高い三重冗長なナビゲーションコンピュータなど、最高のナビゲーションアシスタントが装備されていたにもかかわらず、これは。しかし、後に生き残った乗客は、飛行機の前方から背後へ太陽が移動したとき、彼らは心配になったと記者に言いました!

1978年のジェット機は、ムルマンスクの高度に機密性の高い潜水艦基地上空からソ連の空域に入り、多くの軍事施設を率いてコラ半島上空を進んだ。ソ連の戦闘機は707を迎撃し、無線と国際的に認められた視覚信号の両方で繰り返し信号を送った。彼らは無視され、飛行機はついに撃退されるまで飛行し、銃撃によって損傷した。ソ連の声明では、この件についてこのように説明されているが、アメリカ航空と韓国航空は当初、航空会社が警告なしに解雇されたという印象を与えていた。後に生き残った乗客は「警告なし」という話と断固として矛盾し、ロシア軍の戦闘機が一緒に立ち上がるのを見て、翼をたたくのを何度も繰り返してから攻撃したと述べた。

今回も米国は警告なしで攻撃を主張します。しかし今回は、その話に矛盾する生存者はいません。

原版ページ 5

1978年の韓国の旅客機がロシアへ飛行したのは、ソ連の空域への航空券として疑いのない乗客を使用した、必死の情報ミッションであった。その目的は、SALT II(AL#33)をめぐる闘争において、ソ連軍の警戒状況を確認することに限られていた。ロシアが軌道上のアメリカのスパイ衛星の破壊を完了していたため、このような非正常化対策が考えられ、約7ヶ月前(AL#26, 27)にプロセスが開始されました。

707号機が凍結した湖に墜落し、生き残った乗客が帰国した後、ロシア軍は機体から損傷した電子情報装置(ELINT)を回収した。当時は、当時保留されていたSALT II条約に関する自身の目的に干渉していたため、彼らはそのことを公にしなかった。しかし、2日前にマドリードでグロミコの言葉と同じくらい厳しい繰り返しに対して、私的なチャネルを通じて警告を出しました。5年後の1978年、航空会社の情報機関に対する警告がクレムリンを襲った。

大韓航空007便の破壊的なミッションは、1978年の情報ミッションの炭素コピーのように見えるように意図的に設計されました。どちらも大韓航空と同じ航空会社でした。どちらも、専門家、経験豊かな乗組員、そして最も優れた航海支援にもかかわらず、通常の飛行経路からほぼ不可能程度まで「迷った」と推定される。1978年にはマーマンスクの潜水艦基地、1983年にはペトロパヴロフスクの潜水艦基地に侵入が開始された。両便とも長距離飛行を継続し、さらに高感度区域を通過した。

そして、両方の飛行はソ連の戦闘機からのすべての警告を無視しました。最初の疑惑は1978年のエピソードで判明した。今度はまたうそをついている。例えば、ABC-TVペンタゴン特派員ジョン・マクウィーシーは9月1日、「米国の情報源は、ソ連が韓国の航空会社を無線で送ったが、反応はなかった」と報告した。アメリカの公式記事と対立する報道は早くからリークしていたが、1日か2日以内にまとめられた。しかし、今週レーガン大統領と国連がテレビで放映したソ連の航空防衛トランスミッションの慎重に設計されたテープでさえ、これらの警告のヒントが含まれています。例えば 戦闘機が

原版ページ 6

パイロットは言います「私はその周りを回っています すでに目標の前を移動しています」侵入機の前に移動することは、航空機が無線に応答しない場合の信号処理のために国際的に認められた手順の一部です。他にも2つまたは3つのヒントがテープエディタを過ぎてしまったようですが、意味がないと説明されています。生存者が介入しないため、警告のない攻撃の公式な米国のストーリーが広く受け入れられています。(ただし、正確な訳語であれば「標的」という用語を用いることは必ずしも攻撃が決定されたことを意味しているわけではない。レーダーの点滅を「目標」と呼ぶことは珍しくない。)

起こったことを理解するために: 始めに

簡単かつ確かに人気のあることは、NewsALERTがソ連に対する非難のスタンプに単純に参加することでしょう。確かに、サハリン島の空で起こったことは恐ろしいものでした。しかし、米国政府が行っているように、災害がどのように発生したかを決定せずに、非難を直すことは不可能です。否定できない事実は、この事件はロシアによって開始されたものではなく、戦闘員が攻撃する準備をしたときから始まったものではないということです。すべては、韓国のジェット機が禁止空域に飛び込んだときに始まりました。その場合、ジェットの誤った経路が誤っていたか、主張されているように、または意図的であったかどうかに大きな違いがあります。

韓国の747は事故に「迷った」のでしょうか?

レーガン政権は、韓国747の飛行の最終、壊滅的な瞬間に多大な努力と言語を捧げてきました。対照的に、そもそもどうやってそこに到達したのかという質問は、9月5日のテレビ演説でレーガンが「747は最新のコンピュータ化された航法設備を備えているが、コンピュータは人間の手によって提供された入力に応答しなければならない。

レーガン政権は、この2つのうちの1つ、航法コンピューターの機械的故障とヒューマンエラーのいずれかが起きたと主張しなければならない。さもなければ、KAL 007がコースから外れたという論争は誤って崩壊する。

原版ページ 7

この議論は表面的には妥当に聞こえるかもしれないが、この議論のような重大の場合、それは十分ではない。ある種の誤動作や誤りは比較的一般的であり、まれであるものもあれば、想像するのはほとんど不可能であるものもあるが、現実的な観点からは、信条の限界を越えている。レーガン政権が韓国747の惨事について信じるよう求めているものは、最後のカテゴリーに分類されます。

ナビゲーションコンピュータの故障

ボーイング747は、世界で最も洗練された信頼性の高い商用航法機器を備えています。大韓航空が運航する747型機には、他の航法補助機に加え慣性航法システム(INS)が装備されている。

INSは3重冗長なコンピュータシステムで、機体の動きを計測することで機体の位置を追跡します。3つの同一のコンピュータから成り、それぞれが、航空会社の位置を瞬間的に独立して計算する。1つはパイロットのオートパイロットに結び付けられ、もう1つは副パイロットのオートパイロットに縛られています。両者が合意している限り、飛行機は計算されたコースに従って飛行します。故障した場合、これは意見の相違を引き起こし、乗組員に警告される。3番目のINSコンピュータは、最初の2つのコンピュータのうちどちらが正しいかで投票するためにループに導入されます。

1回のフライトで失敗した3台のINSコンピュータのうち2台に対するオッズは非常に高い。たとえそれらが失敗したとしても、2人は互いに合意せず、パイロットはINSの使用を中止し、他の手段で操縦することを余儀なくされた。ラジオで放送された。故障したINSが誤動作を示すことなく間違ったコースで747を飛行するためには、2台のINSコンピュータが独立して誤動作しなければならず、それでも互いに同意しなければならない。それに対するオッズはとても天文学的なので、信じがたい。

ヒューマンエラー

KAL 007がコンピュータのプログラムミスのために行ったようにコースをオフにしたという提案も信じられないが、いくつかの異なる理由で。レーガン米大統領の報道官は、INSのやり方を誤解している

原版ページ 8

韓国人747号の死者をひどく侮辱し、国民を徹底的に誤解させる傾向がある方法で作業します。レーガンが先週の月曜日の夜にテレビに放映したように、「...コンピューターは人間の手によって提供される入力に応答しなければならない」。命令のテープがINSに入ると、パイロットはそれが正しいと期待しなければならないという印象を残す。INSは「コース上」または「オフコース」と言ういくつかの赤と緑のライトを持っているという印象を得ます。真実からは程遠いものはない。

INSは2つのことをする。一つは、航空機の位置を追跡し、パイロットにその位置を読み取ることです。もう1つは、あらかじめ選択したルートに沿って、コンピューターに入力された指示に従って飛行機を飛行することです。希望するコースをプログラムに誤りがあった場合、飛行機は間違ったパスをオフにします。ですが、これは非常に重要なことです。INSは、その間違った飛行経路に沿って747の真の位置を継続的に示します。実際、長年にわたって、プログラムミスは実際に何度か起こってきました。いずれの場合も、航空航法の一部であるさまざまなバックアップチェックによって、本当に害はなされないま

まキャッチされています。

アンカレッジからソウルまでのKAL007のような長い飛行の過程で、ナビゲーターが飛行機がコースにあることを確認するための二重チェックを行う定期的なチェックポイントがあります。航空地図の標準化に言及している。747の実際の位置をINSから読み出し、地図上にプロットすると、ナビゲーターは意図したコースから747の逸脱を発見する。その後、彼はコースを修正するためにコンピュータを再プログラムし、それはそれであろう。

韓国の747のような飛行機は、発見までにどのくらいの間、チェックポイントを離れているのでしょうか?9月1日,WBAL-TV, Channel 11, Baltimoreが放送したインタビュー番組において,その質問がWorld Airwaysの地域担当副社長に尋ねられた。パイロットとして何度もKAL 007で飛行し、インタビューを受けた。「誰かがミスをした場合、次のチェックポイントで間違いを犯してそこから抜け出そうとするのに30分から40分かかることがよくあります」と彼は言った。

米国とロシアの記録によると、ロシアは、オホーツク海を越え、サハリン島まで、カムチャツカ半島から約2-1/2時間韓国747を追跡しました。

原版ページ 9

その期間は、引用したインタビューによると、3点から5点までのチェックポイントの通過に対応する。しかし、747は危険地帯から抜け出すためにその進路を修正しませんでした。これは、60回以上そのルートを飛行した船長が禁止区域を十分に認識しなければならないという事実にもかかわらずです。5年前にロシア領空へ飛行した大韓航空902便の運命を韓国人乗組員がよく知っていたことも疑問の余地はありません。

「雷が2回」の要因

最後に、KAL 007が高感度なソ連の空域に侵入したのは、1978年の以前の出来事の事実上の複製であったという事実がある。1978年と1983年のインシデント(いずれもINS搭載航空機)はいずれもプログラムミスによるものと仮定し、これまでのすべての異議を無視するとします。実際の統計によれば、1つのプログラムミスのインシデントでさえ非常にあり得ない。いずれの飛行機もただ「迷った」と仮定すると、どの地点にも通過する可能性は小さいが、どちらも世界の各地域で最も敏感な地点で非常に正確に通過した。対して2度は、その考えが浮かび上がる。1978年5月、韓国の旅客機事故が起きたとしたら、誰が事故だと信じていただろうか?1978年4月の以前の出来事は記憶に新しいものであり、誰もが接続していたでしょう。

要するに、747が誤って「迷った」という米国のカバーストーリーは、感情的な魅力がありますが、単に立ち上がらないということです。しばらくの間、このカバーストーリーを締めくくるために設計されたあらゆる種類のストーリーを目にすることができますが、私たちは次のように言います。

本当に何が起きたのか

大韓航空007便の搭乗員は、米国、CIAの同機関を代表して、韓国CIA(KCIA)によって募集されました。彼らは、彼らの助けが緊急に特別な情報伝達飛行に必要であると説得された。彼らは、ELINT装置が747に搭載され、特定の正確な飛行経路を飛行するように言われました。彼らは 幸せにもかかわらず

原版ページ 10

1978年の韓国707事件で起きた、今回は危険は最小限になります。ブリーファーは、国際的インシデントを巡るリスクを冒すため、国際的イニシアチブに多くのリスクを冒していると説明した。その場合、彼らはソ連の空域内の比較的短い期間のいずれかの間に、いかなるジェット戦闘機も着陸に彼らを吹き飛ばさないように指示されました。

8月31日夜、韓国軍の747がアンカレッジを出発したとき、乗組員はELINTの装備が搭載されていると信じていた。しかし、ELINTギアはありませんでした。飛行士が話していたこととは対照的に、ソ連の空

域への彼らの旅行は真の情報ミッションではなかった:それは1つに見えるように設計されていた。緊急のELINTミッションについての物語は、韓国人が飛行するように求められていた危険なルートを正当化するためにのみ使用されました。実際には「大韓航空大虐殺」に終止符を打った自爆作戦のために徴募された。

韓国747号がカムチャッカ半島を通過したとき、通常の航空ルートとほぼ平行に飛行していたが、その西150マイル以上を飛行していた。ソ連の戦闘機はそれを傍受し、その光によって商業旅客機として識別した。747の乗組員は、ロシア人戦闘機による無線信号と繰り返しの翼を振る信号の両方を無視した。しかし、北海道の北日本に向けた進路であったため、ソ連の空域を離れるとそのまま出発することが許された。午前2時10分に、韓国人隊長が成田航空管制局に送ったラジオで「カンチャツカの南を無事に通り抜けた」という安心感があった。

747号線はオホーツク海を直進するコースを継続した。しかし午前3時を少し過ぎ、北海道とサハリン島に近づいたところで、機体は右に傾き、サハリン島南部に向けて真西に進んだ。ブリーファーは韓国のチラシに、この最後の分間の作戦により、747機がソ連の空域内を飛び入り、突破し、ロシア軍の防御陣が完全に反応するには早すぎると伝えた。彼らはトレーサーの警告ショットを期待するように言われたが、その時間は、要求されたより高い当局が実際の攻撃を承認するにはあまりにも短すぎる。ブリーファーによれば、747はソ連の空域を離れ、安全になるという。

説得力のある議論でしたが嘘でした

原版ページ 11

ロシアの防空レーダーは、オホーツク海を飛行する中で、継続的に機体を追跡していた。突然、サハリン島へ向かったため、ロシアはこれが普通の旅客機ではないと信じた。戦闘員は念のためすでにスクランブルされ、彼らは素早く閉じました。彼らは747を無線し、それを鳴らし、翼を振り、光を点滅させた。ホワイトハウスが公開したテープでパイロットが記述した一定の操縦に反映された一連のターンを除いて、応答はありませんでした。地上管制局は、この飛行機は旅客機ではなく好戦的な行動を取っていると主張し、再検証を要求した。これに対し、戦闘機パイロットは、その航法灯とストロボ灯が動作していると何度も繰り返した。(この点について、ソ連は照明が消されているという主張は真実ではないとしている。)最終的にトレーサーの警告ショットは、スクランブルされた6人の戦闘機の1つによって747を過ぎて発射されました。これは、戦闘機のうち3人のみに従うホワイトハウスのテープで削除されます。747号機も無反応で飛行した。ソ連の空域を離れる60秒前に、2発の熱探知ミサイルが発射され、747を空から吹き飛ばした。

大韓航空事故の理由

数ヶ月前から、アンドロポフ・クレムリンはレーガン政権に対して、停滞を阻止し、軍備管理に関する交渉を開始するよう、ますます効果的な圧力をかけてきました。例えば、昨年5月初旬、アンドロポフ大統領は、米国がヨーロッパに新しいミサイルを配備することを予見する公式に同意するなら、最新のSS20の多くを含むヨーロッパの劇場でかなりの数のミサイルを破壊することを提案した。昨年6月、無料の暫定ニュースアラート#4でこのオファーについて言及しました。レーガン政権はそれを軽蔑し、他の何かの意味として無視した。そこで、先月の終わりごろ、Andropovは、米国国務省でさえも、誰にとっても難解な言葉で彼の申し出を繰り返した。ヨーロッパ人は興味を持っていた。

欧州のミサイルに関する協議が9月6日から始まる予定で、ボリシェヴィキ・レーガン政権は一角に後退していた。軍事管理・軍縮庁が今、ケネス・アデルマンという男性が率いるのは、その戦略が「政治的な目的のために」武器管理を「恥じる」ことであるからです(暫定ニュースアラート#4)。世論は、米国をソ連とのいくつかの宿泊施設に向かって押し進めていた。解決策:変化

原版ページ 12

世論大韓航空大虐殺は、そのために考案されたものです。1978年のガイアナ大虐殺(AL#40)において、アメリカ政府によって行われた人間の故意の大量犠牲の航空版である。ガイアナの反響には、別の議員の殺害さえ含まれていた:ガイアナでは、それはレオライアン、今度はラリーマクドナルドだった。

大韓航空虐殺とその余波は、非常に正確な時刻表に従って調整されています。9月6日、ユーロミサイルの武器規制協議がジュネーブで再招集され、決定的、おそらくは決着のとれるセッションが行われた。同日、欧州安全保障会議がマドリードで開催され、東西関係改善に向けた強い合意を批准した。そしてその日、大韓航空虐殺のテープが国連で演奏されました。先週の9月6日は、平和への希望の日として期待されていた。大韓航空の大量虐殺は、その日を怒った対立の日へと変えた。

大韓航空大虐殺は、軍備管理の取り組みを完全に脱線させ、戦争の準備を倍増させるためのホワイトハウスの1-2パンチの前半に過ぎません。2度目の攻撃は、ロシアが既存の武器規制協定を不正行為しているという、半信義と真面目な嘘を使って、すぐに公衆の爆発であることです。大韓航空007便の運命によって生み出された、不快な気分を最大限に活用するように設計されます。

レーガン大統領は9月2日、ロシア海軍航空基地で、「平和と地球規模の軍縮というビジョンを広く打ち破る体制をどう考えるか」と発言した。これらの言葉がクレムリンによる迅速かつ間違った防御的決定に適用される場合、彼らは冷たく準備された方法で事件を手配した人々のために二重になります。私たちの主イエス・キリストは偽善ほど非難されました。私たちはレーガン大統領の靴の中に入れたくないでしょう。

次の予定:1983年9月23日

NewsALERTは、Audio Books, Inc.によって年間24回発行されています。本社所在地:1629 K St。NW、#5092;ワシントンDC20006。より速いサービス書き込みのために:NewsALERT、P.O.Box 276、Savage、MD 20763。現在のサブスクリプション料金:米国とカナダで$ 45.00 /年; $ 70.00 /年他の国。海外では米ドルで国際送金をお願いします。

出典 · NewsAlert-sml/03/NewsAlert3_Pages_01_sml.jpg; NewsAlert3_Pages_02-03_sml.jpg; NewsAlert3_Pages_04-05_sml.jpg; NewsAlert3_Pages_06-07_sml.jpg; NewsAlert3_Pages_08-09_sml.jpg; NewsAlert3_Pages_10-11_sml.jpg; NewsAlert3_Pages_12_sml.jpg

通常号 第4号・1983-09-23

英語の原文

原版ページ 1

お知らせ

番号4 23, 1983

この問題では、

展望:殺人外交(その2)

レバノンの海死とベトナム

1年前にアメリカ海兵隊がレバノンに導入されると、レーガン大統領は敵対関係にないことを約束した。しかし今、4人の海兵隊員が殺害され、さらに多くの負傷者が、露出した位置への長時間の攻撃で殺害されました。レバノンの開発は、ベトナムで明確に段階的に確立されたパターンに従っています。海兵隊が火を引ける位置に配置されたことは、1964年8月のトンキン湾の出来事と平行している。1964年のトンキン湾決議と同様に、海兵隊に対する攻撃は、保留中の戦争力決議を誘発した。レバノン戦争の拡張のために設計された。

アキノ暗殺 フィリピンを不安定に

フィリピンのフェルディナンド・マルコス大統領は、イランのシャフのような米国の支持に恵まれ、シャフと同じ間違いを犯しました。彼のカリスマ的な相手であるアキノの暗殺は、マルコスの没落を始めるように手配された。

ペルシャ湾原油価格上昇、危機警戒で

1983年オーディオブックス株式会社設立。

AL# Dr. Beter Audio Letter® カセットテープ #AB# AUDIO BOOK® カセットテープ #ST# SPECIAL TAPE #

Audio Books, Inc.が制作するこれらのテープは、NewsALERTから注文することができます。

原版ページ 2

展望:殺人外交(その2)

ニュースALERTのこの問題は、「殺人外交」における3つの最近の急激な出来事に対処する2番目のものです。これらの3つの出来事は、(1)フィリピンにおける8月21日のアキノ暗殺、(2)レバノンにおける8月29日のアメリカ海兵隊への致命的攻撃、(3)9月1日の大韓航空747便の撃墜であった。

2週間前に3号が、これらの事件の3つ目の詳細な報告に費やされました。「大韓航空の虐殺」です。報道したように 事故は偶然とは程遠いもので 武器規制交渉の総崩れを始めるためのものでした 過去数日でレーガン政権は 軍備管理の見通しについて 突然 誤った楽観的な発言をし始めました 単純に嘘です。米国の政策をコントロールしている人々は、今、国民を感動させるための新しい米国の「柔軟性」を主張していますが、それは何も来ないことを確認しています。レーガン&カンパニーは、意図的に、別の失望のために私たちを構築しています。もちろん、それは通常通りロシアに責任があります。

この問題では、レバノンとフィリピンの状況について報告します。1年前に海兵隊がレバノンに導入されると、レーガン大統領は敵対関係に直面することのないという厳かな保証を与えた。同時に、ベーター博士はこれらの保証に矛盾し、海兵隊が後に致命的な攻撃にさらされることを繰り返し警告した

(AL#78, 79, 80)。海兵隊員4人が埋葬され、悪質な攻撃を受けた被害者は、高度に露出した位置への攻撃を延長した。1年前に大統領を信頼していた彼らの愛する人々は、悲しみを捨て去っています。彼らの死は、アメリカ海軍の関与を制限し、海兵隊を守るために、戦争力決議を引き起こした。しかし、実際には「トンキン湾」タイプの解像度であり、レバノン戦争に米国がより深く関与するための扉を開くように設計されています。

今月、ベーター博士は(AL#79)、核戦争の予期せぬ計画が実行に移されたと報告しました。結果として、彼は最終テープ(AL#80)で、危機と緊張の新しい蓄積を開始し、リサイクルするための計画がすでに準備されていると報告しました。

原版ページ 3

1983年後半から始まりましたその時がやって来て、それで、危機が何倍も増えるという雰囲気が、予定どおりにやって来た。大韓航空007便の乗客やレバノンの海兵隊員のように、アキノはそれが引き起こす反応のために彼の死に誘われた。

すでに噴火したこれらの危機に加えて、まだ別の潜在的な大きな危機が今、すべてのペルシャ湾油の突然の遮断の可能性を含む、地平線上にあります。それに関する簡単な警告が含まれています。

希望の言葉:読者の中には、今私たちの周りに横たわっているすべての危機の見通しに落胆しないように、それらの報告で私たちの目的を繰り返すことにしましょう。私たちは聖書の激励を真剣に受け止めます:「暗闇の非実りな仕事の一部ではなく、それを露出させるのです」 (エペソ5:11) 殺人的な陰謀と戦争計画は、成功するための秘密に依存しています。したがって、露出はこれらのことを止めるための最初のステップであり、代わりにやらなければならない無数の緊急で価値のある建設的なことへの道を作ります。

レバノンの海死とベトナム

2日前の9月21日、アメリカ海兵隊のポール・X・ケリー司令官は、彼が「フロイト・スリップ」と呼んでいるものに、議会で多くの騒ぎを引き起こしました。レバノンに関する下院外務委員会の前に証言し、1年前に「ベトナムに送られた」軍隊を言及した。

ケリーのスリップは適当なものだった。レーガン政権と議会がレバノンで提案された「トンキン湾」型決議を発表した翌日に証言した。1964年のトンキン湾決議では、リンドン・ジョンソンがベトナムの壊滅的な大戦にアメリカを投下するために必要な力を提供した。同様に、1983年の戦争力決議は、現在ペンディングはレバノンに来るために大きなトラブルのために設計されています。

かつて平和で、美しく、繁栄した国を、激しく対立する2つの国へ分割したのだ。昨年イスラエルが侵略した10年の戦闘で、120,000人以上のレバが

原版ページ 4

ネスは命を落とした比例して、この影響は12万人のアメリカ人の損失に相当します。脆弱なゲマイエル政権が崩壊すれば、それはベトナムの北部と南部への分割につながった1954年のディエンビエンフの戦いのようになります。そして、それはレバノンで毎日騒がしく響いているベトナムの不気味な響きの1つだけです。

アメリカのベトナム大惨事への裏切りは、私たちが認識できない一連のステップによって達成されました。私たちはだまされた。しかし今回は、ベトナムの教訓を警告します。日々の危機的状況から見ると、レバノンで起こっていることを理解するのは不可能です。しかし、ベトナムで起きた出来事と並べて比較すると、あまりにはっきりします。ベトナムの幽霊は、実際には適用できなかった近年に育てられることがあります。今回はそうです。

レバノンのベトナムパターン

ベトナムにおけるアメリカの絡み合いは、一連の段階と転換点を通過しました。これらは当時は曖昧で、ほとんど理解されていませんでしたが、振り返ってみると非常に明確に追跡することができます。レバノンの状況は、事実上同じ位相の物語のシーケンスを通過しています。

戦闘の初年: アメリカの部隊はない

ベトナムでの初期の紛争は、少なくとも過度に米国を巻き込まなかった。これは、フランス領インドシナの一部であったフランスと革命軍との戦いの10年を過ごした。同様に、レバノンは内戦(外部からの刺激)から、アメリカ軍が関与する10年近く前にイスラエルが侵攻するまでの争いに巻き込まれていた。

トークンアメリカンの関与:非戦闘部隊

米国は1954年の休戦協定の後、ベトナムでこの法律を制定した。アイゼンハワー大統領はベトナム南部に軍事顧問を派遣し、新たな国が安全保障に対する脅威に対して独自の誠実さを維持することを支援すると仮定した。1982年8月、アメリカ海兵隊はレバノンに派遣された。

原版ページ 5

パレスチナ解放機構の戦闘員をベイルートから避難させる。海兵隊は一時的に撤退した。

不安定化:国の指導者の暗殺

1963年11月1日、南ベトナムのヌゴ・ディン・ディエム大統領は軍事クーデターの後暗殺された。ディエムはキリスト教徒であり、非キリスト教徒の多数派である仏教徒に対する彼の扱いは物議を醸していた。しかし、ディエム暗殺は、他の理由から設計されました。それは南ベトナム政府の進行的な弱体化を開始しました。このことは、アメリカ合衆国が弱い政府を後押しするために、その関与を深める言い訳となった。アメリカの軍人の増加は、本質的に非戦闘員として記述され続けた。

1982年9月14日、レバノンのバシール・ゲメエルが暗殺された。20年前のディエム同様、ゲマイエルはキリスト教徒であり、すぐに非キリスト教徒の過半数であるイスラム教徒によって殺害されたという疑惑があった。でも今回は、誰が責任を持っていたのか、疑問の余地はない。1982年8月、ベーター博士はゲマイエルがイスラエルが準備万端になると暗殺されると報告していた(AL#78)。ベトナム同様、この結果はレバノン政府の弱体化につながり、弟のアミン・ゲマイエルの下では自ら立ち上がれなかった。ベトナム同様、この暗殺は米軍の深いコミットメントの言い訳となった。ゲマイエルの殺害に続いて、イスラエルの「保護」のもと、ガイアナ風のパレスチナ人難民ベイルート虐殺が起こり、アメリカ海兵隊の再導入につながった。

米軍への攻撃、ターニングポイント事件で

レーガン大統領は1年前に海兵隊をレバノンに派遣したとき、そのミッションは「平和維持」の役割だと述べました。彼は議会と他の全員に、いかなる敵対行為にさらされても期待はしないと厳格に保証した。

それは嘘でした。海兵隊は、状況を変えるために設計された致命的な攻撃の標的として、時間が熟した時に特にベイルートに派遣されました。それが

原版ページ 6

Beter博士は昨年報告した(AL#78, 79, 80)。今その計画が進められている。

長年計画されていたアメリカ海兵隊への攻撃のタイミングは、レーガン政権との動きを調整するイスラエル政府の手に委ねられていた。昨年イスラエル軍が侵攻した地域のひとつは、ベイルートの東にあるシューフ山脈だった。シューフには多くの小さな村があり、マロナイト族のキリスト教徒が主に住んでおり、その他はドルーズ(英語版)と呼ばれるイスラム教の宗派が住んでいます。イスラエルの侵略の前に、これらの混在したキリスト教徒とドルーズのコミュニティは、非常に平和的に並んで生活した。シューフは、実際には、これまで大きな暴力から逃れてきたレバノンのいくつかの地域のひとつでした。

イスラエルはそれを修正した。

イスラエル軍は昨年、ファラニストの「キリスト教徒」の民兵を歯に武器として連れてきてくれた。理解可能で予測可能なことに、この地域のドルーズは警戒された。彼らは自らを保護できるように武器を要求し、イスラエルのドルーズのコミュニティによって彼らの要求は支持された。銃弾のドルーゼは腕を上げた。それはすべて、平和を維持するという名目で、段階的に行われました。しかし、実際の結果は、ショックを変革することでした: ドラゼとクリスチャンの以前の満足で平和なコミュニティは、互いに疑い深く、恐れながら、武装したキャンプに変わりました。イスラエルの占領者が居る限り、蓋はそのままだった...しかし、シューフ山脈は爆発を待って火薬棚に変えられていた。

この爆発の引き金となったのは、イスラエル軍のいわゆる「部分的撤退」であった。その動きを正当化するため、昨年5月にレバノンとイスラエルの間で部隊撤退協定が締結されました。表面的には良い音がするが、それは恥ずかしかった。例えば、実施は全ての条件にシリアが従うことに依存していたが、シリアは合意交渉においていかなる役割も完全に禁止されていた。それに加えて、シリアが事前に警告していた条項は、5月合意では受け入れられない。シリアがレバノンとイスラエルの合意を拒否し、怒ったのも当然です。それ以来、イスラエルはシリアをレバノン南部の占領を継続したと非難している。

原版ページ 7

イスラエルを離れる 選択の余地はないしかし、夏が近づくにつれて、イスラエル軍は1つの小さな地域から突然撤退しました。そうする準備が整うと、予想される暴力の爆発が始まりました。

ベトナムでは1964年8月のトンキン湾事件が先例となっている。ベトナムにおける米国の役割は、国民の消費のために、依然として厳密に非戦闘員として記述されていたが、何千人ものアメリカ人は、北ベトナムによって明らかに敵対的と見なされた。アメリカ海軍の艦船は北ベトナム沖のトンキン湾で巡航するよう命令され、北ベトナムが遅かれ早かれ何かしようとすることを期待していた。でした1964年8月2日、北ベトナムの魚雷艇がアメリカの駆逐艦を攻撃した。アメリカ合衆国は大声を上げて抗議し、再び北ベトナムを二度見させるために、さらに幾人かの駆逐艦を同じ地域に派遣した。8月4日、魚雷艇による攻撃を続行した。この第2話の後、ジョンソン大統領は魚雷艇基地に対する空爆という形で報復を表明した。

1964年にアメリカ海軍の駆逐艦が出撃するのと同じように、1983年にはアメリカ海兵隊が出撃する出撃地として使われてきた。8月29日遅く、ベイルートの海兵隊はロケットと迫撃砲を5時間かけて発射し、2人の海兵隊員が死亡、14人が負傷した。ホワイトハウスはすぐに抗議し、シリアの責任はロシアにあると述べました。海兵隊は、攻撃を阻止するための決定的な行動を取る(「平和維持軍」として)ことも、より安全な位置に再配備することも許可されなかった。1964年のトンキン湾の駆逐艦と同様、海兵隊も攻撃を招いて、露出したままでいなければならない。9月6日、再び起こったこと:砲撃が進み、さらに2人の海兵隊員が死んだ。第2話の後、1964年と同じように報復が始まり、9月8日、アメリカ海軍の砲弾がシューマウンテンズでドルーズ陣地を砲撃し始めた。

意匠免責事項

1964年のトンキン湾事件の後、ジョンソン大統領は北ベトナムに対する報復的空爆を発表した際、アメリカの関与のエスカレーションを示唆しないと主張した。「再」に対する「肯定的な反応」に過ぎなかったと

原版ページ 8

暴力行為を強要した」と

お馴染み?

レーガン・ホワイトハウスは、シューフマウンテンズにおける海軍の陣地への砲撃は、アメリカの関与のエスカレーションを意味しない限定的な反応に過ぎないと主張し続けている。上記のジョンソンの言葉もレーガンによって話されているかもしれません: 理論的根拠は同じです。

1964年のリンドン・ジョンソンの保証は、全く価値がなかったという歴史記録がある。彼がその言葉を話した数か月後に、彼の政府はアメリカを非常に大きな勝利なし戦争に引きずり込んでおり、アメリカ軍の役割はオープンで本格的な戦闘の1つに変わりました。その厳しい教訓は、リーダーによる安心感は十分ではないことを私たちに教えるべきでした。彼らの行動は彼らの言葉よりも大声で話す。その点では、レーガン政権はすでに、自身の保証の信頼性を破壊しています。海兵隊員が死に、負傷したため、ホワイトハウスは数日前までこれを「敵対」を構成すると否定し続けました。政府は、アメリカの関与をエスカレートする考えはないと主張していますが、そのエスカレーションはすでに進行中です。海軍の砲撃は既に海兵隊だけでなくレバノン陸軍にも採用されている。海軍砲撃の終盤にいるシューフ山脈の人々にとって、これはアメリカがすでにレバノンで戦闘任務に就いていることを意味する。私たちの海兵隊員とおそらく私たちの海軍艦船は、ホワイトハウスが言葉をジャグリングすることによってこの事実を偽装しようとする方法に関係なく、結果に耐える責任があります。

戦争に関する議会決議

トンキン湾でアメリカ艦船を北ベトナムが攻撃したことで、感情的な雰囲気が生まれ、すぐに悪用された。ジョンソン大統領の要請に応えて、1964年8月7日、両下院はほぼ全会一致でトンキン湾決議を可決した。この決議は、大統領に東南アジアにおける「さらなる侵略を防ぐ」ための行動権限を与えた。これは、米国艦への攻撃の後、感情の熱に作用するように設計された重要な通路の周りに構築されました。トンキン湾決議におけるこの重要な節目は、大統領を承認した。

原版ページ 9

「...米国の軍隊に対する武力攻撃を撃退するために必要な措置を講じるために.....」

同様に、レバノンにおけるアメリカ海兵隊に対する致命的な攻撃は、1973年の戦争権限法に基づく議会決議の起草をきっかけにした。9月20日、下院議長のティップ・オニールとレーガンの間で、いわゆる妥協決議案が打ち出されたことが発表された。海兵隊は、レーガンが議会の権限を認めることと引き換えに、さらに18ヶ月間レバノンに留まることを可能にした。

現在保留中の戦争権限決議に関する議論の大半は、海兵隊がどのくらいの期間滞在できるかという、この1つの問題に関するものだった。その結果、本当の鍵である通路はこれまで深刻な課題から逃れてきました。大統領に命令する権限を付与します。

「...レバノンにおける多国籍軍の安全を確保するために必要な保護措置」

保留中の戦争力決議のこれらのキーワードは、1964年のトンキン湾決議のものと慎重に比較されるべきである。どちらも米軍を守るという理論的根拠に依存している。そして、その保護のために必要に応じて合理化できるすべての措置を承認します。

リンドン・ジョンソンはこの権限でベトナム戦争を仕掛けた。レバノン戦争の拡張のために、今まさに同じ種類の権威が生まれつつあるのです。

レーガンは、海兵隊がレバノンで「平和維持軍」に派遣されたという主張は初日からの嘘であると主張した。海兵隊員が過去1年間に家に書いたことの謎は、ほとんど驚くべきことではない。彼らが果たした本当の役割は、戦争のために犠牲となることであった。

主イエス・キリストは「祝福されたものは平和を成す者です。私たちの海兵隊員は、その任務が平和の1つであると信じていたレバノンに送られました。しかし、彼らを致命的な火に従わせるという偽の「平和維持」ミッションを考案した人々は、神の子ではなくサタンの息子です。

原版ページ 10

アキノ暗殺 フィリピンを不安定に

先月8月21日、フィリピンの元上院議員ベニニョ・アキノ・ジュニアが、米国に亡命して3年後、マニラに到着しました。アキノは、独裁者フェルディナント・マルコス大統領に対する反対の極端に強力でカリスマ的でした。彼は完全に到着時に投獄されることを期待したが、マルコスに対しては投獄からかなりの権力を振るうことを期待していた。その代わりに、彼は制服を着た軍人によって飛行機から束ねられ、ランプの底で死んだ。

アキノの運命は「殺人外交」の別の例であり、マルコスの失脚を始めるように設計されていた。1965年に大統領に選出されたマルコスは、11年前の1972年9月21日に戒厳令を布告した。1981年に正式に戒厳令が解除されたにもかかわらず、彼は鉄製の手でフィリピンを支配してきました。

マルコスは米国の支持を得て、イランの別のシャーになりました:強力で富裕で、すべての反対意見を抑圧します。シャフの衰退は、1977年の後半にイランの戦略的重要性をレバレッジとして、収入の大幅な増加を要求した後に始まった。CIAは、アヤトッラー・ホメイニの長年の野党運動を革命へと巻き起こす秘密の措置をとった(AL#52)。

最近マルコスは、故シャーと同じ間違いを犯した。フィリピンは、アメリカ領外の世界最大の軍事施設であるクラーク空軍基地とスービック湾海軍基地がある。マルコスは現在のアメリカの政策にとってどれほど重要であるかを悟り、現金を投入することに決めた。マーカスは、さらに5年間、アメリカの基地のリースを更新する交渉で、賃貸料の大幅な増加を要求した。秘密兵器やその他の秘密の目的のためにお金を使いたいと願うボリシェヴィキ化されたペンタゴンは、はげた。マルコスはその後、基地に興味を持つであろう「他の党」に目を向けると脅した。彼はソ連について話していることに疑いをもたなかった。

ついに米国は、マルコスに今後5年間で9億ドルの家賃を支払うという新たな賃貸契約を締結した。同時に、マルコスが行かなければならないことが決定されました。新しい人形が見つからなければならない。

原版ページ 11

マルコス体制の不安定化を始めるためには、非常に強力なトリガーイベントが必要でした。マルコスの強硬な警察戦略の威圧を突破できるものは何もなかった。CIAは、Aquino.comを使おうというアイデアを打ち出した。アキノは、マルコスに対する彼のキャンペーンに対する彼の義務感と支持の約束に対する訴えの組み合わせを通じてフィリピンに戻るように誘われた。彼が到着すると、彼はマルコスのオープンディファイアンスを危険にさらすほどフィリピン人を激怒させるように設計された暗殺トラップの中に入った。うまくいった。

マルコスは未だに何にぶつかったのか分からない。彼は殺人よりも優れているが、そのような明白な方法でそれを手配することは決してないだろう。彼は自分が設定されていることを知っていますが、まだ誰に気付いていません。これまでのところ、彼は共産主義者を曖昧に非難している。脅威といじめの戦術:彼は、彼が知っている唯一の方法でマウント抗議に対応することによって、期待どおりに、自分自身のために問題を悪化させ続けています。彼は政府を消費する火に燃料を投入しているだけです。3日前、彼は再び問題を取り上げ、現在のトラブルにつながりました。それは米国の拠点です。彼はレーガン大統領が11月に予定していたフィリピン訪問を中止すれば、マルコスが新しい基地リース契約の遵守を正当化する上で「正方形に戻らなければならない」と脅した。

マルコスの先にあるものは、後期イランのシャーに起こったことから推測することができます。不安定化計画が始まる前に、アメリカはシャーへの支持を表明していた。しかし、シャー号が下降すると、アメリカは後退し、彼はちょうど風をひねらせました。マルコスにも同じようなことが起きています

シャーを倒すのに1年以上かかった。マルコスも同様の時間スケールが適用されるが、それは確実ではない。最後に、プロセスを開始した人の目標は、マルコスを新しい人形に置き換えることです。マルコス

はロックフェラー・カルテルに権力を委ねたが、現在のボリシェヴィキ派はロックフェラーの利益に反対している。その結果、マルコスの後継者は、アメリカ人にとって非常に奇妙に見えるような政策を混成するかもしれない。例えば、米軍基地の継続的な存在を歓迎するかもしれないが、そこでは米国(すなわちロックフェラー)のビジネス利益にとって人生は惨めである。いずれにせよ、米国に悪用されるソ連の干渉の主張に注意してください。

原版ページ 12

ペルシャ湾原油価格上昇、危機警戒で

3年前の今月、イラクがイランに侵攻した。戦争の背景には、アメリカの分裂した政府内での反対勢力の関心を反映していた(AL#58)。それ以来、イラクにとって特に非常に血まみれで非常にコストのかかる方法で引きずられてきましたが、まだ世界の他の部分に大きな影響を与えていません。それはすぐに急激かつ劇的に変わる可能性がある。

ニュースで注目すべき重要なイベントは、エクスコセットミサイルを装備した5人のフランスのスーパーエテンダード戦闘機のイラクへの配達です。イランの原油輸出が依然として好調な状況にあるためだ。イランは、もしフランスが飛行機を配達すればペルシア湾を全航路で閉鎖すると脅した。おそらくこれは、ホルムズ海峡を鉱山や他の手段で閉鎖することによって行われるであろう。

そうなると、サウジアラビアやその他の石油輸出国からの石油を含むペルシャ湾の石油の流れを遮断することになります。レーガン政権は、このような閉鎖の経済的な影響に関する2カ月間の国際試験に参加したばかりです。結論: 広範囲にわたる経済大惨事、主にレーガン政権が石油遮断の影響を協調的に含むように設計された国際協定に従わないことがもたらした。例えば、ガソリンや家庭用暖房油のコストは、1ガロンあたり3ドルまたは4ドルに上昇する可能性があります。レーガン政権の政策は、単にそのような天文学的な価格を買えない人々がそれなしでは済まさないようにすることで、消費を減らすことを求めるものである。

もしそうなら、もちろん、急激な破産や低所得者が暖房油の不足で凍りつくという見通しは、行動への叫びを呼び起こすでしょう。この行動は、ホルムズ海峡を守るか、再開するかのどちらかで、イランにアメリカ軍が介入する形で来る可能性がある。5年間、イランは戦争緊張を高めるための危機計画において重要な要素でした(AL#37)。イランがまた再び話題に上るかもしれない。

次の予定:1983年10月7日

NewsALERTは、Audio Books, Inc.によって年間24回発行されています。本社所在地:1629 K St。NW、#5092;ワシントンDC20006。より速いサービス書き込みのために:NewsALERT、P.O.Box 276、Savage、MD 20763。現在のサブスクリプション料金:米国とカナダで$ 45.00 /年; $ 70.00 /年他の国。海外では米ドルで国際送金をお願いします。

出典 · NewsAlert-sml/04/NewsAlert4_Pages_01_sml.jpg; NewsAlert4_Pages_02-03_sml.jpg; NewsAlert4_Pages_04-05_sml.jpg; NewsAlert4_Pages_06-07_sml.jpg; NewsAlert4_Pages_08-09_sml.jpg; NewsAlert4_Pages_10-11_sml.jpg; NewsAlert4_Pages_12_sml.jpg

通常号 第5号・1983-10-07

英語の原文

原版ページ 1

お知らせ

5 10月 7, 1983

この問題では、

経済的な時間爆弾

規制緩和と秘密の新憲法

政府規制の推進力の拡大は、政治的目的のための経済変化の長距離戦略に基づいている。これは、数百万ドル、10年の努力の後、1974年に完成した秘密の新憲法の実施を目指しています。1975年の「二世紀宣言」では、1976年から1989年までの計画変更のスケジュールが公表された。私たちは今、この時間表の途中にあり、規制緩和戦略は半分完成しています。航空会社や電話などのユーティリティライクな活動に対する規制緩和の意図的な誤適用は、予測可能な悪影響につながる。それらは、計画された最終変更によって「修正」のステージを設定することとなる。

世界債務とペルシャ湾岸戦争

第三世界諸国は、新憲法の背後にあるのと同じ利益によって支配された西洋の銀行に6000億ドルを借りています。ライバルの関心はこの財政構造を破ろうとしている。そのために、イラン・イラク戦争では、原油価格の上昇、債務国への債務不履行、そして世界の銀行システム崩壊の連鎖反応のきっかけとなる新たな動きが進んでいる。

1983年オーディオブックス株式会社設立。

Al# Dr. Beter Audio Letter® カセットテープ #AB# AUDIO BOOK® カセットテープ #ST# SPEIC TAPE #

Audio Books, Inc.が制作するこれらのテープは、NewsALERTから注文することができます。

原版ページ 2

経済的な時間爆弾

最近の経済ニュースは矛盾し、しばしば混乱する成分から構成される傾向があります。一方で、株式市場は上昇しており、新たな記録を樹立している。一方、「実質」金利(利子インフレ率)は、まだ株式市場を脅かす高いレベルにある。誰もが、回復が進行中であると言いますが、破産は半世紀で最高レベルにあり、まだ加速しています。レーガン大統領は、連邦予算のバランスをとるという彼の正当に威圧的な誓約の一部で選出されましたが、現在は米国史上最大の赤字を主宰しています。一方、財務長官は、赤字は結局のところ金利に影響を与えないという新しい経済的な「福音」を説いています。

事実、経済的な判断や操作の多くは、経済的ではない理由のために行われています。生活の基本的な事実は、比較的少数のアメリカ人に知られているが、米国政府内での継続的な権力闘争です。主人公はロックフェラー・カルテル(ビッグオイル、ビッグバンキング、ビッグビジネスなどのリーダーを巻き込んでいます)と、彼らの苦いライバル、新しい米国に拠点を置くボリシェヴィキです。この2党派は旧同盟国を敵に回した。カルテルは1979年1月のネルソン・ロックフェラー殺害事件(AL#42)から始まったボリシェヴィキクーデターによって部分的に政府権力から追放された。今、各側は、互いに乗り越えるために最大に強さのそれぞれの領域を使用しています。賞:米国政府と米国民を支配する。

この進行中の権力闘争では、経済学は主要な戦場です。ロックフェラー・カルテルは、急進的な政治的変化をもたらすための長期的経済戦略に従っている。ボリシェヴィキは、意図的な危機を利用して、その戦略を断ち切り、自身の意志を課そうとしている。

私たちの経済は、この権力闘争によって揺さぶり、米国政府をそれ自身に対立する家に変えています。どこが先導しているのでしょうか?私たちの主イエス・キリストは、ずっと前にこう言いました。「全ての王国は、それ自体で分割され、家が家の上に落ちます。もしサタンが自分自身で分割されているなら、その王国はどのように立ち上がるのでしょうか?従って、アメリカの運命がこれら2つの敵対勢力に委ねられれば、それは災害につながる。

原版ページ 3

規制緩和と秘密の新憲法

米国における経済ニュースは、いわゆる政府規制緩和とその結果としてますます支配されている。航空会社、トラック、銀行、通信は規制緩和のバグが拡大して目立っていた。そして、さらに多くのものがあります。

現在の政治的レトリックは、多くの人々に、規制緩和はロナルド・レーガンがもたらしたものだと考える傾向があります。しかし、それはまったくありません。規制緩和に向けた大きな動きは、デイビッド・ロックフェラー(AL#20)がオーバルオフィスに設置したジミー・カーターの下で始まった。レーガンがカーターの後を継いだとき、その方向は少しも変化しなかったが、再びロックフェラー・カルテル(AL#60)の要請で続いた。カーターの下では、規制緩和は人民党の動きとして正当化された。政府を再編し、簡素化する運動のほんの一部にとどまっていた。レーガンの下では、規制緩和はビジネス上の利益への弓として、ちょうど反対のイメージをとっています。しかし、実際の方針は1つのiotaを変えていない。

大統領選のレトリックを信じるほど不安な人なら、この根本的に異なる政権下の連続性は少し奇妙に見えるはずです。しかし実際には、規制緩和は民主党でも共和党でもない。これはロックフェラー・カルテル政策である。カルテルにとって、それは政治的根拠が何であるか、またはホワイトハウスの占有者が誰であるかは重要ではありません。重要なのは、いわゆる規制緩和が一部であるゲーム計画が継続することだけです。

1979年初頭にネルソン・ロックフェラー(AL#42)が殺害された後、ロックフェラーの利益がカーター政権の一部の支配権を失ったのは事実である。ジミー・カーターとロナルド・レーガンの後任が、元ロックフェラー・カーテルの権力を完全に回復させることで失ったことも事実である(AL#61)。しかし、経済志向の政府組織はロックフェラー・カルテルが支配し続けている。この経済力は、カルテルがアメリカ政府全体に対する再支配への闘いにおいて最も大きな武器である(AL#67)。

現在進行中の大規模な規制緩和キャンペーンについて気づくべきなのは、単純な連続性だけではない。という。

原版ページ 4

非常に大きな赤い旗を掲げているからです規制緩和は見た目とは違う。

1977年に民間航空委員会の初代議長アルフレッド・カーンが主導した大きな規制緩和運動が始められた。当時カーター政権で流行していた偽ポピュリストのイメージを使って、テッド・ケネディ上院議員のようなリベラル派の間で規制緩和への支持が高まった。1977年の航空貨物規制緩和法と1978年の航空規制緩和法が結果となった。続いて1980年の自動車運送法が成立し、トラック産業から多くの規制が撤廃された。一方、天然ガス価格の抑制など、規制緩和の動きも進行中でした。

これが規制緩和運動の先駆者であった。その動きは、銀行や通信など、他の主要な産業を変革している。

銀行業界では、10月1日、規制緩和の最新のステップが数日前に発効した。金利天井と最低預金要件は、32日以上の期間ですべての貯蓄口座から完全に排除されました。これは貯蓄預金の規制緩和の広いプロセスの一部です。それは、銀行や他の金融機関が互いに活動のラインを横断するように奨励されている、

はるかに大きなパターンの一部です。貯蓄と融資と銀行の境界線は、ほとんど解消され、他の境界線も消されている。銀行、不動産ブローカー、株式ブローカーなどは、徐々に複数のサービスの金融活動の巨大なプールにまとめられています。これらの線のぼやけは、すべてに自由の状況を生み出しています。ある意味では、1929年の大恐慌とそれに伴う大恐慌以前に存在した状況に似ている。

コミュニケーションでは、いくつかの主要なイニシアチブが進行中またはオフになっている。これらは、宇宙空間における国際衛星通信から、あなた自身の電話まで多岐にわたります。コマサットは、20年間にわたり、国際通信用の米国専用導管です。連邦通信委員会(FCC)による規制緩和の動きは、すぐにそれを、それを買う余裕のある人なら誰でも、Comsatをバイパスする独自の地球局を持つことができる無料で置き換えるかもしれません。そしてテレビがあり

原版ページ 5

ラジオ:9月22日、FCCは、1人の所有者が保持できるテレビやラジオ局の数を制限する30年前の規則を緩和または廃止することを提案しました。それによって、メディアのコングロマリットやネットワークが、あなたが見たものや聞いたものを、無料の電波で独占できるようになる。そして...電話があります。

アメリカの電話と電信(AT&T)、別名 "Ma Bell"の差し迫った分裂は、いくつかの点で最も重要な、そして明らかに規制緩和の状況です。反トラスト行動として偽装した規制緩和である。世界最大の企業を解体して、公共の利益を守るように描かれています。それどころか、コア企業は比較的利益の出ない22の電話事業会社をスピンオフさせることを可能にしている。その見返りとして、これまでその事業活動を狭く制限していた厳しい規制からAT&Tは解放されています。チェーンされた巨人は解放されています。

AT&Tは、規制された環境の中で、今日が1世紀以上の間、巨大な巨大企業に成長しました。規制は会社の財政の健全性と成長を保証し、規制はまた、この強さをより良い電話サービスへと導くことを必要としました。その結果、米国の電話システムは世界のうらやましいものです。ベルシステムの国内外での競合他社でさえ、主にAT&Tの研究と電話サービスをアップグレードするための新技術に依存しています。

間もなく廃止される完全に統合されたベルシステムの下では、長距離利益から補助することで、局所的な電話料金は比較的低く保たれています。これは規制の結果です。それは、冷たいドルとセントを超える価値判断によって正当化されています。その根拠は、長距離の重いユーザー、すなわちビジネスや貧乏でないユーザーは、少し高い長距離の料金を支払う余裕があり、それでもお金の価値を得ることができるということです。それに対して、余分な費用がかからないために長距離をほとんど使わない人は、まだ電話をする必要があります。それは今日の社会で必要です。そして、誰もが長距離を使うかどうかにかかわらず、ローカルサービスを使用する必要があるため、ローカル料金を差し控えることは、基本的に誰も傷つけず、本当にそれを必要とする多くの人々を助けると理にかなったものです。したがって、長距離は、規制により、補助金付きローカル電話サービスがあります。

原版ページ 6

AT&Tの解散によって解決しようとしている「悪」の1つが、手頃な価格のローカルサービスのこの保証です。1984年1月1日以降、AT&Tは利益率の高いロングラインサービスのみを継続し、9月21日には、その時点で有効となる長距離料金の減少が提案されていることを発表した。しかし、その減少は、毎月かなりの長距離通話を行う人だけが、バランスをとることで利益を得るでしょう。主に現地のサービスだけを利用する人は、料金がかなり上昇するのを目の当たりにします。スピンオフしたローカル電話会社は、もはや長距離で補助金を受けていないが、基本的なローカル電話料金を徴収してお金を稼ぐ必要がある。

一方、AT&Tの鎖のないトラは、コンピューターなどこれまで否定されてきた高収益のビジネス分野に飛び込む準備ができています。規制措置を啓蒙しなければ、AT&Tはこれまでのようなサービスや電話に集中するというインセンティブ(あるいは経済的な選択肢)をもはや持っていなくなる。成功の基準は、代わりに利益の1つになります。AT&Tが電話技術の進歩を続けるよりも、コンピューター分野に進出する方が収益性が高いことが判明すれば、それは自由になります。この見通しは、「新しいAT&T」の多くの潜在的な競合相手を恐れています。そして、不思議はない。

AT&Tは、世界でも最高級のプライベートラボ「Bell Laboratories」を所有しています。ベル研究所の今年の研究予算は、20億ドル強に上ります。これまでの「悪い」古い規制の下で、ベル研究所は、その研究結果を誰もが使えるようにするための独自の方針で知られています。ベル研究所とは全く無関係な業界全体が 利益を生みだしました しかし今 強大なインセンティブが 遅かれ早かれその政策から後退してしまいます AT&Tが新しい分野に進出するにつれ 彼らを競合他社に渡す代わりに 独自の研究成果を活用するインセンティブが生まれます バランスをとると ベル研究所の新たな大きなブレークスルーが 多くではなく AT&Tという1つの企業に利益をもたらす傾向がある日が予測できますさもなければ、実現可能な企業は、新しいAT&Tの利益重視の巨人の下に押しつぶされることを楽しみにしています。しかし、電話サービスの改善が続く時代は終わりを告げるかもしれません。

原版ページ 7

これらすべては、反トラスト法の巧妙な誤用によって達成されています。このルートが選ばれた理由を理解するには、代替案を検討してください。AT&Tが「現地の電話事業会社をスピンオフさせよう。利益は出ず、収益性の高いロングライン事業への財政的抵抗であり、規制上の頭痛の主な焦点だ。長いラインのメーカーとベル研究所だけを保管して、そうした問題を取り除くこと。そして、他の分野を支配するために研究力を使うのを妨げている規制をすべて取り除こう」と、AT&Tが公言していたとしよう。

もしこのアプローチが採用されていれば、もちろん、人々はこう言いました。「何もしていない!あなたは規制された企業として大富豪になり、私たちはあなたの責任から離れさせません。米国の統合電話システムの維持と改善へのコミットメントを継続しなければなりません」

何が起こっているのかの現実は、レーガン政権によって事実上棚上げされている反トラスト機械の使用によって隠されている。AT&Tの巨人の解禁は、反トラストの分裂として描かれている。

われわれは以前、規制緩和の動き全体について、非常に大きな赤い旗を掲げる奇妙な動きがあると述べていた。AT&Tの状況から説明されていますが、その状況にはある程度の長さがあります。単にこれです。

「規制緩和」は、基本的に公益事業である活動に、あらゆる場面で適用されている。

例えば、航空会社は輸送機関です。私たちの現代社会では、彼らの存在はテイク・オ・レフト・ラグジュアリーではありません。航空会社は、人、貨物、郵便の移動に不可欠な動脈になっています。また、アメリカの鉄道制度を犠牲にして数十年にわたって航空旅行を促進してきた政府の政策を通じて、この地位を獲得している。民間航空技術は、政府資金による軍事技術に寛大に引き寄せることで成熟した。連邦航空管制システム、公債問題で支払った空港、その他のアメリカの航空システムの要素は、この「公共の実用性」の側面を反映しています。それは人生の避けられない事実です。

原版ページ 8

航空会社の規制緩和は、この重要な事実を意図的に無視しています。公益事業としての半世紀の開発の後、彼らはまるで公共の利益要因を持たない非臨界商品であるかのように、事実上一晩で治療に投げ込まれました。

完全に予測可能な結果:以前の卓越性と継続的な改善への強調から、ドルのための競争を削減へのシフト。民間航空委員会はサービス提供を義務付けていないため、多くの小さなコミュニティは航空サービスを完全に失っている。誰もが密集したトラフィック(長距離電話サービスに類似)で儲かる長距離市場をコントロールするために戦っています。一方、残りの短距離ルート(ローカル電話サービスに類似)は、多くの場合、運賃が急上昇しています。

ポイントはこれです。ユーティリティのような活動に集中することで、大きな規制緩和キャンペーンは、完全に予測可能で保証された経済とサービスの混乱につながります。ブリティッシュ航空やコンチネンタル航空を含む20社ほどの航空会社が規制緩和によって破産に追い込まれている。現在の生存者の多くは、停滞力がないことが判明します:彼らの短期的な価格引き下げは、良いサービスを維持するために必要な新しい技術開発に資金を投入することはありません。自己破壊用に作られた状況です。

規制緩和ドライブの源泉

1975年7月、ベーター博士はアメリカのために秘密の新憲法が書かれたことを明らかにした(AB#4)。それは10年かかり、100人以上の人々の努力を引き合いに出し、ロックフェラー・カルテルの結びつきを持つ免税財団(民主党機関研究センター)によって製造されました。最終製品である40番目の草案は、1974年に財団の10年間の資金調達で合計約2500万ドルに達した後に作成されました。ベーター博士はテープの中で、秘密の新憲法に関する法的批評をしました。その後間もなく、彼はオーディオブックス社を通じてパンフレットをリリースし、この本は、彼のテープ化された法的批評からの抜粋と共に、秘密新憲法の全文を伝えている。(このパンフレットは、米国とカナダのNewsALERTから2.00ドルで発注される可能性がある。

原版ページ 9

秘密新憲法は独裁のための詳細な処方であり、偽りの民主的機関の表面的な落とし穴に偽装している。表面的には、オリジナルの米国政府の構造にかなり似ているが、完全に異なる機能を持つ。そして、その経済的な基盤は、ロックフェラーカルテルの夢を満たすように設計された政府による規制緩和、独占的なビジネス構造になるでしょう。

これらの規定は主に見出しの下にあります:「VII.規制枝」。その見出しの下で、セクション3はすべての大企業の連邦チャーターを提供します。第4節では、チャーター企業に対して「合同機関を組織する」権限を与える。これらは「公正な競争」のルールを「品質とサービスの基準を設定する」こと、「標準化を支援する」ことなどのために権限を与えられます。また、共同研究活動(ニュースで取り上げられている開発)の立ち上げも許可される。そして、「非会員は、会員に定められた基準と同じ基準を維持することが義務付けられる」(当社の強調)これらの規定は、3世代前の「信頼を揺るがす」時代を生んだものよりもずっと強力で広範囲な鉄装カルテルの手配のためのレシピです。そして、それは土地の法則です。

第6節では、暴走欲に対する公共の利益の保護に対するクーデターの優遇を行います。「権限を有する企業は、他の規制から免除される」(当社の強調)言い換えれば、政府の観点から言えば、それは...である。規制されている。

政府の規制は民間の規制(ロックフェラー・カルテルが構想したいわゆる「権限」によって)に置き換えられることに注意する必要がある。これを実現するために、マルチステップの移行プロセスが進行中です。

ステップ1:政府の規制の悪に対する異議を唱え、変化を要求します。(同行)

ステップ2:経済的な混乱につながる方法でユーティリティタイプの産業を規制解除します。(現在進行中)

ステップ3: シークレット・ニュー・コンスティチューションに記された機能を果たすために、ビジネス権限を設定することにより、経済的な混乱を「解決」する。(未来と最終段階)

このすべてのために計画されている明確な時刻表があります。1975年(昭和50年)

原版ページ 10

ロックフェラー・カルテルは、彼らが望む変更についてほとんど理解されていないマニフェストを公表した。「二世紀宣言」と呼ばれるこの宣言は、ジョン・ロックフェラー3世が率いる二世紀間委員会の成果物でした。(良い図書館にアクセスできれば、1975年3月31日ニューヨークタイムズC-23に掲載されている全ページ広告「宣言」を見つけることができる。その頃、いくつもの大手新聞や雑誌に掲載された。)

二世紀にわたる宣言は、「我々は、第2次アメリカ革命が求められたときに、暴力ではなく、新たな方向への革命が、歴史上、その時点に達した」と宣言した。

宣言はまた、非常に具体的に言った:「独立宣言の署名と憲法に基づく永続的な政府のシステムの作成の間に13の困難な年が経過した...したがって、第二アメリカ革命は、強固で強固なルーツを育てるために少なくとも同等の期間を必要とします。我々は1976年から1989年までの二世紀時代の概念を支持します。

言い換えれば、最初の憲法の制定には13年かかるので、それに代わる秘密の新憲法の制定には13年かかるでしょう。

ほとんどのアメリカ人にとって、1976年のアメリカ二世紀祭は忘れ去られた記憶である。でもロックフェラー・カルテルは1983年現在、「二世紀時代」の中間にあり、その経済的なゲームは、その目標の半分です。いわゆる政府の規制緩和は、この10年の終わりに向かって出発する予定の経済的な時間爆弾です。計画通りに進めば、アメリカの他の自由が依存する自由企業システムが爆発的に発展する。ロックフェラー・カルテルは全てのアメリカ人の支配者として残されることになる。

世界債務とペルシャ湾岸戦争

ロックフェラー・カルテルの経済計画は順調に進んでいるが、問題はない。銀行の分野では、1979年初頭からカルテルの敵、米国のボリシェヴィキがシロアリのように動いてきた(AL#44)。9月末時点で、米国の597の銀行がリストされています。

原版ページ 11

連邦預金保険公社による不健全な財政状態のために「問題」銀行として。この数字は過去最高で、米国の25の銀行のうち1つに相当します。

ボリシェヴィキは、ロックフェラー・カルテルの権力獲得を阻止し、米国政府の沈黙的な買収を完了したいと考えています。ロックフェラー・カルテルを水面から吹き飛ばすことのできる最大の単一時間爆弾は、世界の債務過多です。第3世界の国々は現在、返済できない約6000億ドルの西洋の銀行に借りがある。過去にロックフェラーグループは、そのような融資がつらいと、さまざまな方法で納税者のお金で救済することに常に期待していた。それは変わった。ベーター博士が最終テープ (AL#80) で報告したように、1982年9月の国際通貨基金 (IMF) の会合で、ボリシェヴィキ派がカルテルを圧倒した。銀行への偽装救済策としてIMFのクオータの増加要求は、レーガン大統領によって、ボリシェヴィキのスクリプトから読み上げられ、撤回された。

先月の終わりに、IMFと世界銀行の共同会合がワシントンで開かれました。今回はレーガンが昨年と正反対の脚本を読み、「IMFへの資金供給を増やすことに断固としてコミットしている」と述べた。しかし、それはリップサービスだけです。州会議事堂では、IMFへの84億ドルの追加投資を承認する法案が、もはや速さで進んでいる。他国もこの基本的な措置について議会が何をするかを見るのを待つ中で、少なくとも2つの追加融資と富裕国によるIMFへの進展も維持されている。一方、IMFは、何かが壊れなければ、年末までに現金が尽きるだろうと述べています。財政的に圧迫されている第三世界諸国への融資は、以前に計画されていた中断されている。

これらのIMF融資がなければ、より多くの債務国は財政的解決の類似点でさえ維持できなくなります。ブラジル(920億ドル)とアルゼンチン(370億ドル)の3大債務者のうち2人は、ローン支払いではるかに遅れています。もしそれが何とか修正できなければ、ロックフェラー・カルテルや他の銀行は、ローンが「非実行」ローンであることを認め始めなければならない。そうなると、彼らは資産コラムから抜け出して、非常に大きな銀行の本当の状態が本当に不安定であるということを明らかにすることになる。だから

原版ページ 12

ロックフェラーと同盟国は、IMFに資金を供給し、銀行に利息として返還できるようにしたいと考えています。経済状態の改善が状況を緩和することができるようになるまで時間を購入するのは、指でぶら下がっているアプローチです。

しかし、ここでボリシェヴィキはロックフェラー・カルテルが支配する銀行帝国を崩壊させたいと考えています。これまでのところ、彼らは不安定なIMFとそれによって銀行を後押しするためのすべての努力を遅らせ、遅延することに成功しています。そして今、イラクとイランの間のペルシャ湾岸戦争によって、借金爆弾を発射しようとしています。

2週間前の「危機警報」(NewsALERT #4)では、監視すべき重要な出来事は、5機のフランスのスーパーエテンダードジェットをイラクに届けることであると報告しました。今日、10月7日、その配達が進行中でした。ロックフェラーの捜査官がこれを阻止する努力はうまくいかなかった。

イラクは、イランの石油輸出能力を、ジェット機とエグゾーチェットミサイルで攻撃する計画です。イランはペルシャ湾を全ての石油輸出で閉鎖することに成功するかもしれないし、そうでなくてもよい。しかし、1つの結果は事実上保証されています:石油価格の上昇、おそらく今より2倍高いレベルまで。

原油価格が1バレルあたり数ドルでも上昇すれば、ブラジルにとって大惨事になる。ブラジル議会は、IMFが新たな融資の条件として課した緊縮条件に対する不満の高まりをすでに示している。外国債務の返済に関するモラトリアムの話があります...デフォルトのための良い言葉。ペルシャ湾岸戦争による原油価格の上昇は、ラクダの背中を壊すストローになる可能性があります。アルゼンチンでも同様のデフォルトの脅威が拡大しています。

ペルシャ湾岸戦争は石油の不足につながるか、あるいはそれにつながるかのどちらかである。しかし、世界の債務時間の爆弾を発射する可能性は十分にある。

次の予定:1983年10月21日

NewsALERTは、Audio Books, Inc.によって年間24回発行されています。本社所在地:1629 K St。NW、#5092;ワシントンDC20006。より速いサービス書き込みのために:NewsALERT、P.O.Box 276、Savage、MD 20763。現在のサブスクリプション料金:米国とカナダで$ 45.00 /年; $ 70.00 /年他の国。海外では米ドルで国際送金をお願いします。

出典 · NewsAlert-sml/05/NewsAlert5_Pages_01_ok_sml.jpg; NewsAlert5_Pages_02-03_sml.jpg; NewsAlert5_Pages_04-05_sml.jpg; NewsAlert5_Pages_06-07_sml.jpg; NewsAlert5_Pages_08-09_sml.jpg; NewsAlert5_Pages_10-11_sml.jpg; NewsAlert5_Pages_12_sml.jpg

通常号 第6号・1983-10-23

英語の原文

原版ページ 1

お知らせ

6 10月 23, 1983

注:危機の進展が遅れたため、この問題の編集は予定日である10月21日より2日間延長されました。

この問題では、

展望:ソ連とアメリカの対決

「リバース・キューバ」のミサイル危機が現在進行中

1962年のキューバ危機の鏡像であるアメリカとソ連の間で、超大国間の対立が進行中である。先月起きた韓国の旅客機事故とその余波は、レーガン政権によってひどく誤算された結果を生み出しました。9月28日のアンドロポフ危機宣言では、クレムリン指導者は、米国が戦争に屈していると確信しています。米国によるユーロミサイル配備の差し迫った報復として、ソビエト連邦の水中発射ミサイルが米国の海岸に沿って植えられています。

レバノン、ペルシャ湾、韓国

レバノン戦争力決議が署名されたことで、米軍に対する暴力は10月23日の壊滅的なテロ攻撃に急速にエスカレートしました。イランとイラクの戦争もまた、ソ連と米国の紛争の新しい領域へと向かっています。韓国の旅客機事故に関与した韓国高官は、KGBが手配したビルマのランウーンの爆風で殺害された。

1983年オーディオブックス株式会社設立。

背景参照は括弧 () に示されています。

AL# Beter Audio Letter® カセットテープ。
ABEオーディオブック®カセットテープ#
St#スペシャルテープ#

Audio Books, Inc.が制作するこれらのテープは、NewsALERTから注文することができます。

原版ページ 2

展望:ソ連とアメリカの対決

大韓航空007便が9月1日にソ連の超高感度飛行場に突入し、撃墜された際、事故を計画していた人もまた、武器規制を撃墜すると予測していた(NewALERT #3)。この目的を達成し、数週間以内に予定どおりに欧州に新しい米国の核ミサイルを配備する道を開いた。

しかし、レーガン政権は、ロシアに対するプロパガンダブルジョンとして航空会社事件を過度に使用することで、深刻な計算ミスを犯しました。10月17日のワシントン・ポスト紙で、ソビエトの役人が「私たちを滅ぼしたいという強い信念がある。これは深刻だ」と引用した。

それは深刻です。9月28日,ソ連のアンドロポフ大統領は,ソ連とアメリカの関係について,大きな超大国対立の開始を意味する宣言を出しました。1962年のキューバ・ミサイル危機や1976年の水中ミサイル危機のような、まだエスカレートする危機の真っただ中にいる。

「リバース・キューバ」のミサイル危機が現在進行中

原子力時代のほぼ40年の間に、超大国間の公的に承認された核対立は1つしかありませんでした。その対立は、もちろん、1962年10月に今月21年前に噴火したキューバのミサイル危機でした。

この危機は、一方の超大国が他方の入り口に中距離核ミサイルを配備する努力から生じた。ミサイルはロシア、入り口はキューバ、標的はアメリカであった。これに対してアメリカは、核戦争を明示的に脅かす姿勢を採った。当時のソ連は、米国の原子力力に圧倒されていたが、生き残りを選択した。

4ヶ月前、無料の暫定ニュースアラート#4(通常のNewsALERTシリーズに先立ち)で、我々は全く同様の危機が再び発生したと報告しましたが、再報告しました。

原版ページ 3

詩だ今回配備される中距離核ミサイルはアメリカ、玄関口はヨーロッパ、目標とする超大国はロシアです。今回はアメリカが圧倒的であり、バランスを崩そうとしている。そして今回は、米国が21年前にしたように、これらのミサイルの1つが受け入れられないと言っているロシアです。

この「リバースキューバ」の危機が今、私たちを襲っています。この記事の執筆時点では、部分的には目に見えるまま、部分的には見えないままだが、1962年の危機を実際にカバーしている。詳細については、このNewsALERTの「拡大危機」トピックを参照してください。

キューバのリバース・キューバ・クライシスは、欧州での米ミサイル配備をめぐる協議が、武器規制協議の崩壊を背景に進められている。これは偶然ではありません: 2つは密接に関連しています。レーガン大統領の武器管理責任者ケネス・アデルマン氏は、時間を購入し、一般の人には好都合に見えるが、どこにもリードしない武具管理交渉の戦略を主導してきました。彼は、軍縮交渉に対する公示のアプローチである「私の方針は、政治的な理由からそれをすることだと思います。それは恥であると思います」という書簡に満足している。(ケン・アウレッタによるN.Y.デイリーニュースコラム、5/24/81)本当の目標は、ミサイル配備が進んでいることを確認することです。

ソ連と米国の両方の世論は、ヨーロッパの核兵器に「平等」または「均衡」を求めることを述べているが、彼らは反対の方法でそれについて考えることを提案している。米国が新たなミサイルを配備しないなら、ロシアは少なくとも今年の5月3日から、多くの欧州のミサイルを撤去して破壊することを提案してきました。事実上、欧州における自身の原子力発電はNATOよりも大きいと認め、自国の武器の大部分を壊して不均衡を回復することを申し出ている。レーガン政権の反応は、これができないということです。ロシアが何をしているかに関係なく(イギリスとフランスの大きな核軍を無視するすべてのミサイルを破壊せずに)、米国はヨーロッパに多くの新しいミサイルをソ連に向けることを主張します。窓の装飾や広報のイメージがこれまで行われたさまざまな米国の提案から剥がされるとき、ミサイルを配備するときにこの主張は常に最下位線です。

これら2つのアプローチが根本的に

原版ページ 4

互換性は、真の戦略的目標はどちらにとっても本当に「平等」ではないということです。欧州のミサイルは戦略的な方程式の一部に過ぎず、秘密兵器も含まれており、公の場では全く議論されていない。ソビエト連邦は今日、1977年後半にロシアが軍事的に宇宙を制圧するというサプライズ攻撃(AL#26 on)から始まった秘密兵器の領域で優位を保っている。この要因により、従来のミサイル部隊を双方で等しく強調しないことがロシアの利点である。一方で、米国のミサイルへの依存度が高まるということは、ソ連の力に対抗できる唯一の方法は、数字の力によるものだということです。したがって、アメリカは新しいミサイルの配備を妨げる核「平等」の公式には興味を持っていない。

この兵器と戦略の不均衡は、ペンタゴンが「最初の攻撃」核戦略を採用したことによって、より深刻でより危険なものにされている。ベーター博士は1978年の夏にこの戦略シフトについて最初に報告し始めました(AL#36, 37)。それ以来、1980年1月の国防総省報道官の声明では、アメリカは核戦争で「最初に

撃つ」(AL#57)、「アメリカを「対抗力」(すなわち最初のストライキ)姿勢に移す」(AL#57)、「長期化する核戦争の新しい戦略」など、さまざまなヒントが浮かび上がっている。この最初のストライク姿勢へのシフトは、アメリカの伝統と価値観とは異なっているが、過去数年間に起こったペンタゴンのボリシェヴィキ化を反映している。

アメリカの最初の攻撃を想定するソ連の最大の武器は、宇宙圏と呼ばれるホバリング兵器プラットフォームの艦隊です。これらの機械は、アメリカが開発していたが、開発はされなかった(AL#32)が、1977年後半に展開を開始し、しばらくの間、アメリカ東海岸沿いの有毛空気ブーム(AL#29)によってその存在を公表した。米国のミサイル発射場を上空に移動することで、発射時にミサイルを発射するためにビーム武器を使用することで、宇宙圏が最初の攻撃を阻止することができる。しかし、それは十分に宇宙が回っている場合にのみ当てはまります。レーガン政権は欧州に572の新しいミサイルを配備する計画で、宇宙空間を膨大な数で洗い流すのを助けるよう設計されている。宇宙空間がパトロールできる以上のミサイル発射地点があるほど、米国の核攻撃はますます実現可能になってきている。

原版ページ 5

ユーリ・アンドロポフ率いる反ボリシェヴィキ新クレムリンが、欧州で1発の新しいアメリカミサイルにさえ同意するのを非常に厳しくしている理由です。彼らの考えでは、ミサイルは核戦争の前駆体にすぎません。

9月1日の韓国航空事故は、武力協議を控え、ユーロミサイル配備の遅れがないことを確認するように設計された方法で舞台化され、時間化された(NewsALERT #3)。しかし、ボルシェヴィキ・レーガン政権は、この事件を舞台に据え、9月を通してソビエト連邦を激しく叩くためにそれを使用することによって、極端な計算ミスを犯した。要するに、レーガンと彼の脚本家はそれをやり過ぎました。

9月下旬には、全世界でソ連海軍の活動が急増した。同年9月28日、ソビエト連邦大統領アンドロポフは、ソビエト連邦の報道機関であるタスを通じて大きな声明を発表した。この出来事の真剣さは、ほとんどのアメリカ人がニュースに頼っている泡立つ毎日のレポートでほとんど失われました。当初、これは党書記総長の宣言として発行されました。これは、危機的な状況でのみ使用される形式です。それは言葉から始まった。

「ソビエトの指導者は、そのことを知らせる必要があると考えています。現在のアメリカ政権が追求するコースの評価です。簡単に言えば、それは平和への重大な脅威をもたらす軍事コースです」この声明は「アメリカ政府の政策において、より良く進化するための錯覚があったとしても、最新の進展は最終的にそれらを無視している」という多くの論点を挙げた(我々の強調)これは解決すべき苦情の声明ではなく、重大な最終判断である。

アンドロポフは危機宣言で、アメリカがヨーロッパにミサイルを配備したことに対する反応として、ソビエト連邦の「言葉と行為は分散しない」と述べた。数か月間、これらの言葉は、ロシアの対策には米国自体に向けた武器が含まれると警告してきました。数日前の10月17日、ソ連のニコライ・チェルヴォフ将軍はドイツの雑誌「スターン」とのインタビューで、ソ連の核ミサイルは米国の役人やニュースコメンテーターの「10分以内」に配置されると述べた。

原版ページ 6

海岸に近いしかし、それは彼の意味するところではない。

昨年の6月4日の暫定ニュースアラートでは、スウェーデンとノルウェーの海域で起きた警告ヒントに注目しました。ソナーから逃れる小型潜水艦は、最も防御の厳しい海域に侵入し、意志を持って周りを巡回し、そして無傷で残すことによって感覚を作り出しました。これらは7年前にアメリカ領海に水中発射ミサイル(UWM)を仕掛けるために使用されたソナー回避用の小型潜水艦のより高度なバージョンです(AL#16)。今、彼らは再び働いています。

9月28日のアンドロポフ危機宣言は、実際には米国に対する内戦の宣言でした。7年前に私たちの水に植えられたソ連のミサイルのほとんどはまだそこにありますが、信頼性がないと考えられています。9月28

日,UWMの新たな海域への植林が始まりました。1976年、ミサイルは全て短距離ロケット推進型で、遠くない距離で沿岸目標を撃つことを意図していた。これらの多くは、再び植えられています。しかし、今、さらに、SSCX4と名付けられた新しいソ連のクルーズミサイルの特別なカプセル化バージョンもあります。航続距離は900マイル(約2.3km)で、ノースダコタ州、サウスダコタ州、ミネソタ州、周辺州を除く米国のあらゆる目標に到達できる。この新たな脅威により、大統領の核戦指揮機はこの島内の内陸部に移された。10月12日までに、少なくとも73機のUWMが植えられ、さらに多くのものが植えられました。

レバノン、ペルシャ湾、韓国

計算ミスによる意図しない速さで危機が起きたボリシェヴィキは、新たなイベントのコントロールを取り戻そうとしている。今のところの主な戦略は、危機の領域を意図的に倍増させ、クレムリンのバランスを崩すことです。この中で、イスラエル政府を現在支配している過激なシオニスト、彼らの親しい同盟国によって支援されています。

同時に、クレムリンはもはやボリシェヴィキ・シオニストの枢軸が次に何が起こるかを見るのを待っていませんが、それ自体で攻撃的な行動を取っています。2日前の10月21日には、ソビエト大統領アンドロポフがブルガリア訪問を延期すると発表されました。噂されるように、これは健康上の問題によるものではありません。

原版ページ 7

アンドロポフはいくつかの慢性疾患を持っていますが、彼は非常に責任があります。彼はこの間、ソビエト連邦の住民に向けられた危機動員運動と対立していたとして、この旅行を中止した。彼はまた、今クレムリンで進行中の危機決定を個人的に調整しています。

レバノン:多くの海兵隊員が犠牲に

NewsALERT #4で先月、アメリカ海兵隊がレバノンに送られた理由を説明しました。米国が意図的にレバノンの新しい「ベトナム」に引き込まれる計画を実行するために、彼らはそこにいます。彼らの使命は「平和維持者」の使命であると主張しているが、彼らの行動の重い制約はそのような役割を不可能にしている。これまでの彼らの役割は、リコールを超えてアメリカの関与を深めるために設計された致命的な攻撃の餌となることです。

事実のあとでこういうことを言っていたら、レーガン大統領とアメリカ政府に反対する言葉にすぎません。しかし、NewsALERTは、1年以上前に現在の状況について繰り返し明確に警告したBeter博士が実施した作業を続けるだけです(AL#78, 79, 80)。レーガンが当時、海兵隊が危険にさらされないという大胆な保証は、完全に真実ではないと証明されているのに対して、ベーター博士の警告は悲劇的に正確であることが証明されている。

ベーター博士が1年以上前に警告を出していた際、イスラエルの情報機関「モサド」がイベントを操作していたという重要な事実を報告した。例えば、1978年8月(AL#78)、ベーター博士は、レバノン大統領選任のバシール・ゲマイエルがイスラエルに暗殺される予定であると報告した。翌月、この計画が実行され、海兵隊がレバノンに展開するオープンエンドの準備が整った。殺害された大統領選は、その弟のエイミンが大統領に交代した。

イスラエル・モサドは、ペンタゴンとアメリカ国務省内の一部の派との共同作業で、出来事を操作し続けている。いくつかの点で過大評価されているが、モサドは特定の分野で最高の評判に値する: -を通じて他の電源センターの浸透と転覆-

原版ページ 8

中東でこれはイスラエルが国家として宣言されてからずっと続いており、今日モロッコからイランまで、敏感な立場にあるモサドエージェントがいます。モサドは、国連本部があるため、ニューヨーク市でも非常に活動的です。この事実は1979年8月に、当時国連大使であったアンドリュー・ヤング(英語版)(AL#49)に対するイスラエルのスパイ行為の有名な例で、簡単に表面化した。

可能な限り、モサドのエージェントを潜入させ、彼らが浸透するパワーグループ内の過激派とより保守派を撃退する。このように、少なくとも短期的に紛争のレベルを上げたり下げたりすることが頻繁にあります。これらの動きがイスラエル政府と米国が行った他の措置と協調すると、彼らは出来事の経過を根本的に変えることができます。このプロセスはレバノンで過去2ヶ月にわたって多用されてきた。

NewsALERT #4では、8月29日と9月6日の4人の海兵隊員の命を奪った致命的な攻撃が、レバノンに対する戦争力決議の起草につながったと説明した。(より完全な名称は「レバノン決議における多国籍軍」である。)1964年のベトナム戦争の権限として使用されたトンキン湾決議と同様に、レバノンではエスカレーションの権限として新しい決議が望まれていた。

いくつかの海兵隊員の犠牲は、ウォー・パワーズのボールを転がすために必要だったが、実際の通過は別の問題であった。大きな暴力が続いた場合、十分な上院議員と下院議員は、決議の通過を危険にさらす可能性のある結果について心配していた。そして、この措置がキャピトルヒルを横切ると、3週間の戦争は落ち着きました。9月26日、レバノンの終わらない停戦が宣言された。米国の当局者はすぐに、シリアに支援を要請することで、海兵隊の存在を主張した。

希望の光線ではあったが、海兵隊の任務に対する偽装的な「平和維持軍」のイメージを補強した。2日後の8月28日以来初めて、ベイルート空港が再開され、さらに改善されたとされる状況が劇化された。その日、下院はレバノン戦争権限決議を圧倒的に可決した(270-161)。一つは

原版ページ 9

翌日には上院も解散した(54-46)。

レーガンがサインできるまで蓋は続き、フィクションは和平のためになされている。レーガンは10月12日に調印したが、免責事項を提出した。今後、連邦最高裁判所が昨年夏に仕掛けた憲法上の時限爆弾を利用すれば、議会の「立法拒否権」を覆すことができる。レーガンはレバノン決議で承認された議会権限をできるだけ長く利用します。しかし、必要になるたびに、議会が異議を唱えても、ホワイトハウスはレバノン戦略を継続できる。憲法上の対立の背後に隠れて、ホワイトハウスは議会の意志に関係なく、またはアメリカ人の意志に関係なく継続することができます。

レバノンの決議が10月12日にレーガンによって署名されると、停戦が終わった。スナイピング攻撃がアメリカ海兵隊の陣地に対して始まったので、すぐに解き放つようになった。10月14日、別の海兵隊員が射殺されたが、10月16日、さらに3人が負傷した。

過去数週間、レバノンでの講演はいわゆる「国民和解会議」でした。会議のテーブルで全ての戦士をまとめ、流血を終わらせるための新しいパワーシェアリング方式を考案する目的を持つ。レバノンは10年前、外部勢力による不安定化が始まってから平和な場所だった。したがって、現在のアメリカ政府もイスラエル政府も余裕がない1つのことは、成功したレバノン和解会議です。何週間も会議場を巡って騒がせた後、今やジュネーブの会議に全陣営が傾いている。

現在イスラエル政府を運営する過激なシオニストにとって、流血は常にお気に入りの政策ツールです。元テロリストのメナヘム・ベギンは、イスラエルの首相として、より穏やかで過激なテロリストイツハク・シャミルに継承されました。シャミルは1940年代の悪名高いスターン・ギャング殺人犯のメンバーであり、後にモサドのエージェントとなった。彼は今変わったのですか。預言者ジェレマイアが言ったように「エチオピア人は自分の肌を変えられるか

原版ページ 10

ヒョウの斑点?それからまた、悪を行うのに慣れている良い人を行うことができます。「」

本日、ベイルートから、アメリカ海兵隊に対する避けられないテロ攻撃のニュースが届いた。初期の報告では、海兵隊員150人近くが死亡し、おそらく70人が負傷した。モサドがまた襲われた。

ペルシャ湾:イラク・イラン戦争

1ヶ月前、NewsALERT #4で、イラク・イラン戦争の差し迫った新たな展開について、簡単な危機警告を掲載しました。この開発は、イラクの能力がすでに損なわれているように、イランの石油輸出能力を損なうイラクによる絶望的な動きです。イラクが成功すれば、イランはペルシャ湾を商業輸送に完全に閉鎖すると脅した。

当時、我々が報告したように、注目すべき重要なイベントは、Exocetミサイルを備えた5フランスのスーパーエテンダード戦闘機の配信でした。NewsALERT #5では、配信が10月7日現在に開始されていると報告した。

この最初の動きはブルターニュのランディヴィシオー海軍航空基地からフランス南西海岸のボルドー空港へ向けて行われた。ランディヴィシアウは、イラク人パイロットとメカニック30人が14週間かけて飛行し、エテンダーズに奉仕する事故現場であった。

今後10日間ほどは、配送プロセスが完了したかどうかに関する、矛盾するレポートや噂があった。当時、ロックフェラー・カルテルは販売に反対しており(NewsALERT #5)、まだそれをブロックしようとしていた。彼らは成功しなかった。10月17日、ジョージ・シュルツ国務長官はカナダの会議から帰宅する途中、記者団と会談し、「フランスは彼らの決定をした」と述べた。彼はまた、イラクの計画についてコメントすることなくイランの脅威を批判することで、イラクとイランに対する米国の傾きを示唆した。

5機のフランス機がイラクに到着、19日に到着。イラクがイランの石油輸出を閉鎖する軍事的動きを開始。イランのバンダル・ホミニーニ港から出航するすべての船舶に、鉱山を植林したと警告した。

原版ページ 11

ペルシャ湾石油危機の計画は経済的なものであり(NewsALERT #5)、本質的に戦略的なものです。レバノンの海兵隊に対する今日のテロ攻撃と、ペルシャ湾危機が現在構築されている間のリンクがあります。レバノン大震災から数時間後に、米国の当局者はイランを非難している。ボリシェヴィキ・シオニストのエージェントは、望ましい方向にイランを操る(AL#52)ために作業しており、その操作は現在、米国とイランの対立につながるように設計されています。同時に、イランはモスクワとの緊密な関係に向かって推進され、それによって対立をロシアとアメリカの間の別の対立領域に変換する。この点においてイランの重要な重要性は、5年以上前のベーター博士によって説明され(AL#37)、再び見出しのために運命づけられています。

韓国、ビルマで爆弾爆破

このニュースアラートで以前に議論したように、現在、米国とソ連の間で進行しているマウント危機は、ほぼ2ヶ月前に韓国の航空会社エピソードで始まった。NewsALERT #3で報じたように、この事件は、韓国のCIAが、そのアメリカの対応者に代わって手配したものです。1978年のほぼ同一のミッションの後、1つの重要な違いで、密接にパターン化された。今回は、物体は知性の集まりではなく、死そのものでした。

1978年の韓国航空情報局(AL#33)の後、クレムリンは韓国政府に極めて鈍い警告を送った。警告は、繰り返しがあった場合、最も極端な影響を脅かした。

1979年10月26日、韓国CIAは内戦でパルク・チュンヒ大統領を暗殺した。これにより軍事クーデターが起こり、現在の韓国大統領チュン・ドゥーワンが就任した。チュンは1980年5月に暗殺をマスターしたKCIA長官を処刑した。

この一連の出来事は、1978年の航空事故の計画に関与していなかった新大統領チュンを韓国に与えた。しかし、彼は外交官や公務員などの重要な側近で、その多くはアメリカと親密な関係にあった。1978年の事件の真相をよく理解していた男性もおり、その責任は多少負った。

原版ページ 12

9月28日、ソビエト連邦大統領アンドロポフのベールを脱いだ宣戦布告は、ロシアに対する米国のボリシェヴィキ運動に参加する全ての勢力に対して行われた。特に韓国です。クレムリンに関する限り、先月起きた韓国の旅客機事故は戦争行為であり、1978年の警告は満たされる必要がある。

アンドロポフは、彼が15年間運営したKGBを割り当て、次の任務を行った:韓国の航空会社の両方のエピソードに暗黙的に含まれていた韓国のトップリーダーは、削除されるはずだった。可能なら、チュン大統領は、どちらの事件の計画にも個人的に関わっていないという情報が入手できたので、助かるはずだった。

課題は難しいものでした。韓国のトップ指導者は、チュンを除く全員で集結し、通常厳重な韓国の安全保障を破ることを要求した。答えは、ビルマのランゴンにある「聖母霊園」への韓国の指導者による式典訪問でした。ビルマ人は、外国の治安部隊が崇敬されている神社をうろついていられるのを嫌っていた。

10月9日早朝、強風でランウーンのマーティルズ霊園は荒廃した。韓国政府トップ17人が殺害され、さらに1ダース以上が負傷した。ビルマ人3人も戦死し、さらに多くの負傷者が出た。しかし、チュンはそこにいなかった:彼は10:30午前に到着する予定だった、と爆発は5分前に行われました。

ロシア製のKGBは、どんな操作でも常に慎重にトラックをカバーしています。韓国は北朝鮮を非難しており、これまでビルマは、北朝鮮と韓国のどちらを疑っているかを明記していない3人の「韓国人」を総括している。KGB接続が表面化する可能性は低いが、Anddropovの割り当ては実施されている。危機は拡大し続けている。

次の予定:1983年11月4日

NewsALERTは、Audio Books, Inc.によって年間24回発行されています。本社所在地:1629 K St。NW、#5092;ワシントンDC20006。より速いサービス書き込みのために:NewsALERT、P.O.Box 276、Savage、MD 20763。現在のサブスクリプション料金:米国とカナダで$ 45.00 /年; $ 70.00 /年他の国。海外では米ドルで国際送金をお願いします。

出典 · NewsAlert-sml/06/NewsAlert6_Pages_01_sml.jpg; NewsAlert6_Pages_02-03_sml.jpg; NewsAlert6_Pages_04-05_sml.jpg; NewsAlert6_Pages_06-07_sml.jpg; NewsAlert6_Pages_08-09_sml.jpg; NewsAlert6_Pages_10-11_sml.jpg; NewsAlert6_Pages_12_sml.jpg

通常号 第7号・1983-11-04

英語の原文

原版ページ 1

お知らせ

7 11月 4, 1983

この問題では、

展望:秘密と欺き

グレナダ侵攻のための「マヤゲス戦略」

10月25日、アメリカ合衆国はカリブ海のグレナダ島に侵攻した。レーガン大統領は、アメリカの命を守るためであり、他のカリブ海の島国からの要請に応えて実施されたと主張した。しかし、グレナダの侵攻は実際には2年以上計画されていたもので、正確なタイミングは2日前にベイルートで起きたアメリカ海兵隊のトラック爆弾による虐殺によって決定された。1975年のマヤグーズ事件が南ベトナムの陥落に対するアメリカの怒りを解き放つのと同じように、グレナダの侵略はベイルートの惨事に対する望ましくない反応を解き放った。

アメリカ人が知っていることをコントロールするキャンペーン

グレナダの侵略は、第二次世界大戦の秘密作戦の中でも比類のない、報道検閲と欺きのホワイトハウスのキャンペーンに囲まれていた。これは、過去4年間に成長してきた秘密への執着のはるかに大きなパターンを反映しています。米国政府に感染する新しいボリシェビキは、政府の従業員に対する前例のない新たな管理、情報の隠蔽、科学的調査の妨害につながっています。

1983年オーディオブックス株式会社設立。

背景参照は括弧 () に示されています。

AL# Beter Audio Letter® カセットテープ。
ABEオーディオブック®カセットテープ#
St#スペシャルテープ#

Audio Books, Inc.が制作するこれらのテープは、NewsALERTから注文することができます。

原版ページ 2

展望:秘密と欺き

10日前、米国はカリブ海の多国籍軍の薄手のマントの下で行動し、グレナダ島に侵攻しました。この出来事は、そのセンセーショナルな性質だけでなく、そのニュースをコントロールするための米国政府による前例のない行動のためにも注目を集めました。これらの行動は、偽装的なホワイトハウスの声明から、戦争のクリティカルな最初の2日間の戦いのすべての独立した報道範囲を除外することまで多岐にわたりました。

グレナダ侵攻の報道機関の検閲で暴発した汚職は正当化されているが、表面を傷つけるだけである。起こったことに関わる秘密と欺きのいくつかの層があります。レーガンは自身の元祖である「侵略」という言葉を使用したことで記者を怒鳴りつけるようになり、それはアメリカの命を守るための「救出任務」に過ぎないと語った。侵略のタイミングの理由については、2日前にベイルートでアメリカ海兵隊兵舎が爆撃されたことに直接関係していたという誤解があります。そして、新しい米国のボリシェヴィキ戦争

計画立案者にとって真に逆のひねりを加えて、秘密の理由に関する秘密さえあります。グレナダのティーポットの急流は、第二次世界大戦のDデイ侵略よりも機密を保証しなかった。

グレナダ検閲エピソードを最も重要にしているのは、それが急速に成長しているはるかに広いパターンの一部であることです。アメリカ合衆国政府がボリシェヴィキ革命の沈黙の呪文の下に倒れ始めた4年後、政府による秘密主義への執着は強迫観念となった。今までは、その非常にステルス性のおかげで、広く公告から逃れてきた傾向です。しかし、それは非常に不吉です。

レーガン大統領は、何百万人もの人々がキリスト教徒と解釈する理想に捧げられるものとして、彼の政権を描いたのが好きです。主イエス・キリストが実際に教えたことに単に注意を払うならば、私たちはこの間違いをしません。広く浸透している秘密の方法は、暗闇の方法です。「邪悪なことをする人は皆、光を嫌う...彼の行為は露出させないほうがよい」レーガン政権の偽キリスト教的イメージはサタニックの偽造である。

原版ページ 3

グレナダ侵攻のための「マヤゲス戦略」

2週間前の10月23日、ベイルート空港で米海兵隊が占拠していた4階建てのコンクリート製の兵舎が、自爆テロでトラック爆弾で破壊されました。その日の最初の報告は、ニュースALERT #6で言及されているように、150人の海兵隊員が殺害され、多くの負傷者や行方不明者がいた。このタイプのインシデントでは、ニュースは常に時間が経つにつれて悪化します。今日までに、掘削がほぼ完了し、料金は239に達する可能性があり、234死者で立っています。

6週間前に「NewsALERT #4」で詳しく説明したように、私たちのリーダーは、レバノンの新しい「ベトナム」に、意図的に一歩ずつ米国を操縦しています。この中で、ボリシェヴィキ化されたアメリカ政府は、イスラエル政府を支配する過激なシオニストたちと協力し合っています。10月23日にベイルートで起きたことは、ベトナム自体の悪夢でさえ(1968年のテット攻撃の最も暗い日でさえ)、アメリカは1日で多くの男性を失った。

ベイルート大震災のわずか2日後に、アメリカ人がまた大きな衝撃を受けた。「多国籍」カリブ海軍の色で、グレナダへのアメリカ軍の侵攻だ。ベイルートの衝撃はまだ弱まっておらず、グレナダの侵攻がアメリカ国民と大陸会議の注意をそらす前に、その完全な意味はまだ沈んでいなかった。

この2つの素晴らしい出来事のタイミングと順序は偶然ではなかった。(まず議論を呼んだグレナダの侵略、それから2日後にベイルートで起きた大惨事など、反対の順序で起きた場合の感情的な影響がどれほど異なっていたかを、しばらくして考えてください)。レーガン大統領でさえも、この侵略について最初の発表で、ベイルート大惨事と同じ日である10月23日に「正式な」決定がなされたと述べた。しかし、これはこの2つの出来事が互いに調整された範囲のほんの1つの小さなヒントに過ぎません。

レーガン政権は2年以上もグレナダ侵攻を計画してきました。グレナダへの模擬侵攻は、1981年にプエルトリコ近郊の島でアメリカ海兵隊によって行われました。それでも、グレナダ侵攻の実際のタイミングはストラではなく心理的なものでした。

原版ページ 4

技術的な考慮事項です1975年のマヤゲズ事件で使用されたのと同じパターンが、その後に続いています。

マヤゲズ事件の前兆は1975年の春に南ベトナムが崩壊したことであった。2年前、アメリカは「平和」協定の下で軍を撤退させ、アメリカ人に我々の犠牲が南ベトナムの防衛能力を保障した。1975年3月、北ベトナム軍は南ベトナム中央高地への攻撃を開始した。南ベトナム軍は2週間以内に撤退した。

ベトナムからのニュースは日増しに悪化した。4月16日、サイゴンのアメリカ人役人がアメリカ市民を避難させ始めた。南ベトナムの大統領が1週間で2度握手した。状況は悪化した。4月28日までにサイゴン郊外のタン・ソン・ヌート空軍基地は砲撃され、ジェラルド・フォード大統領はサイゴンから残存兵員の即時全員避難を命じた。撤退が翌日に終わった数時間後、南ベトナムは無条件で北ベトナムに降伏した。

アメリカ人は10年にわたる戦争に耐えてきた... 58,000人が亡くなり、さらに多くの病気で行方不明になった... 200億ドル以上の税金がアメリカの社会は前代未聞の混乱で破滅した... そして、何のために?すべては非常に急激な撤退で終わり、北ベトナムが攻略するための戦争材料として約5ドルから10億ドルを残しました。

事態の衝撃が徐々に薄れていくにつれて、アメリカ人の怒りや不満に取って代わられていった。全ての約束、すべての根拠、そして5つの政権(民主党と共和党の両方)の要求は、ベトナムに関して全く価値がないと証明されていた。私たちは裏切られ 誰かが支払わなければならなかったのです

私たちの指導者は、人々の傷つきと怒りの建物の圧力が彼らの顔に爆発するのを待つよりもよく知っていました。その代わりに、彼らは、その屈強な感情をスケープゴートで消し去るように手配した。

1975年5月12日 - サイゴン陥落の2週間も経たないうちに、マヤゲスというアメリカの商船が移動した。

原版ページ 5

サイアム湾の危険な海へとカンボジアとベトナムの両方によって主張された、特に敏感な島、ポーロワイ近くを操縦しました。予想どおり、マヤゲと39人の乗組員はカンボジア人に捕らえられました。

その後の展開は、これほど悲惨でなければオペラ喜劇を思わせるものだった。アメリカ空軍、アメリカ海軍、そして(例によって)アメリカ海兵隊はカンボジアに対する行動を命じられた。マヤゲ人の乗組員を救出するために海兵隊が派遣されるのが3日間の感覚でした。彼らはそうしました、そしてそれはすべてまるで素晴らしい勝利であるかのようにプレーされました。フォード大統領と彼の側近のヘッドライン写真は、成功したミッションのニュースに対する明らかな歓喜のポーズでした。

通常の軍事計算の視点からすると、実際にはそれが主張されている不適格な成功にはほど遠いものでした。マヤグーズ(39)の全救助隊員よりも多くのアメリカ兵が作戦で失われた(41)。しかし、そのような瞬間に、事実は重要ではありません。数えられるのは、生成される感情だけです。うまくいったのです

マヤゲズ事件は南ベトナムのより重要で不快な崩壊を、しばらくの間、表紙から追い出していた。何百万人もの人々が拳を精神的に握りしめ、「それでは私たちを押しのけることはできない」と言い出しました。そして、私たちの指導者にとって最も重要なのは、マヤゲズ事件の処理に関する広範な承認でベトナムに対する怒りを置き換えました。

マヤゲス事件の感覚が私たちの心に消えたころには、私たちの瞬間的な注目を集めるために他のニュース記事がありました。数週間前に起こった南ベトナムの陥落は、まだ避けられない事実でしたが、それは強い感情的な力のない事実になっていました。アメリカの指導者たちはマヤゲズ策で成功した。ベトナムという大災害に巻き込まれて代償を支払わなければならなくなった。

先週のアメリカによるグレナダ侵攻は、1975年のマヤゲス事件といくつかの重要な特徴を共有しています。マヤゲズ事件自体は意味をなさないが、グレナダ作戦はそれ自身の戦略的な考慮を伴う。しかし2つの状況は

原版ページ 6

政治的動機のあるタイミングでマヤゲズ事件は 南部ベトナムの陥落という 国民や議会の 災害に対する望ましくない反応を 防ぐために使われました 同様に グレナダの侵略も 別の大きな災害に対する 同様の望ましくない反応を防ぐためでした ベイルートで起きた海兵隊の虐殺ですどちらの場合も、それぞれの大統領が行動を発表したとき、彼らは「アメリカの命を守るため」だと言った。

NewsALERT #6では、我々は、我々の海兵隊のベイルート爆撃は、その地域の他のグループの浸入を通じて、イスラエルのモサドによって手配されたことを報告した。また、レバノン国民和解会議の成功を防ぐことを目的として、現在の米国政府と連携して実施されたと報告しました。この調整は、グレナダ侵攻につながる出来事のタイミングに強く反映されています。

グレナダに対する大胆な行動に向けたワシントンの公共の蓄積は、レーガン大統領が建設中の新しい滑走路の写真を見せた3月24日から始まった。彼は、9,000フィートの滑走路は平和的な使用は考えられず、ロシア人とキューバ人の軍事的使用が必要であると暗示した。彼が言及しなかったのは、ガイアナから約500マイル離れた米国にとっての関心事の本当の理由だ。ソビエト連邦とキューバは、マルクス主義ガイアナのより大きく、いくつかの点で、より良い位置にある飛行場へのアクセスをすでに持っています: 巨大なタイムリ飛行場。1978年11月、ジョーンズタウン大虐殺の遺体と、秘密のロシアミサイル基地に対する並列秘密司令塔作戦が通過した空港である(AL#40)。

タイムリ飛行場はキューバ軍をアフリカへ輸送する他、他の目的にも広く利用されている。しかし、アメリカ当局は飛行場の歴史が恥ずかしいため、公の場では決して話さないように最善を尽くしています。かつてはアトキンソン飛行場と呼ばれるアメリカ空軍の基地だった。しかし1965年、リンドン・ジョンソン大統領は、新しく独立したガイアナのマルクス主義共和国にこれを無償で引き渡し、タイマーリ飛行場と改名した。ワシントンとモスクワの今や絶滅した秘密同盟の時代は、このような状況でした。

現在ボルシェヴィキになっているペンタゴンの戦争計画者は

原版ページ 7

ガイアナのティムリ飛行場に対抗して飛行場を望んでいましたキューバ人がグレナダに新しい滑走路を建設するのを待って、それをアメリカ人のために押収するのを待っておくことが最善策だと、しばらく前に決定されました。昨年3月、グレナダ滑走路が完成間近だったというレーガンテレビの最初の爆発が起きた計画です。

当時のグレナダ・モーリス・ビショップ首相は、観光を促進するために滑走路が必要であると抗議し、この滑走路はグレナダの小さな時代遅れの空港によって妨げられていた。昨年春、レーガン氏をはじめとする政府高官と話をするためにワシントンにやって来た。彼の口論は見捨てられた。当時の国家安全保障顧問ウィリアム・クラークとの短い会議以外に、彼は彼を権威ある扱いをすることのできる聴衆や処分を受けた者はいないと伝えられている。

その代わりに、ビショップ政権を不安定にするための秘密作戦が進行中であり、滑走路が近くまで延びていた。計画された侵略を適切なタイミングで引き起こすには口実が必要である。そのために、ビショップに近い野心的な男性が育てられました。一方、グレナダでの行動計画は、レバノンで密かに取られるイスラエルの動きと緊密に連携していた。今月は皆で、見事な出来事が繰り広げられました。

10月13日 - グレナダで、ビショップ首相が自宅監禁下に置かれ、乱流が始まります。

10月18日 - 1800隻のアメリカ海兵隊と支援艦艇が、レバノンに向けて出航し、海兵隊の任務を終了させる。航空母艦インデペンデンスが指揮する海軍任務部隊もレバノン沖で艦船を救出するため、バージニア州ノーフォークを出航した。

10月19日 - グレナダでクーデター。キューバに近く、カストロに個人的に近い司教は、トップ補助者と一緒に殺されます。米国はキューバが背後にいると断言している。

10月21日:ソビエトの公式声明は慎重ですが、ロシアのクライアント国キューバは、グレナダとの関係を再検討する可能性があると、殺害とヒントを強く非難します。

原版ページ 8

同日、アメリカはグレナダに向けて海軍と海兵隊の任務部隊を「派遣する」と発表し、純粋に「予防措置」として行動する意思がないと主張した。

23年10月:イスラエルのモサドが手配した自爆テロでベイルートで大虐殺(NewsALERT #6)。

同日、グレナダ沖にアメリカ海軍と海兵隊が合流し、21隻が到着する。2日後にレーガン大統領が発表したように、この日は他のカリブ海の参加者を含む侵略に対する「正式な」前進が与えられます。一方、ホワイトハウスは引き続き侵略を「ばかげている」と呼んでいます。

10月24日 - ベイルートの虐殺に衝撃を受けた議会が、激しい議論を始める。多くは海兵隊を離れることに同意したことに後悔を表明した。ビルは、資金を削減して海兵隊を撤退させる準備が整っている。最近レーガン氏が海兵隊員をレバノンに18カ月留置するように命じた空白のチェックを解除するために、強力な感情が急速に高まっています。このような断絶が成功すれば、レバノンでのさらなる紛争に対する米イスラエルの秘密合同計画は台無しになる(ニュースALERT #4)。

10月25日 - グレナダ侵攻が議会と国民に衝撃を与えた。米国は、この攻撃は10月19日の血まみれのクーデターに反応していると主張している。)クーデターの1日前に 完璧なタイミングで 海上に派遣された部隊と

同日:レバノンにおける海兵隊の任務の資金を差し止めるための法案が導入されたが、グレナダの新しい危機に見舞われた議会は、レバノン措置の検討を延期することを決定した。「マヤゲズ戦略」は機能している:感情的に重要な瞬間にレバノンに対する行動を防ぐことによって、グレナダ侵略はレバノンの長距離計画を救う。

グレナダの侵攻が発表された瞬間から、ベイルートでまだ新鮮な海難事故からニュースの見出しを捉えました。この影響は、ボリシェヴィキ化されたレーガンホワイトハウスによる前例のない秘密と報道検閲の強制によって大幅に拡大された。ジャーナリストの食欲は、公式の秘密や隠蔽の外観ほど確実ではありません。グレナダの侵略では、レーガン・ホワイトハウスとペンタゴンは、米国では前例のない極端に進んだ。この不吉な発展は

原版ページ 9

ボリシェヴィキの軍隊の基本的な性質の(第2トピックではそれについてさらに詳しく説明します)さらに、秘密と検閲はグレナダ侵攻の報道を操作するための意図的な策略として使われてきた。侵略の前に誤解を招く声明があり、その後の声明は矛盾していた。記者は現場からの報道から締め出された - ヨーロッパへのDデイ侵略や第二次世界大戦における最初の原子爆弾作戦よりも高いレベルの機密性である。グレナダに到着した4人の記者は、攻撃空母グアムへヘリコプターで向かった。プレスは見た。

前例のない検閲を否定するなど、グレナダを最も広範囲に網羅した報道で怒った報道が反撃した。ボリシェヴィキ政権の戦略家たちが望んでいたのはまさにそれでしたベイルートの心は、アメリカ海兵隊の虐殺に関する情熱が死ぬのに十分長くかかった。

10月末までにグレナダ侵攻の余波が落ち着いていた。クーデターの指導者バーナード・ガード副首相とハドソン・オースティン将軍は拘束されており、グレナダのために新しいアメリカ支持の政府を創設するという議論があった。初期のアメリカ側の声明では、アメリカ軍はすぐに消えるという考えを示し、この印象を強化するために、この週末までに6000人の侵略軍の半分が消えるだろうと発表されました。

ペンタゴンはグレンダから完全に撤退するつもりはない。キューバが建設した滑走路は、すでに米国の仮設飛行場になっている。しかし今のところ、グレナダはコントロールされているようだ。11月2日,衆議院は,海兵隊をレバノンに留置するために必要な資金を削減しようという提案について,最終的に投票を行うことにした。当時、情緒的状況は予測可能な変化を経験していた。不必要な海洋死に対する早期の反発の代わりに、下院議長ティップ・オニールの言葉で、この感情は「引き抜くのは大惨事だ。シリアとソビエトにとって勝利になるだろう」と表現された。

ベトナムのような理由から、下院は274-153票で資金を断たなかった。海兵隊はレバノンに留まる。

原版ページ 10

このように、レバノンの新しい「ベトナム」へのアメリカの裏切り(NewsALERT#4)は、軌道上で進行中です。11月2日の下院投票で、23日に起きたトラック爆弾による海兵隊員の虐殺がその目的に役立った。私たちはアメリカの生活への投資の転換点を過ぎました。

現在、アメリカとイスラエルをつなぐボリシェヴィキ=シオニスト合同軍用ユンタ(AL#67)は、レバノンの分割運動を継続する自由がある。昨日、11月3日、ジュネーブのレバノンの指導者による国民和解会議

は、妥協の可能性の空気に包まれました。5月17日のレバノンとイスラエルの部隊撤退協定について、ゲメエル大統領はデッドロックから抜け出す方法を模索する義務を与えられた。合意が特定の方法で修正できる場合、レバノンのすべての当事者が、それらが直面している他のすべての問題について合意に達する可能性があります。平和は可能である。

しかし、イスラエル政府は平和を望んでいません。10月23日、レバノン南部にあるイスラエルの本部ビルでトラック爆弾が爆発した。再び、モサドは元モサドのエージェント、シャミル首相の入札を行いました。ボリシェヴィキがアメリカの命を犠牲にすることをためらうのと同じように、イスラエル政府を運営する過激なシオニストたちは、自分たちの血を同じように流すことをためらうのではない。現在、シャミル政府は、重要な5月17日の協定は変更されないと主張し、それを使用する口実を持っています。そしてそのようにして、レバノンの平和への希望は、戦争に屈するサタニック軍によって再び破滅させることができます。

アメリカ人が知っていることをコントロールするキャンペーン

1982年3月17日、引退したウィリアム・ウェストモアランド将軍がコロラド州デュランゴのフォートルイス・カレッジで講演した。彼は、米国が関わる将来の戦争では、ニュースメディアは検閲される必要があると述べた。ベトナム軍の司令官であったウェストモアランドは、ベトナム戦争で存在した報道の自由について「検閲がなければ、世間の心の中でひどく混乱する可能性がある」と訴えた。

原版ページ 11

今月のグレナダの侵略では、ウェストモアランドが職場で推奨している実践的な例を見てきました。新しい米国のボリシェヴィキにとって、私たちの自由政府の基本である一般の「知る必要性」は存在しません。

グレナダに対する前例のない秘密と検閲は、レーガン政権による秘密への執着が拡大している最新の最も劇的な例に過ぎません。しかし、この危険な傾向は、一部のコメンテーターが考えるように、レーガンとコーの特質だけではありません。1979年にカーター政権によって始まったアメリカ政府のボリシェヴィキ化の結果である。これはネルソン・ロックフェラー(AL#42)の殺害から始まり、大部分が公の場で(AL#43 on)続いた。

1980年9月、ボリシェヴィキ新政権の早期の具体的影響がカーター政権で表面化した。ロイヤルと呼ばれるトップシークレット上の新しいスーパー分類レベルが発表されました。アクセスは、エグゼクティブブランチの約2ダースのトップオフィシャルと議会の10人未満のメンバーに制限されています。

レーガン政権の下では、政府による秘密保持はますます偏執化しており、包摂的になっています。1981年11月25日、カスパー・ワインバーガー国防長官は「制限付き」と呼ばれる新しい低レベルのセキュリティ分類を推奨した。「米国にとって有利な点を失う」原因となるあらゆるものに適用されます。それはほぼすべてに及びます。1982年4月2日、レーガンは政府の生活様式として機密を奨励する徹底した新大統領令に調印した。とりわけ、情報の自由法は、いかなる分類も不適切に分類することを事実上不可能とすることで、その根幹をなしている。政府の不正行為は、公的な精査や説明責任から体系的に排除されている。

今年はパラノイアが深まった。昨年2月、レーガンはリークについて「私のお世話になる」と述べ、3月11日に大統領令に調印し、要求があればすべての連邦職員に嘘検知器検査を施す。

原版ページ 12

8月25日、すべての政府職員が機密区画情報(S.C.I.)へのアクセス権を持つ契約を締結しなければならないという前例のない新しい契約が公表された。アメリカの歴史上、このようなことはこれまで一度も行われていない。30年8月、レーガンが連邦職員2.6万人全員に宛てたメモが送られ、治安違反に対して「適切な管理措置」または「刑事訴追」さえもされたという前例はない。

政府の従業員に限った秘密への執着も、あらゆる種類の自由な思考と新しい学習をますます脅かしている。1982年1月6日、当時のCIA副局長のボビー・インマンは、科学者が自主検閲に提出する科学会議を奨励した。1982年1月8日、ホワイトハウスのラリー・スポークスマンは「政府による科学論文の審査の必須プログラムには考慮されていない」と述べた。しかし8カ月後、サンディエゴで行われた技術シンポジウムは、ペンタゴンによる最後の「セキュリティ」の取り締まりによって、切り裂かれた。ペンタゴンの捜査官は、機密情報がないにもかかわらず、会議の直前に技術協会とスピーカーに警告を出し、ほとんど理解されていないセキュリティルールを覆さないようにした。6人に1人の約100人のスピーカーがプレゼンテーションをキャンセルした。

大学は、留学生やビジターに対して警官になるよう圧力をかけられています。たとえここに分類されていないものにさらされたり、研究者に利益をもたらす専門知識をもたらしたりしてもです。政府に合わない外国映画は宣伝宣伝と名付けられています。

グレナダの検閲による侵略は警告である。新しいボリシェヴィキの沈黙のがんがアメリカに侵入した…そしてそれは土地の上に政府の機密の暗い落ち込みを投げかけています。

次の予定:1983年11月18日

NewsALERTは、Audio Books, Inc.によって年間24回発行されています。本社所在地:1629 K St。NW、#5092;ワシントンDC20006。より速いサービス書き込みのために:NewsALERT、P.O.Box 276、Savage、MD 20763。現在のサブスクリプション料金:米国とカナダで$ 45.00 /年; $ 70.00 /年他の国。海外では米ドルで国際送金をお願いします。

出典 · NewsAlert-sml/07/NewsAlert7_Pages_01_sml.jpg; NewsAlert7_Pages_02-03_sml.jpg; NewsAlert7_Pages_04-05_sml.jpg; NewsAlert7_Pages_06-07_sml.jpg; NewsAlert7_Pages_08-09_sml.jpg; NewsAlert7_Pages_10-11_sml.jpg; NewsAlert7_Pages_12_sml.jpg

通常号 第8号・1983-11-18

英語の原文

原版ページ 1

お知らせ

8 11月 18, 1983

この問題では、

ソ連

ソ連のユリ・アンドロポフ大統領が突然亡くなったことは、まだ発表されていませんが、危険が高まる時代を作り出しました。ソビエト連邦は、現実と多くの行動の便利な言い訳として、米国の政策に強い影響を与えています。したがって、この問題は、ロシアの状況とそれがリードしている状況に完全に対処します。

後期ユリ・アンドロポフの遺産

ソビエト連邦の指導者として認められたわずか1年後、アンドロポフは1983年11月5日に急死した。この1年は、ソビエト史上最早の権力統合の年となった。アンドロポフは、何年も前の反ボリシェヴィキ新グループによるトップパワーから古いボリシェヴィキの転覆の指導力でした。そして今、ロシアにおけるボリシェヴィキ生活の脱ボリシェヴィキ化に向けたトップダウン革命において、より大規模で新しい段階が始まっている。ボリシェヴィキから受け継いだ不満足な経済構造を完全に再構築することを意図している。ボリシェヴィキの官僚は根を抜かれ、地元の指導者や地域の指導者に取って代わられる。そしてAnddropovは、Grigory RomanovとMikhail Gorbachevが最も著名なクレムリン指導者の新しい世代の買収への道を開いた。

1983年オーディオブックス株式会社設立。

背景参照は括弧 () に示されています。

AL# Beter Audio Letter® カセットテープ。
ABEオーディオブック®カセットテープ#
St#スペシャルテープ#

Audio Books, Inc.が制作するこれらのテープは、NewsALERTから注文することができます。

原版ページ 2

ソ連

私たちの主イエス・キリストは、弟子に「心配して、あなたのどちらが彼の寿命に1立方体を追加することができますか?富裕層、貧層、若層、老層、力、弱層など、私たちはみな、人生そのものをクリエーターに委ねています。彼は、私たちの生活が実りのないものになるように、日々のケアに巻き込まれてしまうのではなく、生活における私たちのそれぞれの使命について私たちを励ました。

キリストが教えたことのすべてにイラストを見るためにクレムリンを見て、多くのアメリカ人がいないと言うことは安全のように思えます。私たちは常に自分たちの指導者から言われていますが、ほとんどのアメリカ人は、ロシアの支配者は完全に邪悪であり、致命的な脅威であり、変化していないと信じています。しかし、事実は、近年、ロシアの支配圏で大きな変化が起こっています。改善のための変更であり、まだ進行中です。

数年間の主な変化の建築家はユリ・アンドロポフであり、まず舞台裏で、最後にソ連の承認された指導者として知られています。世界中から一年が過ぎた後、彼の人生は終わりました。現在進行中の移行期間中に時間を購入する必要がある場合、儀式的なダブルが準備されています。

アンドロポフは、借りた時間に生きる使命を持つ男でした。大部分の人を裏切るような深刻な病気に屈する代わりに、アンドロポフは危機的な時期にリーダーシップの負担を受け入れました。最後に、彼は決して見えない未来のために種を植えていました。期待どおりに実を結べば、いつかは彼の永遠の遺産になる。

NewsALERTは、あなたがソビエト連邦の現状を知って理解することは極めて重要であると考えています。これは、米国政府は、その外交および軍事政策の事実上すべての側面のための言い訳としてロシアを使用しているので、真実です。今や国内レベルでもますます使われており、私たちの基本的な自由で、広く浸透している機密性(NewsALERT#7)に対する偽の要求が消えています。最近、ユリ・アンドロポフが急死したことで、すでに危険な時期に新たな危険性が生まれました。レーガン政権がクレムリンの脆弱性を新たな軍事行動で活用しようとすると、ロシアだけでなく、私たち自身の国も危険にさらされます。

原版ページ 3

後期ユリ・アンドロポフの遺産

1年前、1982年11月10日、ソ連は指導者のレオニード・ブレジネフが亡くなったと発表した。わずか2日後に新しい指導者に置き換えられ、その名前はほとんどのアメリカ人に馴染みのないユリ・アンドロポフと名付けられた。

過去1年間に、Anddropovの名前は見慣れないもの以外の何物にもならなくなった。クレムリンの支配権の彼の落雷的買収は、ソ連史上最速の権力統合に続いた。彼の前任者であるブレジネフは、ソ連の三大役職(総務、最高ソビエト大統領、国防評議会議長)を歴任した最初のソビエト支配者であった。それを達成するためにブレジネフは13年かかりました。同じことを行うのにアンドロポフはわずか7ヶ月かかりました。

アンドロポフ氏は、武器規制のイニシアチブ(および脅威)から、ニューイングランドの少女をロシアに招待し、それがどのようなものであるかを自分で確認することまで、あらゆるニュースを伝えました。しかし最近、別の理由で彼の名前がニュースに載っています。ニュースを発信しているのは、現場における彼の優勢な存在ではなく、その不在である。彼の最後の公の場は、8月18日、重要なモスクワ会議で、米国の上院議員を訪問することであった(NewsALERT #2)。

過去20年間に何度となく、Anddropovは身体にないなら、意志でこれまで以上に強く、継続するために一見衰弱している病気から跳ね返ってきた。例えば、1966年に心臓発作を起こしたが、1年後にはKGBの責任者となった。彼はKGBをマスターし、15年間実行しながら重要な方法でそれを変換しました。

この1年間、それはほとんど同じ話でした。彼は3月に2週間入院し、6月に公の場に現れ、7月に訪問した西ドイツの首相ヘルムート・コールとの会合を逃した。これらのエピソードの前後にも、アンドロポフは特に国内戦線で幅広い取り組みを進めてきた。今年の秋に病気が流行したとき、クレムリンの同僚は、何とかしてまた戻ってくるように頼んでいました。主要なアンドロポフプロジェクトは今後数ヶ月で重要な段階に入り、彼の継続的なリーダーシップは非常に貴重でした。でも、そうではなかった。

原版ページ 4

アンドロポフは10月下旬に、長年にわたって苦しんできた病気のいくつかの治療のために入院した。今回の危機は、糖尿病と再発する腎臓の問題を含むと考えられています。10月下旬になると病状は劇的に悪化し、息子のアイゴールはヘルシンキでの会議に出席するのを1週間遅らせた。11月4日、ついに到着したとき、父親の健康状態は「悪くない」と記者団に話した。

アンドロポフの状態は改善し、ちょうど間に合ったように見えた。翌日の11月5日は、1917年の革命の記念日を記念して、クレムリン議会の年次集会の日であった。約6,000人の共産党職員が出席し、ロシアの主要統治者も参加している。2日後の11月7日は、レッドスクエアを通る毎年恒例の軍事パレードの日であり、参加はさらに必須です。

アンドロポフはまだ公の場に現れない状態であったが、この状況は選択肢をほとんど残さなかった。彼の姿が見えなかったことは、西欧に危険な信号を送った。アンドロポフの代用として使うのも危険であると考えられたが、それが可能であった。最も説得力のある二重でさえも、一般人をだますことは容易だが、情報提供者による検知の危険性が高い。ロシアでは、アンドロポフが1979年初頭に起きた「ダブルス・インテリジェンス戦争」(AL#45 on)を制圧したのは、当時KGBの責任者であったアンドロポフであった。

アンドロポフ氏は11月5日、予定どおり出演を迫られることになった。何がうまくいかなかったのかははっきりしない。状況上の証拠は、刺激剤や他の薬が、彼の弱体化に過税を課し、集会の裏火で彼の外観のためにAnddropovを推し進めることを意図していたことを示唆している。いずれにしても、ソ連大統領ユリ・アンドロポフが1983年11月5日のクレムリンの集会の直前に突然、そして予期せぬ形で亡くなったことは明らかである。

ソビエトの役人は、記者たちに、アンドロフが集会に出席するのを、その開始の直前まで明るく保証していた。彼が現れなかったとき、広大なホールを詰め込んだ数千人の役人が驚いた。

原版ページ 5

ユリ・アンドロポフの突然の死はクレムリン川に衝撃波を送ったが、当初の混乱と矛盾した世論反応を生んだ。最初は、アンドロポフがクレムリン集会に欠席した理由であり、後に報道官レオニード・ザミヤティンから記者に提供された。彼は、アンドロポフが風邪をひいていて、2日後にも同じ理由でレッドスクエアを通るパレードを見逃すだろうと言った。パレード当日、ソ連の情報筋は西欧の記者たちに、アンドロポフは重病だが回復を期待していると語った。彼らは進む方法を決めながら時間を買いました。

クレムリンには2つの選択肢しかありません。アンドロポフが死んだことを公に報告するか、しばらくの間それを秘密にすることができます。どちらのアプローチにも危険があります。アンドロポフの死を公に認めたならば アンドロポフを新しい指導者に置き換えなければならず 未だにその準備ができていないのです もし彼らが生きたふりをし続ければ アンドロポフは明白な連続性を持つ存在となるでしょう でもアンドロポフの継続的な存在感を維持するために ダブルスなどの手段を犠牲にしてしかありませんすでに述べたように、これらの測定は、時間が経つにつれて検出のリスクがますます高まる。CIAなどによってこの会議が知られると、クレムリンが比較的脆弱な時期にあることをワシントンに知らせる。

反ボリシェヴィキ新支配者クレムリン(AL#38)は、何よりも、そのような弱点の印象を伝えることを避けたいと考えています。彼らは、新しいボリシェヴィキをアメリカ政府に移植した彼らの苦い敵が、状況を最大限に活用すると信じています。彼らの見解では、グレナダの侵略は、ペンタゴンがそれで逃げられるなら舞台にしたくなるはるかに大きな軍事冒険のための小さなドレスリハーサルに過ぎなかった。

アンドロポフの死後、ロシアの最上位の指導者は、最善策を決定付けるため、5日間を集中的に過ごしました。彼らの決定: 継続的なAnddropovリーダーシップのイメージは当分の間継続されます。一方、軍とKGBが支配する影の政府は、このショーを暫定的に運営します。状況がそれを推奨できるように、緊急事態の取り決めも行われます。影の政府はAnddropovの声明を発表することができます。

原版ページ 6

死と公の場を支配するのですさもなければ、アンドロポフがロシア政府に全面的な変化をもたらすために動いていた措置の迅速化に集中するでしょう。

米国のコメンテーターの中には、彼が走った国には何も残っていないと、終末期のアンドロフ「病気」を査定していると指摘する人もいます。それは真実から長い道のりです。植栽シーズンの終わりに農家のように、故ユリ・アンドロポフ大統領は果物を実らせるのに時間がかかる多くの種子を植えました。

彼が動いたものが誤り、反対、戦争によって中断されない場合、劇的な変容はソビエト連邦に先んじます。そして、歴史は最終的に彼らがユリ・アンドロポフの生きた遺産であると記録します。

アンドロポフの遺産を理解するには、ロシアの情報と秘密警察組織、KGBの長としての彼のキャリアから始める必要があります。アンドロポフは、1917年の革命でボリシェヴィキと合流していた反ボリシェヴィキグループのメンバーであったが、後に道徳的な理由で反対した(AL#28, 38)。

1967年、アンドロポフは反ボリシェヴィキ派のレオニード・ブレジネフ(Leonid Brezhnev)からKGBを率いる任務を与えられた。アンドロポフの任務は、KGBを支配下に置き、ボリシェヴィキの権力を根絶することであった(AL#80)。それは高い課題であり、重要な課題でした。ロシア元ボリシェヴィキ支配者の数十年にわたる転覆が進行中であり、ボリシェヴィキが何が起きているのかを完全に理解することなく達成されていた。ロシアのすべての政府機関の中で、KGBはそのような戦術の影響を受けにくいものでした。しかし、アンドロポフは成功した。

1973年、アンドロポフは与党政治局長を務め、KGBの首長として残った。アンドロポフは、この2つの権力基盤から、ロシアにおける権力の頂点からボリシェヴィキの完全な転覆の最終計画を立てた。彼の目標は、与党政治局と中央委員会に300人以上のメンバーを擁することであった。従来と同じように、この変更は一般に一般には目に見えない方法で行われ、それらを警告しないようにします。整形手術によって外観が変化した広範囲に訓練された二重が重要なツールでした。しかし、アンドロポフが計画していたのは、ボリシェヴィキの長期的転覆を頂点のルートに変えることでした。

原版ページ 7

ロシアにおけるボリシェヴィキ一流勢力の段階的転覆は、1976年から1977年にかけて、本格的なクーデターの舞台裏で起きた。このことはロックフェラーとソビエトの長年の同盟(AL#1, 7)を破壊した。ニュークレムリン族がアメリカ合衆国との差し迫った紛争に備えたため、いわゆる拘禁の時代は終わった。

同時に、古いボリシェヴィキの多くも「ユダヤ人移民」の暴走を隠蔽してロシアから追放されていた。移民の中には合法的な者もいたが、多くは正当ではなかった。ベーター博士は1977年12月(AL#29)に、ロシア出身の古いボリシェヴィキの多くをロックフェラーの利益によってアメリカにおける強力な地位に歓迎されていると最初に報告した。1979年初頭のネルソン・ロックフェラー殺害事件(AL#42)を皮切りに、アメリカでは黙ったボリシェヴィキクーデターの舞台となった。アメリカ合衆国政府の大半は、特に軍事領域で、ボリシェヴィキ化されている。5年近くの間、新しいボリシェヴィキと旧同盟国ロックフェラー・カルテルとの間の激しい権力闘争が、米国政府を分裂させました。

ボリシェヴィキは1917年にアメリカの財政支援を得てキリスト教ロシアに注入され、現在はアメリカ合衆国に感染するようになった。一方、ロシアでは反対が起こっています。巨大な仕事であるボリシェヴィズムを根絶するための権力闘争は続いている。そして、この闘争の主な戦略は、故ユリ・アンドロポフです。

5年以上前(AL#38)にBeter博士が詳しく説明したように、ニュークレムリンの反ボリシェヴィキはボトムアップではなくトップダウンから革命を起こしています。一つの理由は、パワーピラミッドの頂点を攻撃することで、その努力から最大限のレバレッジを得ることです。もう1つの理由は、ニュークレムリンの権力派が比較的小さな集団であるという事実である。ベーター博士が詳述しているように、彼らは非常にタフで非常に緊密に編まれた、ロシア原住民の古い宗派です。彼らは現在の状況で彼らの信念を公に宣伝しません。なぜなら、それを行うとサタニックボリシェヴィキは比較的簡単にそれらを目標にし、排除できるからです。代わりに彼らはロシアにおけるキリスト教の徐々に復活をより微妙な方法で奨励し、その結果は時々外国人訪問者を驚かせる(AL#45, 75)。

原版ページ 8

アンドロポフが設計した戦略の下で、反ボリシェヴィキグループは、KGBの支配を維持しながら、与党、中央委員会、およびすべての重要な軍事サービスに対するコントロールを強化することに成功しました。これらのステップにより、ボリシェヴィキによる対抗クーデターの直接の試みに対して、新グループは比較的安全となった。ニュークレムリンの反ボリシェヴィキ党首の獲得は事実上完了した。

しかし、それはソビエト連邦のすべてのボリシェヴィキの力が今破壊されていることを意味するものではありません。それどころか新しいグループは、上部より下の選択した領域と層にしか浸透していません。彼らは、多くの地域では依然としてボリシェヴィキが支配的である頑固な官僚制に直面しています。また、ボリシェヴィキが生産性ではなく中央集権的なコントロールを強調するために作った経済構造を継承した。その経済構造を変え、停滞した低レベルボリシェヴィキを置き換えることは、ニュークレムリンのトップダウン革命における次の大きな課題です。問題の規模と最終的に影響を受ける数十万人の役人の観点から、それは驚くべき仕事です。

これは、1年前に彼の同僚がロシアを率いるアンドロポフの選択につながった、他の何よりも、このタスクです。米国を拠点とするボリシェヴィキが新たな危機(AL#80)を起ち上げるまでには、1年ほどかかると予想していた。当時彼らは、Andropovが設計図を作成し、これらの変更をもたらすためのイベントを設定できることを期待していた。

アンドロポフはトップダウン革命の新たな段階が進行中であることに、すぐに時間を浪費した。昨年11月に就任したとき、生産性の低下、産業成長の鈍化(一部地域では実際の衰退)、労働規律の問題、多くの消費財の粗末さ、汚職など、経済に問題があった。いくつかの短期的利益を達成する最初のステップとして、アンドロポフは労働規律を改善するための取り組みを開始し、より良い仕事を奨励するための(ソビエト連邦のための)新しい財政的インセンティブを導入し始めた。彼はまた、高い視認性を持つ汚職防止運動を開始した。これは、KGBの元Anddropov副官、Vitaly Fedorchukが内務省での新しい任務を通じて実施されています。Fedorchukの腐敗防止策は、Bolshevikを定着させてすぐに根絶するための非常に効果的な方法を提供します。

原版ページ 9

短期的な利益を上げるためにこれらの動きを開始した一方で、アンドロポフは長期的にはより包括的な変化のための基盤を築いていた。昨年6月 アンドロポフはイデオロギー党の党首を招集しました 第二次世界大戦以来3番目に多い党首です アンドロポフが会見できたという事実は 自分がいかに徹底した指揮をとっているか ニュークレムリン党派で彼の指導部がいかに完全に受け入れられたかを示しています 党首の焦点は経済学でした ソビエト体制の心臓と魂そのものです

1976年にロシアの数学者は、あらゆる形態の社会主義は、経済的にもその他の形でも本質的に破壊的であることを証明した。1978年7月、ベーター博士は、ロシアの新しい反ボリシェヴィキ支配者がこの判決を受け入れたと報告した(AL#36)。ロシアの完全集約型農業は、すでに部分的に民間企業へと移行し始めていた。(対照的に、アメリカの農業は反対方向に向かっている。政府の政策が大部分を占めているため、小規模の家族経営は徐々に消滅しつつある。ここでは「アグリビジネス」という旗の下で、コレクティブ化が進んでいる。)アンドロポフ氏が昨年6月に経済に関するイデオロギー的な大前提を呼んだとき、彼はボリシェヴィキによって作られた実行不可能な経済システムの最終的な解体に向けてボールロールを始めた。その代わりに、市場要因によって支配される財政的報酬とペナルティのシステムがあることを意図しています。また、地元の工場管理者の権限と責任も増やす必要があります。言い換えれば、ステップバイステッププロセスは、ロシアの自由企業の方向を開始しようとしています。選択した産業におけるローカライズされた「実験」をすぐに始めることです。

米国のコメンテーターの中には、最近、このような下手なステップは重要でないと言い張っている人もいます。彼らがそれを本当に信じているなら、彼らはロシアの新しい支配者の考えや彼らが直面する問題を理解していません。ニュークレムリンの反ボリシェヴィキは、彼らがうまくいく方法で正しい方向に移動していることを確認したいと考えています。また、ボリシェヴィキのミスと介入の両方を誤認さ

せる急速な動きも数多くあります。彼らは忍耐強く、時間を取るでしょうが、移動中です。

経済システムを変える上で同様に重要な要素は、それを管理する人々を変えることです。経済において

原版ページ 10

昨年6月、アンドロポフは5000人から6000人の地元および地域の党指導者の選挙を呼び出す承認を得た。これによって、アンドロポフはボリシェヴィキによって作られたモノリシックな党システムを、彼らに対して回すことに成功した。ソビエト連邦の「選挙」は1つの候補者問題です。候補者を選ぶ人が誰であろうと、結果を制御するのです。

この策略により、アンドロポフは経済と政治の複合的な変化のマスターストロークであることを証明した。アンドロポフが新しい地元および地域の指導者を選出した責任者は、52歳のミハイル・ゴルバチョフである。ゴルバチョフは最近まで主に農業計画に関わっており、改善に取り組んでいる。(1983年のソ連の収穫は少なくとも5年で最高、大きなマージンがある)。現在、彼は農業を超えて、政党組織から外交政策まで、幅広い責任領域に移行しています。彼は力強い指導者であり、非常に知的です...いくつかの説明では、ほぼ若いアンドロポフ。アンドロポフはロシアでリーダーシップを取るために新世代を育てなければならないことを強く認識しており、ゴルバチョフに赴任した際、その方向への大きな一歩を踏み出した。

Gorbachevの日はまだここにはありません。ボリシェヴィキを「選挙」を通じて地元や地域の地位に追放するという彼の仕事は、1984年までよく続き、危険です。ボリシェヴィキが彼を止める方法を見つけることができれば、彼らはそうするでしょう。しかし、彼が成功すると、ゴルバチョフはニュークレムリンの新しい世代のリーダーになります。

彼の権力の絶頂に近いもう1人の政治家は、グリゴリー・ロマノフ、60です。現在の暫定的な影の政府は、アンドロポフが死んだことを発表して脇に立つと、現在の計画はロマノフがタイトルのリーダーとしてインストールされることである。しかし、ロマノフは、後期のユーリ・アンドロポフによって行使される権威の度合いのようなものはありません。より可能性の高いのは、1950年代半ばにブルガニンとフルシチョフで起こったように、ロマノフとゴルバチョフの間で共通の権威の時代です。フルシチョフに完全な権限が付与された後、ブルガニンが衰退したように、ロマノフは最終的にまだ上昇しているゴルバチョフに隠されるでしょう。ロマノフ=ゴルバチョフ・チームの初陣は1984年まで実現しなかった。

原版ページ 11

ユリ・アンドロポフは、ソ連経済を変えるために行動を開始した新しいイニシアチブの結果を見ることはできなかった。実際、彼はそうするとは思わなかった。クレムリンはちょうど1年前、権力獲得の時から、緊張していながら「時間があればいいのに」と言っていた。

そして今、1年後、Anddropovは非常に重要な種子を植える時間があったと言えます。重要?考えてみましょう

ソビエト連邦は、米国政府の報道官からよく聞かれることとは逆に、科学と技術の権威です。ロシアは、1917年に始まったボリシェヴィキによって課された愚かで実行不可能な経済システムによって鎖につかれたチェーン巨人です。ニュークレムリンがこれらの鎖を捨てるのに成功した場合、結果は壮観なものにすぎません。

ロシアが彼ら自身のためにこれらのことをできなかったという証拠であるかのように、我々は米国の技術に関する情報を得るためにソ連のスパイの努力について絶えず聞きます。プライドは高まるかもしれないが、たまたま間違っている。旧空軍研究開発司令部長で戦略航空司令部長だったトーマス・パワー将軍がロシア軍が何をしようとしているのかを説明しました(AL#32)。簡単に言うと 他の人がやったことを 複製する資源を無駄にしているとは信じていません 良い情報を見つけるのにあまり誇りを持ってはいません パワー将軍が「不可解な」技術知性を使って 開発している軍事技術について 我々を追跡します そして彼らは最高の技術者を パワー将軍の言葉で— より高度な兵器や専門的な武器で— 助けてくれるのです 結果として ロシア軍は ほぼ全てを身につけてしまうのです 他にもいくつかあります

同様に、非軍事科学分野では、ロシア人の方がはるかに優れており、ほとんどのアメリカ人が信じるように導かれています。ほんの数日前、マサチューセッツ工科大学の研究者たちが、核融合のマイルストーンである「ブレークイブン」を達成しました。清潔で豊富な核融合力に一歩近づくことができます。トカマクという機械で行われました。これは数年前、ロシアの研究者たちがプラズマ不安定性という重要な問題を解決するために考案したものです。

原版ページ 12

あらゆる種類のロシアの研究者は、彼らの仕事の成果を公開することを強く奨励されています。平均して、米国内の同業者よりも多くの記事を出版している。特定の分野では、実際には、ソ連の技術文献は、世界の残りの部分全体のそれを超えています。一部は私たち自身の基準を下回っていますが、その大部分はとても良いものです。そして、私たちは秘密の報告ではなく、それを望んでいる世界中の誰もが利用できる「オープン」な文学についてここで話している。

ロシアは、私たちがここで生産する情報を熱心に探していますが、米国は、ロシア人が生産するものから恩恵を受けるために同等の努力をしていません。できるかもしれませんが、できません。一方、ボリシェヴィキ化したとされるレーガン政権は、何でも秘密にしようとし、私たちが知ったことまで隠すのにますます躍起になっている（NewsALERT #7）。このような態度は、ボリシェヴィキの典型的であり、それが止められなければ、ロシアを鎖で繋げたのと同じように、米国を鎖で繋ぐことになる。

ソビエト連邦の科学的および技術的な能力が国民により多くの利益をもたらすことを妨げるのは経済構造です。効率が悪くて扱いづらいので、ロシア人は必要以上に多くのエンジニアや科学者を駆り立てて、実際には過剰に補償しています。例えば、どんな規模のロシアの工場にも、独自の研究部門があります。それは、過給ボリシェヴィキ官僚によって制御されている集中型の研究所によって特別な問題に取り組むよりも簡単です。このように、経済システムの弱点は、まだ適切にタップされていない広範なノウハウの形で潜在的な強さを逆説的に作り出しました。

経済が自由になるにつれて、技術ポテンシャルの解放が、いつかロシアを一種のスーパー・ジャパンに変身させるかもしれない。さらに重要なことは、そのような経済革命はロシアにおけるボリシェヴィキにとって最後の死の音を鳴らすであろう。それは、今日ロシアですでに見られる精神的な再生のためにドアを広く開くでしょう。そうなると、それは故Yuri Andropovの本当の遺産になります。

次の予定:1983年12月2日

NewsALERTは、Audio Books, Inc.によって年間24回発行されています。本社所在地:1629 K St。NW、#5092;ワシントンDC20006。より速いサービス書き込みのために:NewsALERT、P.O.Box 276、Savage、MD 20763。現在のサブスクリプション料金:米国とカナダで$ 45.00 /年; $ 70.00 /年他の国。海外では米ドルで国際送金をお願いします。

出典 · NewsAlert-sml/08/NewsAlert8_Pages_01_sml.jpg; NewsAlert8_Pages_02-03_sml.jpg; NewsAlert8_Pages_04-05_sml.jpg; NewsAlert8_Pages_06-07_sml.jpg; NewsAlert8_Pages_08-09_sml.jpg; NewsAlert8_Pages_10-11_sml.jpg; NewsAlert8_Pages_12_sml.jpg

通常号 第9号・1983-12-02

英語の原文

原版ページ 1

お知らせ

9 12月 2, 1983

この問題では、

展望:集い嵐(その1)

アメリカの指導者たちは平和を語り、戦争に近づきつつある。これは、今後起こる紛争と危機の「嵐雲」を調査する2つの問題の1つである。

「アンドロポフ」による武器操作と報復の崩壊

欧州における米国のミサイル配備の開始は、ロシアによる中距離ミサイルに関するINF協議の終了につながりました。レーガン政権は現在、他の核兵器協議、つまりSTART交渉を殺害するためのソ連の「不正行為」の申し立てを準備中です。一方、11月24日、ユーリ・アンドロポフという名称でソ連が新たな米国のミサイルに対する報復を発表した。6週間前にNewsALERTが報じた水中発射ミサイルのこと。

米イスラエル、レバノン分割へ「戦略的協力」

シャミールとゲマイエルが今週ワシントンを訪問した際、イスラエルはレバノンに何も手に入れませんでした。レバノン和平交渉の崩壊、内戦の再開、米軍の参加の深化が期待されている。シリアも、間もなく直接対立する方向に向かっている。

1983年オーディオブックス株式会社設立。

背景参照は parenthes() で示されています。

AL# Beter Audio Letter® カセットテープ。
ABEオーディオブック®カセットテープ#
St#スペシャルテープ#

Audio Books, Inc.が制作するこれらのテープは、NewsALERTから注文することができます。

原版ページ 2

展望:集い嵐(その1)

どんな政府も常に国民に委ねられると、それは2つの結果をもたらします。まず、人々は徐々にイベントの意味を理解する能力を失います。そして、指導者自身は、自身の偽善によって徐々に盲目になる。彼らは自分の嘘を信じ始め、現実をそのまま見る能力を失う。これらの条件はいずれも今日、アメリカ合衆国で増加傾向にあります。

今日私たちが直面しているこの変質的な状況と、主イエス・キリストが遭遇した状況の間には平行があります。毎日のように、彼は何千もの教えと奇跡を演じることを続けた。しかし、ある日、宗教施設のメンバーが彼に会って、彼は言ったように行動し、何も目覚ましいことをしなかった。代わりに彼らは、彼が天国からいくつかのサインを与えたことを誇張した。

いつものように、主の答えは、主の心に直行した。「日没のとき、あなたは「晴れて、空が赤くなるから」と言い、そして朝、「今日は嵐だ、空が赤くなり、脅かされるから」。あなたは偽善者だ!空の外観をどう解釈すればよいかを知っているのに、その時代の兆候をどう解釈することができないのか?」

アメリカの指導者たちは、私たち、国民が彼らの意味を正しく解釈しないように、できる限りのことをしながら、あらゆる種類の嵐雲を吹き飛ばしています。Bolshevized Reagan Administrationは、私たちが知っていることを操作し、制限し、制御することに執着しています(NewsALERT #7)。そして、彼らはサタニズムの欺きである行為に承認の印を与えている多くの精神的なミスリーダーに助けられ、賭けられています。

どうすればいいのでしょうか?たくさん — もしそうなら。私たちの状況と主イエス・キリストが話したこととの間には、別の平行点があります。彼は彼の信者と話すと、彼は彼らの指導者の偽善の「残党」に巻き込まれないように警告した。リーダーたちと同じように、彼らは空を天気のために読んだように、時代の意味を読めるようになるべきだと彼は言った。彼は彼らに「何が正しいかを自分で判断しないのはなぜですか?」と挑んだ。このNewsALERTは、今集まっている嵐雲のいくつかを見ることに専念しています。「何が正しいか判断しない限り、嵐が来る」

原版ページ 3

「アンドロポフ」による武器操作と報復の崩壊

先週アメリカは感謝祭を祝った。今こそ、我が国の豊かな繁栄と平和の比類のない祝福に感謝し、楽しむ時です。しかし、私たちはこのことに気を取られつつも、それを全て砕く方向へと導く大きな進展が起こっていました。

11月22日、感謝祭の2日前、西ドイツ連邦議会はパーシング2号機動ミサイルをドイツ領内に配備することを可決した。これは運命的な決定であり、クレムリンは西ドイツの指導者と西ドイツの世論の両方に訴えて予防しようとしていた。今後数年間でヨーロッパに配備される572発のアメリカ製核ミサイルのうち、クレムリンを最も悩ませるのは108発のパーシング2号である。スローで低空飛行する巡航ミサイル(464機)とは異なり、パーシングは弾道ロケットである。彼らは数分でロシアの土壌に到達し、警告時間をほとんど何もに削減することができます。そのため、ロシアでは高度に高度な弾道弾発射システム(AL#54)を採用しているにもかかわらず、最初の核攻撃の第一波で使用するのに理想的です。

巡航ミサイルは少なくとも4つのNATO諸国に散在するが、パーシング2世にとって重要な108隻はすべて西ドイツに配備される。11月22日の連邦議会選挙では、ロシアにとって最も好ましくないミサイルの配備が全速力で進むことを保証した。

パーシング2号の1号機は翌日、西ドイツのマンハイム近郊にあるラムスタイン空軍基地に到着した。11月23日 - アメリカでの感謝祭。その日、米ソ交渉がジュネーブで開催され、米中距離核軍(INF)協議が開催された。ロシア側は長年の脅威に直面しており、交渉の終了を宣言できるほど長い時間しか出席しなかった。11月14日にイギリスで巡洋艦ミサイルが配備された後も交渉は続けられていたが、パーシング2号が最後のストローであると述べた。

INF交渉から抜け出す際、ロシアは彼らが行うと繰り返し警告したことを正確に行いました。本誌は昨年6月に、NewsALERTシリーズがスタートする前の無料の「暫定ニュースアラート#4」でこれを報じた。あれは

原版ページ 4

欧州の新しい米国の核ミサイルは、ロシアのすぐそばにあります。ロシアは1962年にキューバにソ連の核ミサイルを配備したのと全く同じ見方をしている。米国がキューバで1発のロシア製ミサイルも受け入れることを拒否したのと同じように、ロシアは報復することなくヨーロッパで1発のアメリカ製のミサイルも受け入れることを拒否した。「キューバのミサイル危機」ではありますが、その逆です。

この醸造危機を警告する嵐雲は、目に見え、それらを見ることを望んでいるすべての人に間違いの余地がありません。それでも、ボリシェヴィキ・レーガン政権は、常に嘘をついて多くの人々を迷わせています。ほぼ最後の瞬間まで、公式の行は、ミサイルを配備するだけで、我々はロシア人を真剣に交渉することができるというものでした。俳優「社長」がその行を唱えたのを何回聞きましたか?彼はいつもそ

う言っていたが、しかしながら、説得力のあるスクリプトを読む能力は、どんな俳優の取引の全体の在庫です。それは当初から嘘であり、私たちの俳優の社長がそれを知っているかどうかは、彼の脚本家は確かにそうでした。

ロシアがミサイルを配備すれば交渉が進むだろうと長い間言っていたレーガン大統領は、新たな線を引いた。彼は、会談からソ連が撤退した日に、彼らが戻ってくると確信していると述べた。そして今日、国防長官Caspar Weinbergerがそれを上回った。彼は西欧諸国に1週間手持ちで滞在しており、彼はロシアからの出国を非常に悩ませている。彼は演説で「私は今、交渉の成功の見込みがかつてないほど良いと本当に信じています」と語った。

息を止めないで。ABCテレビのジョン・マクウィーシー特派員が今夜報じたように、ヨーロッパの当局者の中には、ワインバーガー氏の楽観主義は「現実にほとんど似ていない」と私的に言う人もいます。もっと正しいとは言えない。私たちのリーダーは私たちを嘘をついているだけでなく、彼らは自分自身に嘘をついています。区別は、よりファジィでファジィになっています。彼らは私たちから現実を隠すように、彼らはそれ自身との接触を失いつつあります - そしてアメリカと世界への危険は急速に増加しています。

INF交渉の最終決裂の前の日に、ロシアはブレークスルーを達成するために最後の非公式な試みをしました。ソ連の首席交渉官ユリ・クヴィツィンスキーは、米国の首席交渉官ポール・ニッツェに非公式に合衆国を交渉することを提案した

原版ページ 5

ロシアが既に配備されているミサイル弾頭のうち572発を撤去すれば、572発の核弾頭でアメリカ軍ミサイルの配備を中止する。彼は、もし米国がこの提案をすれば、ソ連はそれを受け入れると保証した。

ロシアが提供していたのは、レーガン大統領が現実と外見の両方で壮大な交渉クーデターを始める機会でした。572対572の貿易により、ロシアのヨーロッパ戦力は約120機のトリプル弾頭SS20に削減された。ソビエト連邦の核火力は、1976年のSS20配備開始以前には優勢であった。レーガンは、572 for-572の契約により、SS20が配備される前よりもヨーロッパが安全になったと言っていた。ロシア側は、120機のSS20から、SS20といくつかの古いミサイルを混在させることまで準備していた。いずれにせよ、ヨーロッパにおける核弾頭の最終集計は、この合意によって1144年までに減らされるはずであった。米国の納税者は何十億ドルも節約されるはずだったが、その間、この協定を実行するための実際の作業はすべてロシア人に没落していた。我々が何もしていない間、彼らは何百ものミサイルを解体しなければならなかったでしょう。

この私募はレーガンの意図の最終テストとなった。もしレーガンがそれを受け入れていたなら、彼はそれで膨大な政治的な干し草を作ることができた。彼は、ミサイルを配備するという彼の強靭さは、これがもたらしたと世界、特に米国の有権者に伝えることができた。これは、軍縮協議によって達成された最初の核兵器の真の減少である。もはや必要とされない何百ものクルーズやパーシングIIミサイルの製造と配備を中止することで、レーガン氏は歴史的に前例のない財政赤字から数十億ドルを削減できたかもしれない。

通常の政治家を通常の政治的目標でなめらかにさせる機会のようなものでした:世界の政治家を演じる機会、平和主義者としてのスポットライトをつかむ機会、選挙前夜にすべての批評家を黙らせ、歴史書でスポットを獲得するチャンス。それだけではなかった。もしレーガンが提供された機会を掴んだなら、それは最も劇的な方法でソ連とアメリカの関係をより良く変えたであろう。ロシア人は常に厳しい交渉相手であり

原版ページ 6

等しく粘り強く交渉する他人を真に尊重するのです彼らの最後の申し出は、彼らが当初考えていたよりもずっと寛大だったので、レーガンがそれを受け入れていたなら、彼らはそれについて彼を尊敬していたでしょう。そして、その基盤に、ロシアとアメリカの間に全く新しい関係が築かれたのかもしれません。

しかし、ボリシェヴィキ・レーガン政権は、政治の通常の計算には興味を持たず、もちろん、政治家精神にも関心がない。米国は、NATO同盟を分割するためのクレムリン計画の一部であるように見える方法で公開するようにそれを手配することで、この提案を殺害した。11月18日、初めて公知となり、すぐに崩壊した。INF核ミサイル協議の成功の最後のチャンスは破壊されました。

11月23日のINF会合からのロシアからの離脱は、すぐにモスクワからの雷撃が続いた。11月24日の感謝祭の日、トップニュースはクレムリンがロシアが欧州にアメリカミサイルを配備する決定を下したという宣言でした。ユリ・アンドロポフ大統領の死(ニュースALERT #8)は未だに秘密のままである。

「アンドロポフ」声明は、東ヨーロッパへの短距離核ミサイル配備など、いくつかのステップを約束した。アメリカ人にとって最も重要なステップは、米国自身に向けられた新しい核兵器を配備するという約束でした。「アンドロポフ」声明は、これらの新しいシステムは「海域と海に」展開されると述べた。

アメリカのニュースメディアでは、この重要な声明についてのすべてのレポートで、それは常にソ連の潜水艦に搭載されたミサイルの意味と同じ呼吸で説明されています。ロシアが新しい巡航ミサイルを積むか、あるいは潜水艦を前よりも少し近づけて沿岸を巡回させるかのどちらかだと言われています。それからそれは、ロシア人が何年にもわたって潜水艦を私たちに向けてきたので、ホーフムのアイデアとして却下されます。

ペンタゴンの説明はなだめや安心感があるかもしれませんが、それは間違いです。「海域と海」システムへの言及は、特に水中発射ミスを意味します。

原版ページ 7

すでに米国の海岸沿いに植えられているsiles(UWM)(NewsALERT#6)。1982年10月にスウェーデンを襲ったロシアの小さなソナーを逃れる小型潜水艦と、昨年5月にノルウェーを襲った。ミニサブは、海底ソナーネットによる検出に非常に脆弱であるため、UWMのほとんどを自身の領土水域に植えています。

UWMが海岸線に沿って水中で休息していることによる脅威は、ソ連潜水艦のミサイルがもたらす脅威とは質的に異なる。ロシアが短距離の潜水艦搭載ミサイルで我々を脅かすなら、まず潜水艦を配備しなければならない。ロシアのミサイル潜水艦の配備は、米国によって検知される可能性があるため、警告なしに短距離からのサプライズ攻撃を受ける可能性はありません。しかし、UWMが水域で休むと、瞬間の通知でいつでも発射することができます。警告は一切出さない。

NewsALERT #6で報告されているように、ソ連のUWMの実際の配備は、INFミサイル協議の最終崩壊前の9月28日に開始されました。ロシアは、最後のブレークスルーがあった場合、戻ってそれらを取り除く準備をしていた。しかし、彼らはそれが起こるとは思わなかった、そしてそれが判明したように、彼らは正しかった。早めに開始することで、最初のパーシング2号が今月ドイツに到着する前に、UWMの配備でほぼ2ヶ月前に開始されました。

米国の海岸沿いには、これまでに少なくとも177基のソ連水中発射ミサイルが配備されている。これらのうち最初の73機(NewsALERT #6で報告されている)は、熱と爆風のために設計された従来の水素爆弾弾頭を持ち、明らかに軍事施設に対して使用できるように設計されている。他の104は中性子弾頭を備えており、これは重大な爆風や落下の影響なしに致命的な放射線で標的領域を浴するように設計されている。これらは主に、米国の核攻撃がロシアに対して起きた場合の報復のための人口センターを対象としています。

これまでのところ、ソ連UWMの総配備には、上記の確認された数を超えて多くの追加ミサイルが含まれると考えられています。これはもうかなり長いです。

原版ページ 8

水中ミサイルの配備は、1976年の夏に最初の水中ミサイル危機で起こった。この危機は、当時参謀総長だった故ジョージ・ブラウン将軍(AL#16)と、ベーター博士が前例のないペンタゴン会議を開いたことにつながりました。

しかしクレムリンは、今後さらに多くのものが存在することを示唆している。11月24日の「アンドロポフ」声明は、米国に対して「海洋地域と海に」配備されるシステムは、「ヨーロッパに配備されている米国のミサイルによって私たちのために作成されている脅威に十分である」と述べた。ニュークレムリンでは、あらゆる脅威に対する「適切な」反応は、それを上回ることを意味する。米国がヨーロッパに572発のミサイルを配備し始めたため、ソ連が少なくとも600発のUWMを自国の領海に配備すると予想される。現在のペースで作業するソ連海軍は、1984年3月末までに仕事を完了する必要があります。

いずれにしても、欧州でのミサイル配備開始によるINFミサイル協議の破壊は、米国の真の国家安全保障のネット減少をすでに作り出している。しかし、中距離ミサイルに関するINFの協議は、ジュネーブで進行中の2つの核兵器対照協議のうちの1つに過ぎなかった。その他の交渉はSTART交渉であり、大陸間ミサイル、爆撃機、ミサイル潜水艦を扱うことであった。INF交渉が崩壊したにもかかわらず、ソ連の交渉者は11月29日のSTART協議で予定どおりにアメリカの交渉相手と会談した。しかしレーガン政権は、STARTがすぐに停止することを保証するつもりです。

NewsALERT #3では、韓国の旅客機事故の経緯と理由について詳しく説明しました。これは、欧州ミサイルに関するINF協議の崩壊につながる連鎖反応を開始するという目的を達成した。当時も報道したように、韓国の旅客機事故は、軍縮協議を完全に終了するように設計された1-2パンチの前半に過ぎなかった。レーガン政権は、ロシアがSALT条約を「不正行為」していると主張する。1977年10月以来、SALT条約は存在していないことを忘れないでください。米国は、現在アメリカの鉄道に配備されている秘密のMinuteman TXモバイルICBM(AL#55)などと同様に「不正行為」をしていることも忘れないでください。計画されている「ロシアは不正行為だ」キャンペーン

原版ページ 9

いま準備中で、残されたSTART交渉を水面から吹き飛ばすためのものです。その後、米国政府の多くを支配したボリシェヴィキ新国民は、ロシアに対する戦争の準備に明確な航海があると考えています。ちょうど2日前、国防長官のワインバーガー氏は上院共和党指導者たちに彼の計画について衝撃を与えた。連邦財政赤字がすでに約2,000億ドルに達していたにもかかわらず、ワインバーガーは翌年の国防予算をさらに22%、すなわち550億ドル増やすよう求める意向を表明した。

今のところ、そのような増加は問題外に見える、と反対議員は彼にそう言った。彼らは先にある驚きや危機に見舞われていない。韓国航空事故、ベイルートのアメリカ海兵隊への攻撃、グレナダ侵攻、さらにはINFミサイル協議の崩壊など、軍事費の増加の見通しは、すでに一連の大きな出来事によって大幅に増加しています。そうした危機を先取りすることで、ボリシェヴィキは自分が望むものをすべて手にするかもしれない。

危機のタイミングと性質は、クレムリンが「アンドロポフ」問題を扱うことの影響を強く受ける。ロシアの暫定的指導部は、彼の死を秘密にするという決定(NewsALERT #8)に従い、彼がまだ担当しているふりをしています。11月24日、アンドロポフの名前で、ヨーロッパにおける米国のミサイル配備に対する報復を綴った宣言が発令された。アンドロポフのスタイルを忠実に守るために注意を払い、アンドロポフに最も近く、彼のように考える新進気鋭の政治家、ミハイル・ゴルバチョフによって構成された。

この種の策略は時間をかけて購入したが、彼らは薄く着ている。最高ソビエト連邦の冬の会合は、ソ連中央委員会の2日間のプレナムが先行する時間です。アンドロポフは両方を率いると予想されるため、できるだけ長く遅延していた。昨日は、中央委員会の予備会合の後、最高ソビエト連邦が12月28日に会合

を行うと最終的に発表されました。

それはロシア人にとって危険な状況です。会議が開かれるのをこれ以上待つことはできない。アンドロポフの儀式的ダブル(ニュースALERT #8)を使用する場合、彼は間違いなく一般人をだますでしょうが、おそらく米国の情報ではありません。それでも

原版ページ 10

「アンドロポフ」が出現し、それは均等に明らかにされ、損傷します。

ロシア人が非常に賢明なことを考えない限り、今月の終わりまでには、アンドロポフが死んだという確信として受け入れられます。それはここで新しいボリシェヴィキによって祝福される原因になります:彼らはユリ·アンドロポフよりも恐れたソビエト連邦全体に誰もいませんでした。彼のせいで、彼らはかなり大胆になるだろう。

そのため、新年の開始直後には、複数の面で新たな危機が急増すると期待できます。ボリシェヴィキ(AL#63)の多重危機戦略が再び動き出しています。

米イスラエル、レバノン分割へ「戦略的協力」

10年後の10月下旬、レバノンの8つの戦闘派内の指導者がついにジュネーブに集まった。トピック:彼らの国を救う方法。レバノン国民和解会議が開催された。

NewsALERT #6はカンファレンスが開催される前にカンファレンスの意味について論じた。何年もの信じられないほどの暴力と流血にもかかわらず、レバノン人は自分自身に任せれば、戦いを終わらせる方法を見つけることに成功する可能性は非常に高いです。彼らは壊れた国の断片をまとめ直したいのです。しかし、これは米国のボリシェヴィキとイスラエルの過激なシオニストが、いかなる犠牲を払っても予防することを決定しているものです。シオニストにとって、レバノンの分割は領土拡大を意味する。ボリシェヴィキにとって、これは「ベトナム」・イン・レバノン計画 (NewsALERT #4) を通じて、ロシアクマの尾をさらにひねることを意味する。

10月31日、レバノンのジュネーブで開かれた会議は、不信感が強い雰囲気の中、一部の指導者が銃を捜すまで座ることすら拒否した。しかし、3日後の11月3日、和平の再開プロセスを始めるための最初の議題に同意した。そのために、彼らは皆、重要な妥協案に同意した。

現在レバノンを分裂させている最も重要な問題は

原版ページ 11

5月17日、レバノン・イスラエルの「部隊撤退協定」が成立した。これは、米国とイスラエルが共同で、弱いゲマイヤー政府に課し、シリアがいかなる方法でも交渉を助けることが許されなかったシリアの撤退を前提としている。他の点でも、5月17日の文書では、レバノン紛争に対する様々な党の利益を大まかに見事に振り回している。ジュネーブ会議は11月3日、5月17日の爆発的な問題に関する妥協点に達したと発表した。負傷した党は、完全に拒否する代わりに、ゲマイエルが和平を約束するために修正する方法を見つけようと試みることに同意した。この会議は、ゲメイヤーが関係するすべての国(ほとんどの米国)と交渉を始めるのを許すため、中断された。

ボリシェヴィキ=シオニストのユンタは、そのようなものを予見し、その前を向くように動いていた。会議が開かれる前の10月23日、ベイルートでトラック爆弾で239人のアメリカ海兵隊と兵士が殺害された。11月4日、この会議が希望に満ちた雰囲気の中で休みをとった途端、タイアで同様のトラック爆破事件が起こり、イスラエル人28人とレバノン人32人が殺害された。

これらの爆撃と10月23日のフランス軍への追加攻撃は、イスラエル・モサドが、その地域のテロリスト集団の大規模な侵入によって手配した(NewsALERT #6, 7)。そして今、これらのイベントはすべて、ここワシントンの先週の間に、彼らの影響で集まっています。

レバノンのアミン・ゲメエル大統領は11月3日、レバノンのレバノン・カンファレンス(レバノン)の委任統治下の和平努力を支援するため、昨日、今日もここに訪問する予定だった。しかし、彼の使命は、イスラエルのシャミル首相の到着によって妨害されました。テロの爆撃を、共通の脅威の証拠として挙げたシャミルとレーガンは、戦略的な協力について大幅に増加させる契約を公表した。米国は、イスラエルに対するあらゆる種類の援助と新たな利益をシャワーにかける必要があります。イスラエルが昨年、19,000レバノンの市民を殺害し、他の30,000人を搾取する過程で使用したクラスター爆弾の出荷を再開することさえあります。その見返りとして、イスラエルに平和を求める譲歩は行われていない。レーガンとシャミルは5月17日の主要合意を変更不能と宣言した。2日後にゲマイエルが到着したとき、交渉は何もなかった。彼は手ぶらで家に帰った。

原版ページ 12

このようにして、米国とイスラエルは、レバノンの新たな国民和解会議の崩壊を決めた。それは、平和にチャンスを与える試みで妨げられた不満を持つ派生物の間で、より新しくより悪質な戦いにつながるだけです。これほどはっきりしたものはない。しかし、俳優の大統領や他の政府報道官は、今週の悪魔の機械化が平和につながると主張し、私たち全員に常識を無視させようとしています。

現在、レバノンから海兵隊を家に持ち帰る方法を見つけるために、いくつかの四半期で感情が高まっています。しかし、今週ワシントンで解放された部隊は、引き抜きではなく、米国の絡み合いをさらに深めるように設計されています。

それに向けて、ホワイトハウスとペンタゴンは、ベイルートでの10月のトラック爆破事件でシリアをますます非難しています。一方、シリアはイスラエルのモサドによって内部から不安定化されています。シリアのアサド大統領は、人工的に引き起こされた心臓発作によって中和され、シリア政府を薄く変装した混乱に陥れました。シリアは攻撃を受けつつも、脆弱さも増している。

いつの日か、この地域の海兵隊やアメリカ軍が、新たな災害に遭うことになる。そうなると、シリアに対するアメリカ軍の報復の口実が言い渡され、モスクワまで影響が及ぶ。これにより、レバノンとその近辺の米軍がさらに強化される(撤退ではなく)。

長年にわたって、私たちアメリカ人は、リーダーに誤解されるのを許してきた。今日は再び起こっている、とステークスはこれまで以上に高いです。私たちの政府形態の下では、それが生き残っている間、私たちはこのプロセスを停止するためにできることを行う責任があります。そのためには、まずは、言われたとおりに、物事をそのまま見ることから始めなければならない。私たちは主イエス・キリストが言ったようにしなければいけません。時代の兆候を見て、何が正しいかを自分自身で判断してください。

次の予定:1983年12月16日

NewsALERTは、Audio Books, Inc.によって年間24回発行されています。本社所在地:1629 K St。NW、#5092;ワシントンDC20006。より速いサービス書き込みのために:NewsALERT、P.O.Box 276、Savage、MD 20763。現在のサブスクリプション料金:米国とカナダで$ 45.00 /年; $ 70.00 /年他の国。海外では米ドルで国際送金をお願いします。

出典 · NewsAlert-sml/09/NewsAlert9_Pages_01_sml.jpg; NewsAlert9_Pages_02-03_sml.jpg; NewsAlert9_Pages_04-05_sml.jpg; NewsAlert9_Pages_06-07_sml.jpg; NewsAlert9_Pages_08-09_sml.jpg; NewsAlert9_Pages_10-11_sml.jpg; NewsAlert9_Pages_12_sml.jpg

通常号 第10号・1983-12-16

英語の原文

原版ページ 1

お知らせ

第10番-1983年12月16日

この問題では、

展望:集い嵐(その2)

世界の地平線に嵐雲を積み上げる

その差し迫った影響で注目される3つの主要な分野は、ソ連とアメリカの関係、中東の緊張の高まりと相互リンク、米国の国内政治における時限爆弾である。

「要塞ロシア」と「武器の終了制御:韓国の旅客機エピソードとヨーロッパへの米国のミサイル配備に続いて、ソ連と米国の対立が拡大しています(NewsALERT #3, 6)。クレムリンは自らを包囲下にあると考え、それに応じて反応している。

レバノン危機は、シリアからペルシャ湾まで、徐々に拡大する危機領域の焦点になりつつあります。

ホワイトハウスの非戦闘と極度の安全保障上の注意: 冷え込んだ「議論ゲート」スキャンダルが再び沸騰する準備をしていると、極度のセキュリティはプレスを取り囲んでいます。レーガン。

NewsALERTが立っているレターコーナー

ベーター博士へのご報告

1983年オーディオブックス株式会社設立。

背景参照は parenthes() で示されています。

AL# Beter Audio Letter® カセットテープ。
ABEオーディオブック®カセットテープ#
St#スペシャルテープ#

Audio Books, Inc.が制作するこれらのテープは、NewsALERTから注文することができます。

原版ページ 2

展望:集い嵐(その2)

NewsALERT #9では、現在米国政府を支配している人々は、自分自身の嘘で自分自身を盲目にしていると指摘しました。

私たちの主イエス・キリストは「盲人が盲人を導くなら、二人とも穴に落ちてしまう」と警告していました。現在、アメリカ合衆国はまさにこのような盲目のガイドに苦しんでいます。高い理想と目的の純粋さによって動機づけられるふりをし、彼らはサタンだけが拍手する方向で微妙にアメリカをリードしています。その過程で、彼らはいくつかの恐ろしい間違いを犯しており、それに対しては彼らだけでなく、私たち全員も支払います。

この状況には明らかな救済策がある。私たちは盲目の指導者によってピットに導かれることはできません。アメリカ人として私たちが直面している課題は、私たちの目を開け、どこに行くのかを見て、そし

て(一度は!

この挑戦は、地球上の他の誰よりもアメリカ人としてより鋭敏に私たちに直面しています。アメリカは西洋の指導者であり、私たちの政府形態の下では、究極の人間の権威を構成するのは「私たち、人々」であり、選ばれた指導者ではありません。これは単なる曖昧なリップサービス原則ではなく、土地の法則です。アメリカの他の法律が従属する法律である米国憲法にこの法律が制定されているのはこのためです。

アメリカの創始者らは、このやり方を理由として考えました。遅かれ早かれ、自分たちが制定した自由を解体しようとする者がいて、政府内で働きながらそうするであろうことを彼らは知っていた。後世(すなわち私たち)に災害を免れる機会を与えるために、彼らは私たちの手に究極の権威を置きました。

その権限は平等な責任を負う。特定のオフィスの2つの不満足な候補者の中から選ぶために、頻繁に投票することでは、排出されません。その代わりに、言論の自由、集会の自由、報道の自由、違法な捜索と差し押さえからの自由の使用を含みます。これらは、米国を内部破壊の脅威から救うために与えられたツールです。これが今私たちが直面している脅威であり、創業者の予測どおりです。

原版ページ 3

世界の地平線に嵐雲を積み上げる

「要塞ロシア」と武器管理の終わり

12月15日、ワルシャワ条約はオーストリアのウィーンで行われた長期にわたる相互・均衡部隊削減(MBFR)協議への参加を中断した。これらの交渉はNATOとワルシャワ条約の両方の部隊レベルを下げることを目指していた。

MBFR交渉の中断は、3ヶ月ほど前に始まった武装統制交渉の急速な崩壊を完了します。これは、11月23日にスイスのジュネーブで行われた中間範囲核軍(INF)協議をソ連が終了し、12月8日にジュネーブで行われた戦略軍縮協議(START)がソ連が中断されたことに伴う。

9月1日,韓国航空事故(NewsALERT #3)によって起きた破壊的シーケンスが,その意図したコースを実行した。1969年11月に最初のSALT交渉が始まって以来初めて、アメリカとロシアの間で武力対照交渉は行われなくなった。すべての意図と目的のために、世界の2つの最も強力な国は互いに話していません。それは危険です。

レーガン氏の手摘みアームズコントロールディレクター、ケネス・アデルマン氏の言葉では、「政治的な理由から」武力コントロールを「シャム」している。レーガンが彼を任命する前だと公言したのは レーガンの方針です (N.Y. デイリーニュース 5/24/81) 誰も驚かないでください 先週12月8日 スタート交渉が決裂したとき スタート首席交渉官のエドワード・ローニーは記者に会って 嬉しそうにニヤニヤしていたのです 少し不思議です 交渉中のその嫌悪感には ロシア人との喧騒がかけがえなかったのです失敗を保証するのに最も適した選択でした 軍縮分野で名声を勝ち取るための彼の主な主張は サルト2世条約を制圧する彼の役割でした モスクワがすでに調印していた 早期の軍縮条約を破滅させることに役立ちました スタートトークでローニーが存在したことは クレムリンに明確な信号を送ったのです 信号は「我々は真面目ではない」でした これは恥ずかしいことです

ロシアがINFの交渉以外の選択肢をオープンにしている間、彼らの決定は今のところすべての交渉を閉鎖します。

原版ページ 4

ボリシェヴィキ政権の報道官より ずっと深刻だ私たちは、ロシア人が状況を評価するためにいくつかの時間を購入していると言われていますが、それは真実ではありません:評価はすでに行われました。先月は、真の政治家、あるいは通常の政治的目標を持つ自問自足の政治家が座り、気付かされるようなINF交渉のブレークスルーのためのジューシーな機会が開かれた。レーガン政権(NewsALERT #9)によって、この法案は一瞬の配慮なしに発動された。9月28日,旧ソ連大統領ユリ・アンドロポフがすでに発表した査定(ニュースALERT #6)が確認され,固められた。クレムリンは、現在のアメリカ政権との関係は改善できないが、悪化するだけであると信じている。

したがって、ロシア人は、あらゆる方向からの攻撃の何世紀にもわたってそこに植えられた、ロシアの精神において非常に深く走る一種の包囲的精神に戻っています。米国に本拠を置くボリシェヴィキは、かつて支配していた土地でこのような不満を起こさせることに大満足しているかもしれないが、そうすべきではない。彼らはソ連を圧倒的に強力にして、米国に破壊されることができないようにする新しいロシア支配グループの決定を倍増させています。しかし、数十年にわたる闘争の後、ボリシェヴィキをロシアのトップパワーから外したロシアの新しい支配グループは、それらがどれほど危険で巧妙であるかをすべてよく知っています。

ニュークレムリンはソビエト連邦を「要塞ロシア」にしました彼らは米国との「恥」交渉に光を当て、最悪の事態に備えて家に帰る。自給自足は最優先事項であり、故ユリ・アンドロポフ(英語版)が策定した経済改革への緊急性(英語版)を助長している(NewsALERT #8)。これらの改革には長い時間がかかるでしょうし、戦争ではなく平和が必要です。しかし、もし戦争が来るなら、すでに大量の軍事的準備を倍増させることで、その準備をするつもりです。

公共消費のためにフィクションは、後期のユリ・アンドロポフがまだ生きていることをしばらくの間維持されるでしょう。アンドロポフの式典のダブル(NewsALERT #8, 9)はすぐに登場します。

原版ページ 5

中東戦線拡大

NewsALERT #9は12月2日に報道陣に行く準備をしており、我々はシリア系アメリカ人の対立の見通しに対する警告を含めました。これは、レバノンを分割するための米国とイスラエルの「戦略的協力」を強化することの直接的な結果です。

翌日の12月3日、シリアと米国の対決の脅威の中で開幕戦が放映され、米イスラエルの調整された行動によって放映された。イスラエル空軍はまずベイルートの東にあるシリア軍の陣地への空襲を行い、この地域に爆弾を徹底的に投下した。そのような襲撃の後、通常のイスラエルの慣行は、後日、被害を評価するためにいくつかの偵察機を派遣することによって、それを追跡することです。しかし、12月3日、アメリカの偵察機F-14がその代わりにこの地域を飛行した。攻撃から約90分後に、イスラエルの偵察機が予測された約時間前に、新しく爆撃された地域に到着しました。

約2カ月間、アメリカの偵察機がレバノンのシリア拠点で偵察飛行をしていたが、その間、何かしらの無意味なハラスメント火災は起きなかった。しかし、イスラエルが12月3日を襲った直後に2機のジェット機が彼らに向かって急上昇しているのを見たシリア軍の砲手たちは、予想どおりの反応を示した。彼らはF-14がイスラエルに対する攻撃後の偵察を行っていると仮定し、対空ミサイルの弾薬を発射した。

この事件を手配したペンタゴンは、翌日、シリア軍の陣地に対するアメリカ軍初の空襲に反応した。空母インデペンデンスとジョン・F・ケネディから28機ほどの攻撃機が、ベイルートの東にあるシリア軍の砲兵と対空砲陣地を攻撃した。

その後、この襲撃がシリア国民に多大な被害を与えたかどうかは疑問視されましたが、米国のコストには疑問の余地はありませんでした。ロバート・O・グッドマン - レバノン紛争でアメリカ史上初の捕虜となった人物。ベトナムでは、P.O.W.となった最初のチラシが、さらに多くのチラシが続いた。ベトナム・

イン・レバノン計画が現在、米国によって追求されている場合(NewsALERT #4)も同様です。

原版ページ 6

再び真実となるでしょう

エスカレーションが始まると、それ自体を養う傾向があります。シリア軍の空襲の翌日の夜、アメリカ海兵隊の陣地に対する最も致命的な砲撃を目撃し、8人が座ったアヒルの前陣地で殺害された。続いてアメリカ海軍は、シリアが支援するドルーズの陣地を海軍砲撃で砲撃することで報復した。この状況は、12月14日、戦艦USSニュージャージーの16インチ大砲の発射まで徐々に進展した。それに伴い、世界最大の運用用銃がレバノンで不運な作業を開始した。

レバノンは、中東紛争の可能性を着実に広げる領域に、米国の関与の焦点になりつつあります。レバノンを経由し、米国は現在、アラブ諸国で最も近いモスクワの顧客であるシリアと、より直接的に対立する立場にあります。同時に、レバノンでは、特に10月のトラック爆破事件やフランス軍の兵舎を含むテロがシリアからイランまで追跡されている。このようにイランとイラクの間のペルシャ湾岸戦争は、レバノンの悪化する状況と絡み合っています。4日前、クウェートのアメリカ大使館といくつかの目標に対する自動車爆弾攻撃がこの絡み合いを例示しています。イラン・イラク戦争中にイラクを財政的に支援したとしてクウェートを攻撃するためにイランの自殺テロリストが派遣され、同じ部隊がレバノンで攻撃したという主張がある。

このように、時間が熟しているときにイランへの米国の介入のために二重の言い訳が作成されています。もう1つの言い訳は、イランがイラクが石油輸送を中断することに成功した場合に閉鎖すると脅したペルシア湾油の重要な輸送路を保護することです(NewsALERT#5, 6)。この地域におけるテロリスト集団の大規模な侵入(NewsALERT #6, 7)は、現在公に認められている米イスラエル戦略協力の高まりにおいて、引き続き配当を納めている。目標は、新たな危機を通じて新たな機会を創造することです。しかし、盲目のガイドは、自分たちが部分的にしか理解していない新たな危険性も作り出しています。

レバノン自体に関しては、再び、全国的に徐々に成長している「海兵隊を家に連れて帰る」感情があります。2日前の12月14日,レーガン大統領は,ある意味で,あるいはある意味で,心地よい印象を与えるように設計された声明を発表した。

原版ページ 7

さもなければ もうすぐ 帰って来ると 期待してもいい。ニュースは、レーガンが平和が回復した場合やゲマイヤー政権が崩壊した場合に、彼らを家に連れて帰ることを約束していたと、簡潔に述べた。できるだけ早く家に持ち帰りたいと、彼は熱望しているようですね。しかし、彼の実際の声明には、本当に反対のことを言う修飾子があふれていました。平和的な解決策(それについて息をのむな)の場合に出発すると言いましたが、彼はまた「秩序の崩壊が起きた場合、問題に対する解決策がないことは絶対に確実である」と述べた。たとえゲマヤール政権が崩壊したとしても、大統領令の一般的な崩壊があったとしても、米国は留まる余地を残している。米国は、希望がないことは「絶対に確実」ではなく、我々の部隊が留まることができると主張するだけです。

アメリカ人はリーダーを信じたいから、そんな言葉でみんなをだますのに十分だ。しかし、議会が1月下旬に再会した後、撤退のための新たな圧力が建設を開始します。これらの圧力が何も達成しないことを確認するには、新しい気晴らしや、その時間の周りにシリアの挑発を想定して注意してください。ボリシェヴィキしたアメリカ政府は、我々の戦闘員を家に連れて帰るつもりはなく、そこに彼らを保つための何らかの方法を見つけるでしょう。

ホワイトハウスの非戦闘と極限警備上の予防措置

最近、テロの話題は、ここアメリカでは国内的な風潮になってきています。11月7日午後11時頃、上院少数党院内総務のロバート・バード事務所近くのアメリカ議会議事堂で爆弾が投下された。次の夜、ABC-TVのニュースで彼は、「私にとってはそれほど驚きではなかった。私は数日前からこのようなことを期待していた」と語った。

Byrd氏の秘密のコメントは説明されていない。しかし、11月24日の感謝祭の2週間ほど後に、ホワイトハウスへの入り口は砂で満たされたダンプトラックによって塞がれていたことが判明しました。また、国務省の外交官邸など、他の重要な政府ビルへの入り口における警備強化も行われている。

テロの脅威に対して、現実であろうと想像であろうと、すべての宣伝によって提供できる1つの目的はかなりです。

原版ページ 8

明らかだそれはますます閉鎖的な政府のスタイルのためのステージを設定します。これはアメリカの伝統とは異なっており、前例のないレベルの機密とセキュリティを持つレーガン政権のボリシェヴィキに触発された先入観と一致しています(NewsALERT #7)。

しかし、それよりもさらに多くのことがあります。レーガン大統領の身の回りにある安全保障体制にご注目ください。これらは今や非常に精巧できつい。1982年6月、アレクサンダー・ヘイグ国務長官が爆弾弾を解禁されるまで、この厚い毛布がレーガンの周りを覆っていた。

ヘイグ解任は、ベーター博士が4ヶ月前に公表していた反ボリシェヴィキクーデターの締め切りの2日前に行われました(AL#72)。彼はレーガンかヘイグが行くと言っていたが、ヘイグが行った。

今、「Debategate」計画(NewsALERT #1)が、ホワイトハウスの新しい権力闘争に巻き込まれています。1月下旬、レーガン氏は再選の立候補を表明します。その後、Debategateは再び沸騰することが想定されています...レーガンの新しい危険を伴う。

NewsALERTが立っているレターコーナー

嵐雲の多くで最悪のところは、米国政府が正直に言って、それらを避けることができるということです。

だからこそ、NewsALERTは、私たちのリーダーたちが未来を台無しにしている欺きに打ち勝つのです。私たちは、アメリカの未来を、今のままの危機の後に、常に曇らないように明るくしたいと考えています。しかし、実際に情報を得た精神的な要塞化されたアメリカ人が、米国憲法の下で私たちの責任に耐える場合に限ります。

ろうそくが暗くて隠れた場所で照らされると、目にも不快なものが露出する傾向があります。そのため、一部の読者は時々私たちの意図を誤解してしまうことがあります。例えば、最近受け取った次の手紙は、他の読者にも役に立つ可能性のあるいくつかの質問を投げかけます。

原版ページ 9

「前回読んだALERT #8は、あなたが反レーガンで反アメリカ的だと主張しています。もしあなたがこの最新のニュースレターでロシア人を引き取るように思えるなら、それはあなたを共産主義者にしますか?例えば11ページでは、「ロシアが彼ら自身のためにこうしたことをできないという証拠であるかのように、米国の技術に関する情報を得るためのソビエトのスパイの努力について、私たちは絶えず耳にします」と引用しています。言い換えれば、これはアメリカが下手になっているように思える。

「.....もし君が私の疑いを解くことができたら、本当に君に借りがあるのだが.....」

——FS
フロリダ州ラーゴ

NewsALERTの回答:私たちは、これらの質問に注意を向けた読者F.S.に借りています。3つの点が上げられ、最も良い答えが逆順であると考えています。

ソ連の技術について:NewsALERT #8では、引用文に続き、20年以上前のトマス・パワー将軍の努力についてのパラグラフが続きます。米国空軍戦略航空司令部の指揮官だったパワー将軍は、軍事やその他の開発について暗闇の中ではなく、国民に知らせ続けることが唯一の災害に対する保険であると公言した。彼は1959年にペンタゴンによって禁止された本の中で、アメリカ人にソ連のスパイ行為の真意を知らせ

ようと試みた。その目的は、ソ連の技術が最小限の費用と労力で西部の発展に遅れないようにし、一方、最も優れたロシアのエンジニアと科学者を救って、私たちが特定の分野で提供しなければならない最善を過ぎて「跳躍カエル」(パワー将軍の言葉)する最も先進的なプロジェクトに取り組むことです。1959年に遡ります - ほぼ四半世紀前!——ジーン。パワーは禁止された原稿(AL#32)で、ソビエト連邦は2つの突進したアプローチのおかげで「軍事技術の進歩を同等の量で購入できる」と警告しました。最も重要なことは、彼らはそれよりずっと早くそれを得ているということです(強調します)。彼はその時点でも、彼らはすでに私たちの努力にマッチしており、今日ではどこにいるのか、24年間「はるかに速く」移動した後で、彼らはどこにいるのでしょうか?入れます

原版ページ 10

われわれがNewsALERT #8で報じた位置 — 軍事的にも、さらにいくつか。

私たちの知る限りでは、パワー将軍が1959年に禁止した写本の内容を公開した唯一の人物は、1978年3月のテープ(AL#32)でベーター博士でした。しかし、あなたの地元の図書館に行って、おそらく、1965年に出版されたペンタゴン検閲版のコピーを見つけることができます。

NewsALERTの加入者になるまで勇気がかかることに気づきました。F.S.を読んだり、他の他の者が私たちの報告を反アメリカ的なものとして解釈する批判によって、我々はいくつかの目を開かせるかもしれない次の実験を提案します。まず、NewsALERTのこの問題を引用し、ソビエトの軍事産業基盤は「施設数と物理的なサイズで世界最大であり、それは他のどの国よりも多くの個々の軍事システムを生産している」と述べます。そして、これは、ロシア人が常に苦労し、我々の行動に追いつくためにスパイしているという効果に対して、通常米国政府によって与えられた印象と直接的に対立していると指摘します。

NewsALERTはアメリカの下降をまねいたと考えて、上記の引用符に記載されている声明は、一部で強調されるかもしれません。ペンタゴンの情報アナリスト、国防情報局(Defense Intelligence Agency)が最近発表した情報によると、この数字は偶然にも引用されている。他の方法で報告し続けるものを正確にまとめています。私たちは君に知る権利があると思う。

ロシア人のために取る?「敵を知れ」という古い言い回しがあります友人であるかのように誓った致命的な敵を扱うことは愚かで危険であり、現実よりも他の力に敵対的な意図を割り当てることは同様に愚かで危険である。最初のエラーは、不必要に脆弱な国を残します。2番目のエラーは、逆の問題を作成します。

レーガン政権が今ロシアに対して犯している2つ目の誤りです。ニュークレムリンが米国とのより良い対話を試みたすべてのドアは、米国を越えた。

原版ページ 11

過去数年間、レーガン・タフガイ・ベリゲレンスに指を刺された。例えば、我々はこの武力操作の経過を年代記にしていますが、ソ連とアメリカの対話のための事実上すべての他のチャネルも同様に切断されています。ロシアへの小麦販売を再開することに加え(これは米国の農家をひどく傷つけ、対話の気候を改善するためではなく、和らげるために行われました)、ここ数年の米国の傾向は、誰も開かずにすべての可能なドアを閉じることでした。5000年の歴史がまったくガイドであるなら、そのような忠誠心は狂気の境界です。おそらく平和につながることはできませんが、遅かれ早かれ戦争につながることはできません。こういう政策が本当にアメリカの最大の利益だと真剣に信じている人なら、我々は単に同意できない。

レーガン政権は、レーガン大統領自身を含め、アメリカの目でロシアのイメージを人間性を非人間化するための合同キャンペーンに足を踏み入れています。それは戦争に備えて憎しみキャンペーンの一部であり、それは対策を超えて危険です。NewsALERTは、アメリカ人は、この画像が似顔絵であり、それで良い似顔絵でさえないことを知る権利があると信じています。ロシアの与党で変化が起きており、世界にとってより安全な未来を提供するチャンスがまだあります。

反レーガンまたは反アメリカ:これは、実際に読者F.S.からの手紙で最初に提起された最終点に私たちをもたらします。まず、我々は「レーガン」と「アメリカ」を比較することは危険だと思います。アメリカはロナルド・レーガンではなく、あなた、私たち、あなたの家族、あなたの友人、そして約2億3千万人の人々です。

何百万人ものアメリカ人が、今のリーダーに信頼を寄せようと動揺している。ロナルド・レーガン大統領の陽気で誠実な態度がその要因です。私たちは、俳優が自分の人生全体を自分のものではないように見えることを学ぶことによって生かしていることを忘れがちです。良い脚本と適切な方向性を与えられたとき、数学で何の能力も持たない俳優は、たとえばアルバート・アインシュタインを説得力を持って模倣することができます。俳優は、おそらく彼らの芸術全体の最も基本的な側面として、カメラをオンデマンドで泣いても、現実ではない感情を装う方法を学ぶ。

これら全てが適切なエンターテイメントの場の中で使われるなら

原版ページ 12

メン 危害を加える必要はなく 持ち上げて良い事もあるしかし、政治の分野で誤用されると、肯定的に危険になる。3x5キューカードの棚に前代未聞の依存が伝説となったアメリカのメディア社長がとても危険になっている理由です。彼は嘘を真実のように聞こえる才能があり...そして彼は自分が真実であるとさえ信じているかもしれない多くのことを非常に無知です。

記録上は、ニュースアレールトはテディ・ルーズベルト大統領の古いモットーを「優しく歩き、大きな棒を運べ」と改善するのが難しいと感じていた。言い換えれば、攻撃者に対する防御のために強く、完全に準備してください、しかしトラブルを探して外出しないでください。一方、レーガンと同社は、可能な限り大声で踏み、範囲内にいるすべての人に棒を振っている。アメリカのやり方ですか?私たちはそうは思わない。もしそれがNewsALERTの反レーガンになるなら、それはプロ・アメリカ...230万人の本当のアメリカであるという避けられない結果に過ぎません。

ベーター博士へのご報告

1982年11月、ピーター・ベーター博士は健康上の理由から、音声書簡・テープ・プログラムとオーディオブックス社との提携を終了した。1982年11月16日付のベーター博士の手紙の写しは、当時全ての音声書簡購読者に送信されたが、一部の現在のNewsALERT購読者はコピーを受け取っていない可能性がある。誰の心にも混乱がないことを確認するために、ベーター博士は、次の4つのNewsALERTの問題に印刷するように要求しました。

ベーター博士はNewsALERTとはいかなる関係もない。

NewsALERTのメリークリスマス&ハッピーニューイヤー!

次号:1984年1月6日

NewsALERTは、Audio Books, Inc.によって年間24回発行されています。本社所在地:1629 K St。NW、#5092;ワシントンDC20006。より速いサービス書き込みのために:NewsALERT、P.O.Box 276、Savage、MD 20763。現在のサブスクリプション料金:米国とカナダで$ 45.00 /年; $ 70.00 /年他の国。海外では米ドルで国際送金をお願いします。

出典 · NewsAlert-sml/10/NewsAlert10_Pages_01_sml.jpg; NewsAlert10_Pages_02-03_sml.jpg; NewsAlert10_Pages_04-05_sml.jpg; NewsAlert10_Pages_06-07_sml.jpg; NewsAlert10_Pages_08-09_sml.jpg; NewsAlert10_Pages_10-11_sml.jpg; NewsAlert10_Pages_12_sml.jpg

通常号 第11号・1984-01-06

英語の原文

原版ページ 1

お知らせ

11番-1984年1月6日

この問題では、

展望:今の未来

ジェシー・ジャクソン、シリアへの「ワイルドカード」ミッション

ロバート・グッドマン氏が捕獲した空母を解放したことで、ジャクソン氏がシリアへ渡ったという驚くべき成功は、米シリアの対立が拡大するのを一時的に止めた。しかし、レバノンでの暴力のサイクルを更新するためのステップはすでに進行中です。

『シベリアエクスプレス』12月の天気

ロシアが11月に限定的に気象管理機能を公に認めた後、米国国立気象局は通常の冬よりも暖かくなると予測した。この予言はすぐにソ連の「シベリアエクスプレス」気象調整によって、アメリカ合衆国の大半が記録上最寒の12月にその頭を覆った。

クレムリン移行期におけるもう一つの「アンドロポフ」シャラード

後期アンドロポフによる継続的な支配の印象は今のところ維持されているが、グリゴリー・ロマノフを見てください。

発表:テープのフェーズアウトとオープンライセンス

ベーター博士へのご報告

著作権 1984, Audio Books, Inc.

背景参照は parenthes() で示されています。

AL#:Dr. Beter Audio Letter®カセットテープ#
AB#:オーディオブック®カセットテープ#
St#: 特別テープ#

これらのテープは、Audio Books, Inc.が制作し、NewsALERTから一時的に注文することができます。1984年3月31日までに受注しなければならない。

原版ページ 2

展望:今の未来

1984年のジョージ・オーウェルの黙示録年の到来について、多くのことが語られている。第二次世界大戦直後に書かれた著書『19 'Eighty Four』の中で、オーウェルは、今日我々が見るものと多くの驚くべき方法で不快に似ている世界について説明した。戦争が絶え間なく続く世界であり、旧同盟国は敵となり、逆もまた、市民に対する無数の監視と支配、そして何よりも、真実の絶え間ないねじれと抑圧。

オーウェルのビジョンが、とても多くの点で正確であることが証明されていることは、多くの人が少し不気味以上にそれを見つけます。しかし、Eric Arthur Blair (仮名: George Orwell) は、主に未来につ

いて書くのではなく、当時存在していた現在について書いていました。1948年に執筆した彼は、単に最終桁を1984年に置き換え、自身のアイデアを表現するための架空の時間枠を作り出しました。そして、政府が正しいことをする手段があればどうなるかを説明しました。

私たちアメリカ人は、オーウェルの型に合うのは、私たち自身の政府ではなく、他の政府だけと考える傾向があります。同様に、元公式の敵が公式の友人(例えば1979年のレッドチャイナ)に変身すると、ネガティブなイメージはすぐに消される...オーウェルが説明したように。そして、オーウェルの専制的なビッグブラザーが支配した3つのスローガンを考えてみましょう。4年1月のローズ・ガーデン式典でレーガン大統領は、フリード海軍飛行士ロバート・グッドマンが「平和の使命」に派遣されたと述べ、彼が撃墜された28型爆撃ミッションについて言及した。自由は奴隷制である:「規制緩和」を通じて植えられた経済時間爆弾は、米国憲法とそれが与える自由への信仰を傷つけるために設計されています(ニュースALERT#5)。レーガン政権のキャンペーンでは、アメリカ人が知っていることを制御する(ニュースALERT#7)ことは、国家安全保障を強化するために必要なものであると説明されています。

はい、1984は大丈夫です...しかし、ある意味で、それはずっとここにありました。未来は今です。そして、言葉のひねりと真実の抑圧のために落ちる必要はありません。どんなに微妙なことがあってもです。私たちの主イエス・キリストが言ったように、「恐れることはありません。

原版ページ 3

ジェシー・ジャクソン、シリアへの「ワイルドカード」ミッション

ボリシェヴィキ政権がオルウェリア大麻を達成したいという野望にもかかわらず、我々は、それらがまだ、そしてしばしば、上がらないという事実から励ましを受けることができます。今週、ジェシー・ジャクソン牧師が、捕獲したアメリカ海軍のチラシ、ロバート・グッドマン号の出撃に成功したことほど、良い例はない。

レバノンを分割する米国とイスラエルの「戦略的協力」計画(NewsALERT #9)では、シリアが重要な要因です。数ヶ月間、米国の戦略はシリアを米国と直接対立させるように設計されています。この戦略は先月初め、イスラエル空軍とアメリカ海軍の偵察機との協調行動がシリアの対空攻撃につながったことで、大きな波紋を呼んだ。このことは、12月4日に行われたシリアに対するアメリカ初の空爆の口実となり、グッドマン中尉が撃ち落とされ、捕虜となった(ニュースアレール第10号)。

シリア人の手元にアメリカ人の飛行士がいたことは、ますます対立する雰囲気を後押しするために作られた。もしそれがレーガン政権に委ねられていたら、グッドマンは、引き続き米シリアの摩擦の源泉となるために、自分がいる場所にそのまま残されていたことでしょう。中東特使ドナルド・ラムズフェルド氏が先月シリアを訪問した際も、グッドマン氏の釈放交渉は意図的に行っていない。

状況を変えたのは、ただの運命のたわごとだった。捕獲されたチラシ、グッドマンは黒かった。また、今年は黒人の大統領候補、ジェシー・ジャクソン牧師が不整形手術を試みることに夢中になっていることも起こります。他の民主党大統領の希望家が全員手元に座っていた間、ジャクソンはシリアへの旅行を決意した。

もしレーガン・ホワイトハウスが今、グッドマンが釈放されるよりも少なくしたいことがあったら、レーガン以外の誰かの主導で釈放されることになった。12月中旬の記者会見でレーガンはグッドマンの釈放を最優先事項としていたが、ジャクソンが旅行を計画するにつれ、レーガンはジャクソンの電話を受け付けることすら拒否した。

原版ページ 4

12月29日,ジャクソン氏がシリアに向けて出発したとき,ホワイトハウスは明らかにこの考えに反対していた。

ジャクソンがシリアに着くと、アサド大統領と会見し、11月の心臓発作の後、アサド大統領の支配権の回復は、米国が期待していたよりもずっと早くなっている。ジャクソンがアサドの副官に対処せざるを

えなかった場合、アサドは旅行の機会を見出し、それを奪った。シリアは、グッドマンを「人道的」ジェスチャーとして解放することで、少なくとも今のところ、対立への道のりでペンタゴンの帆から風を引いた。シリア政府は、レバノンで新たに予定されている安全保障協定の11ポイント計画を積極的に支持し、以前主張されていた条件を緩和した。アサドは、この主導権を握ることで、レバノンからのアメリカおよびその他の多国籍軍の撤退の可能性を高めることを望んでいます。

今のところ、レバノンに対する気分は、比類のないほど明るい。しかし、米国とイスラエルの分割計画は続いている。

グッドマン中尉がレーガンに歓迎されたその日、イスラエル空軍はシリアが支配する東レバノンのバールベクに壊滅的な空襲を行った。テロ訓練キャンプを目的としていたが、初期の報告では100人が殺害され、400人が負傷したと推定されている。1982年のレバノン侵攻以来最大のイスラエル軍の空襲であり、そのタイミングは偶然ではなかった。

今のところ、緊張感は減っているようだ。空母「インデペンデンス」がレバノン沿岸を離れ、イタリア・ナポリを訪問する。しかし、再び暴力のサイクルが始まっています。

『シベリアエクスプレス』12月の天気

1983年11月9日、ソビエト連邦は初めて天候を特別な機会に修正したことを公に認めた。2日前、レッドスクエアを通る大きな毎年恒例の軍事パレードは、灰色の乾杯で開催されるように見えました。パレードが始まる頃には、雲は消え、赤の広場は日差しに包まれていました。新聞Moskovskaya Pravdaは、ソ連の気象専門家が天気予報でこの歓迎の「間違い」を引き起こしたと説明し、同じことがいくつかの他の機会にも行われたと付け加えました。

原版ページ 5

記事では、ロシアが所有する実際の気象制御能力のヒントだけを明らかにし、それを従来のクラウドシードプロセスとして説明しています。しかし発表はそれよりもずっと重要だった。これは、ソビエトの気象制御技術が現在十分に開発されており、結果において非常に予測可能であるという事実を反映している。もしそうでなければ、ロシア人はただ黙って、将来の失敗に対して恥ずかしがる危険を冒したくないだろう。

過去数年間に繰り返し実証されてきた気象の精度制御は、通常の雲の播種方法に起因するものではない。クラウドシーディングは、世界中で長年確立されている気象制御技術ですが、その信頼性の低い結果で有名です。対照的に、1980年のモスクワオリンピックは、天気予報の驚くべき例から恩恵を受けました。試合が開かれるまで、モスクワやロシアの大部分の天気は惨めで、広範囲に雨が降った。しかし開幕日、モスクワ周辺を日が当たると雲に穴があい、オリンピックの期間中は空が晴れていた。試合終了後、雲が再び閉まり、3週間近く連続して雨が降った。

1977年後半から、ロシアのホバリングプラットフォームであるコスモスフィア(AL#29)が展開されるようになった。1980年代初頭までにソ連の気象管制官は、海上に巨大な人工嵐を発生させ、陸地へ導く方法を開発した(AL#54)。1982年の初めには、他にも「シベリアエクスプレス」という大量気象修正の技術が開発されました(AL#71)。

シベリアエクスプレスは、地球のある領域から数千マイル離れた別の領域に非常に大きな気団を移植できる技術です。その名前は、実際には、主に米国であるシベリア北部から北米へ超寒い空気を移動するために通常使用されているという事実に由来します。

シベリアエクスプレスの技術は、米国の北部からだけでなく、上空から下降して、米国の大部分を凍結した空気を投棄させます(AL#71)。この下向きのこぼれた空気は、多くの場合、縁の周りに異常に激しい風を伴う、広範囲な高圧領域を生成する傾向があります。また、他の通常の気象パターンを事実上ブロックすることもできます。

原版ページ 6

11月28日,国立気象局は,米国の大部分において,通常よりも温暖な冬の予報を公表した。皮肉なことに、この予測が発表されるまでに、シベリア・エクスプレスの天候戦争攻撃はすでに始まっていた。巨大な吹雪が、北ロッキー山脈から五大湖まであらゆるものを麻痺させました。12月が進むにつれて、シベリアエクスプレスの気象コントロールは、米国全体に拡大し続ける、巨大な冷たく高圧の空気を投棄しました。12月中旬には、南部にテキサスからアラバマ州まで吹雪が到達し、北部州は雪に覆われた状態がさらに寒くなった。

ロシアの気象戦士が戦った頃には、アメリカ史上最大の高圧気団を樹立していた。このプロセスにより、ジェットの流れはしばらくの間、巨大なU字型のパターンでブロックされました。天気予報家はテレビでこれについてインタビューし(例:ABC Nightline、12月21日)、何が起きているかを説明したが、理由がわからないと言った。クリスマスの日までには、アメリカの3分の2が雪に覆われ、北部の広大な地域は、0よりもさらに下に向かって下降するにつれて、毎日記録を立てていた。クリスマスの日、少なくとも125のアメリカの都市は、その日だけでなく、12月でも記録的な低水準を記録。モンタナ州はシベリア急行の空をこぼす事故の中央ブルズアイ地帯にあり、最も驚くべき記録を樹立した。モンタナ州マイルズシティでは、31.42インチの水銀の気圧計を登録した。ちょうど2日前、その過冷却状態にあるエルクパークでは、バターと64°で -52°の低温がありました。

クリスマスの後、シベリアエクスプレスの冷気供給は遮断された。当時から正月頃にかけて、巨大な冷気塊は徐々に東向きに移動し、自然気象条件が再確立されるにつれて消滅した。

ソ連の気象制御(NewsALERT #2)の他の事例に関連して述べたように、ロシア人は象徴主義を信じています。米国とロシアの間の全ての軍備調整協議が崩壊していたため、この記録破滅的なソ連の天気戦争が実施されたのは偶然ではありません。ニュークレムリンはボリシェヴィキによる包囲下にあるとみなしている

原版ページ 7

レーガン政権(NewsALERT #10)は、ロシアの見解では、新たな冷戦を繰り広げている。ロシアは先月、シベリアエクスプレスの手法を使って、この新しい冷戦が放棄されなければ、どれほど寒いかを見せた。

クレムリン移行期におけるもう一つの「アンドロポフ」シャラード

再びニュークレムリンは、ユリ・アンドロポフ大統領の11月5日に起きた予期せぬ死によって生じた危険な問題の精査に成功した(NewsALERT #8)。NewsALERT #9 で報告したように、クレムリンにとって最も困難なハードルは、ソビエト中央委員会と最高ソビエト連邦の年次冬のセッションでした。アンドロポフは必ず両方の会議に出席すると期待されている。アンドロポフ氏の儀式は少なくとも1回は行われているが、一般人をだます傾向があり、情報提供者による検知のリスクが高い。したがって、事前に報告したように、クレムリンの暫定的指導者は、会議で二重の使用という考えを気に入らなかった。彼らは、アンドロフの継続的な権威のフィクションを維持するために、代わりに別の戦略を模索した。そして1つを見つけました

クレムリンウォッチャーは常に、誰がショットを呼んでいるかを示す重要な指標として、人事の変化を注視します。12月26日の中央委員会会議では、アンドロポフは欠席していた...しかし、4人以上の近しいアンドロポフの側近とプロテウスは大きな昇進を受け、そのうち2人は与党政治局に完全に加盟した。このことはアンドロポフの名前で読んだスピーチが本当に彼によって書かれたという考えに信任をもたらした。翌日、中央委員会はアンドロフのソ連経済の再建開始計画に熱心に賛成し、アンドロポフの確固たる権威の印象がさらに強化された。

クレムリンの暫定的指導者たちは、長引くアンドロポフの公の見解からの不在を説明し、変化への道を開いた。大衆の消費のために、彼らはまだ彼が風邪をひいているという明らかにばかげた話を使用します。しかし、多くの私的なチャネルを通じて、彼らは西洋の外交官と記者に、アンドロポフが病気の腎臓の透析をしていると思われる「秘密」を許可しています。そのカバーストーリーは彼の既知の医学史

と一致する。

原版ページ 8

また、公開機能に関して彼がいかに無能になるかをきちんと説明していますが、まだ完全に指揮をとっています。そして、それは彼らがおそらくAndropovがそれほど長くは続かないと言うことができます。

アンドロポフがニュースALERT #8で未発表の死を報告したとき、我々はまた、その男がロシアの次のタイトルリーダーになる予定だったことを報告しました。ちょうど今日、1月6日、ロマノフは西ドイツ共産党大会に登場して、西欧の円に突然の動揺を作り出しました。ロマノフは、明らかな権威とアンドロポフのような言葉で話した。

前述のように、ロシア人は象徴主義を信じています。アンドロポフの死が遅れて発表されると、ロマノフが計画通りにインストールされた場合、それは彼の名前による象徴的な行為になります。

1917年にサタニック・ボリシェヴィキがロシアに併合されると、彼らはキリスト教徒のカザイスト家全体、すなわちロマノフ家を完全に殺害するために最善を尽くした。ボリシェヴィキ革命の恐るべき余波が決して起こらなかったことを望んで、ロシア人の中には、なんとか取り消せるといってもよいという人は、数え切れないほどいる。

Grigory RomanovはCzarist Romanov家と血縁関係がないかもしれませんが、彼の名前はまだ非常に大きな鐘を鳴らしています。ある日、すぐに再びクレムリンにロマノフの宮廷があるかもしれません。それは、ボリシェヴィキ革命を解き放たれることを望んでいるロシア人への象徴的な言い方になるでしょう。

発表:テープのフェーズアウトとオープンライセンス

9年以上にわたり、Audio Books, Inc.(NewsALERTの出版社)は、Dr. Peter Beterのテープメッセージの公衆配布の道として機能しています。1974年9月、ベーター博士の支持者数人によってオーディオブックスが設立された。

ベーター博士との交際を通じて、1974年8月の彼との最初の接触から、1982年11月のテープと私たちとの交際を中止するという彼の決定を知らせるまで、私たちは彼の重要な仕事を支援することは名誉と特権だと考えました。彼のテープレポートの内容は、彼らの背景情報にとって重要であると見なし続けています。

原版ページ 9

理解できなければ、無数の現在の出来事は難しいものです。そのため、NewsALERTでは、ベーター博士のテープへの言及を頻繁に掲載しています。

ベーター博士のテープを全部持っていない読者に便利に、私たちはこれまでもそれらを利用可能にし続けています。しかし、今年の正月が始まれば、テープを無期限に提供し続けることは不可能だと、私たちは断固として結論付けました。ベーター博士がいない中で、新しいテープの製造はもはやオーディオブックスの活動ではなく、テープの生産設備、在庫、注文処理設備の維持は、当社の限られた資源の負担です。現在私たちが受け取る時折のテープ注文は、生産ラインタイプのコスト削減で以前のサブスクリプションプログラムよりもはるかに高価です。私たちは、彼らが適切に知らされれば、多くの人々がテープに興味を持っていると確信していますが、私たちのリソースは、現在のNewsALERTプログラムからひどく損なわずにそれを達成するには不十分です。

そのため、テープの販売を段階的に廃止する時代が到来しました。しかし同時に、ベーター博士のテープが広く広く普及し続けることが重要であると考えています。それを実現するため、私たちは、他の人によるテープの製造の権利を開放することに決めました。

「Dr. Beter Audio Letter」テープの公開ライセンス

Audio Books Inc.は、カセットテープのいかなるプロデューサーにも、無償で公開ライセンスを付与し、いかなる「Dr. Beter Audio Letter」テープレポートも作成および配布することができます。これはコピーを作成して配布したい個人、小さな商用テープマーケター、および大規模なカセットマーケティング組織に適用されます。このオープンライセンスは、以下の条件と制限が守られている場合、テープを無料で配布または販売するかどうかに適用されます。

1.このライセンスは、テープレポート「Dr. Beter Audio Letter」シリーズにのみ適用されます。その他「オーディオブック」テープや「スペシャルテープ」テープなどいくつかのテープは廃止されるが、ライセンスは適用されない。

原版ページ 10

2.この公開ライセンスの下で再生される「Dr. Beter Audio Letter」テープは、削除、追加、または同じテープ上の他の記録材料との結合なしに、全体としてそのまま正確に複製されなければなりません。

3. この公開ライセンスの下で作成される各「Dr. Beter Audio Letter」テープは、登録された「Audio Letter」商標を保護する声明を記載しなければならない。このステートメントは、メインカセットラベル、補助ラベル、またはカセット自体に直接印刷することができます。声明は、次のとおりです。

「音声書簡」は、このテープレコーディングを制作したテキサス州のAudio Books, Inc.の登録商標です。

制限:このオープンライセンスの下で放棄される権利と手数料は、Audio Books Inc.のものです。私たちは、このライセンスの下でテープを生成する前に、彼が望む可能性のあるロイヤルティの手配について直接連絡するべきDr. Beterのために話す権限がありません。本印刷時点で、Beter博士は次のアドレスで連絡することができます。

ピーター・ベーター博士
P.O. Box 73
Glen Echo, MD 20812

Audio Books Inc.は、多くの人々がこのオープンライセンスを重要な公共サービスを提供する機会として利用し、必要に応じて収入を得ることを願っています。「Dr. Beter Audio Letter」シリーズの80本のテープは、合計で数十万ドルの費用で、7年以上にわたって生産され配布されました。これらの費用は、Dr. Beterへのロイヤリティだけでなく、新しいテープの製造と配布にかかる多くのコストも含まれていました。現在、それらは存在し、他の人は既にAudio Books Inc.が支払った原産地費用を負担することなく、このライセンスの下でそれらを生産することができます。これは、私たちだけでは成し遂げられないベーター博士の情報の普及を、ほかの人々が引き継ぐための強い経済的な動機と機会になることを願っている。

この公開ライセンスの下で「Dr. Beter Audio Letter」テープを制作する予定のある個人や企業を招待します。

原版ページ 11

それについて お知らせください3x5カードに氏名と住所を印刷または入力し、プランに関するメモとともに送信してください。テープ販売終了(下記参照)までには、音声書簡テープが入手可能な他のソースの登録の開始を希望します。今後は、テープを製作する方や、入手を希望される方の相互サービスとして、このレジスタを利用可能にするよう努めていきます。

Audio Books, Inc.によるテープ販売のフェーズアウト

「Dr. Beter Audio Letter」テープの信頼できる他のソースが確立されるまでには時間がかかります。また、オーディオブックスは、将来的に他人によってレンダリングされた記録品質やサービスを制御することができないことも事実です。皆様にご都合のよい移行を行うため、1984年3月31日まで全てのテープ(音声書簡等)の入手状況の維持に努めてまいります。その日以降に受け取った注文は未処理で返されます。

ベーター博士の音声書簡参考資料集（REFERENCE DIGEST）

1982年11月にベーター博士がテープ・レポーティング・プログラムを終えると、オーディオ・ブックス・インコーポレーションは数ヶ月間、契約の切り捨ての調整を処理した。その後、サービスリニューアル事業をスタートさせる最初のプロジェクトとして、株式会社オーディオブックスは「音声書簡リファレンスダイジェスト」を編集・発行しました。「Dr. Beter Audio Letter」テープ80枚全てに、背景情報とパースペクティブ情報、1600点を超えるエントリーのインデックスを凝縮した224ページに及ぶリファレンス作品です。

限定流通、プレミアム品質のチャーターエディションであるリファレンスダイジェストの1つのエディションのみが出版されました。現在は売り切れている。しかし、このような野心的な出版物の融資には、非常に大きなコストがかかるため、計画されている後続のスタンダードエディションはキャンセルされている。Charter Editionを購入した人は、当初予想していたよりもコレクタのアイテムを多く持っています。

しかし,参照ダイジェストは,現在の出来事に関する背景情報を探している人にとって非常に貴重な援助であり,多くの所有者が同意しているように見える。従って、参照の要約情報を取得する最後の機会として。

原版ページ 12

ダイジェスト、カスタムコピー(Accopressバインダーにバインド)は、テープが段階的に廃止されるのと同じ期間に1984年3月31日まで注文することができます。コストはCharter Editionよりやや安くなります。詳細はNewsALERTへ。

* * * * * * * * *

この公開ライセンスとテープのフェーズアウトプログラムにより、ベーター博士の情報を発信し続けることよりも良い立場にあるかもしれない人々にバトンを渡すことを望んでいます。この発表がNewsALERT(およびその出版社であるAudio Books Inc.)が単独ではできないことを思い出させる役目を果たすことを願っています。誰もできない。9年後、ベーター博士の報告をできるだけ広く広めるために、私たちはその負荷を運びました。今、彼らが他の人に手を伸ばし続けるなら、他の人がそれを続ける時です。「何ができますか?」と聞かれる方には、今回の発表があなたにもたらす機会を検討してください。

ベーター博士へのご報告

1982年11月、ピーター・ベーター博士は健康上の理由から、音声書簡・テープ・プログラムとオーディオブックス社との提携を終了した。1982年11月16日付のベーター博士の手紙の写しは、当時全ての音声書簡購読者に送信されたが、一部の現在のNewsALERT購読者はコピーを受け取っていない可能性がある。誰の心にも混乱がないことを確認するために、ベーター博士は、次の4つのNewsALERTの問題に印刷するように要求しました。

ベーター博士はNewsALERTとはいかなる関係もない。

次の予定:1984年1月20日

NewsALERTはAudio Books, Inc., P.O. Box 276, Savage, MD 20763によって年24回発行されています。オーディオブックスは以前ピーター・ベーター博士のテープレポートを制作していたが、ベーター博士はニューズアレールトとはいかなる関係もない。サブスクリプション料金:米国とカナダの$ 45.00 /年; $

70.00 /年他の国。海外では米ドルで国際送金をお願いします。

出典 · NewsAlert-sml/11/NewsAlert11_Pages_01_sml.jpg; NewsAlert11_Pages_02-03_sml.jpg; NewsAlert11_Pages_04-05_sml.jpg; NewsAlert11_Pages_06-07_sml.jpg; NewsAlert11_Pages_08-09_sml.jpg; NewsAlert11_Pages_10-11_sml.jpg; NewsAlert11_Pages_12_ok_sml.jpg

通常号 第12号・1984-01-20

英語の原文

原版ページ 1

お知らせ

12番-1984年1月20日

この問題では、

展望:一時停止

イベントが一時停止するので、NewsALERTも同様です。

注目のトレンドとイベント

腕のコントロールと「解凍」

冷酷なレーガンのレトリックは、米ソの解読の噂を駆り立てているが、ロシアの武器不正行為の告発は、それを防ぐのに役立つ。

レバノンと中東の嵐の前の冷静さ

ジェシー・ジャクソンがシリアと対立した米国の停滞は、海兵隊がレバノンに留まることを保証するために終わります。

ニカラグアの株買い上げ前の一時停止

米国のヘリコプターの撃墜は、今後の出来事を予見します。

政治学:レーガンと「討論ゲート」

ホワイトハウスの権力闘争におけるディベートゲートの策略は、当面は解き放たれてきたが、春には復活する可能性がある。

ロシア、宇宙開発に挑む

宇宙ステーション計画は、ロシアの遅れを示しています。

NewsALERTの公開の一時停止について

ベーター博士へのご報告

著作権 1984, Audio Books, Inc.

背景参照は parenthes() で示されています。

AL#:Dr. Beter Audio Letter®カセットテープ#
AB#:オーディオブック®カセットテープ#
St#: 特別テープ#

これらのテープは、Audio Books, Inc.が制作し、NewsALERTから一時的に注文することができます。1984年3月31日までに受注しなければならない。

原版ページ 2

展望:一時停止

1983年3月、Audio Books Inc.から最初の「暫定ニュースアラート」がリリースされました。Dr. Beter Audio Letterレポートプログラムの終了後に、新しいレポートサービスの再構築に取り組んでいたため、私たちを傍観していた人のための無料のサービスでした。

1983年6月までの「暫定ニュースアラート」4回を配信した後、昨年の夏に現在のNewsALERTシリーズをスタートさせました。私たちはまだ困難な状況下で働いていましたが、その時点ではイベントが高速化していることから、迅速な作業が重要であると考えていました。NewsALERTが発刊されてから数週間で、アメリカと世界は大きなショックの急速火災の連鎖に揺さぶりました。そこには、韓国の航空会社が超敏感なソ連領土を撃墜したこと、ベイルートのアメリカ海兵隊の大量虐殺、部分的には目に見える、部分的には秘密の新たなソ連・アメリカミサイル危機の始まり、軍縮交渉の総崩れ、レバノンの新しい「ベトナム」における米国の絡み合いを着実に深めること、グレナダの侵略などが含まれる。昨年夏にはハリケーン・アリシアから、12月と先週の12月と2週の「シベリア・エクスプレス」まで、ソ連の気象戦争攻撃が起きた。私たちは、NewsALERTのページでこれらのすべてについて報告しました。

今、NewsALERTは、この問題でさらに詳しく説明するように、しばらくの間停止する絶対の必要性に直面しています。おそらく、NewsALERTによるこの避けられない一時停止は、イベントのブレークネックペースにも何らかの停止がある瞬間に来ます。私たちは、ほぼいつでも、いくつかの分野で起こりうる、突然の、大きな新しい驚きの瀬戸際をいじっています。しかし、しばらくの間、そしてわれわれが中断しなければならないなら、現在の瞬間は、おそらく私たちが期待できる最高のものである。

しばらくは黙らなければいけないので、この問題に先を見据えて取り組むことが特に重要であると感じています。利用可能な短いスペースで多くの詳細に入ることは不可能です。それにもかかわらず、私たちはあなたに将来見るべきより重要なもののいくつかに警告したいと考えています。警告は武装している。私たちはあなたに、先にある危険と欺きの攻撃のために可能な限り武装してほしいのです。

原版ページ 3

注目のトレンドとイベント

腕のコントロールと「解凍」

レーガン大統領は数日前の16日、米ソの緊張関係をめぐる国内外での恐怖の高まりを和らげるため、国際テレビ演説を行いました。ロシアとの関係改善に向けた米国の新たな大きな推進の核心として、新たな炎症的レトリックを除外するなど、大きな役割を果たしてきた。米国とソビエトの関係に差し迫った「解凍」の物語が山積しており、そのような展開は魔法のように一晩で起こる。本当じゃない。

レーガンのスピーチのトーンは一つ、その意味は、別の何かでした。クレムリンに対して3年間、言葉に欠ける言葉を使い続けた後、1月16日のスピーチは、比較すると懐柔的な音をたてた。「平和の機会をつかむ」ことの必要性、そして「真の協力を求めます。我々は平和のために進歩を求めます」という保証について、良い言葉がありました。このような格子は、今までのところあまりに欠けていたという理由で、希望的な兆候として一部の人々によって押収されています。しかし、スピーチの中でより具体的な声明は、交渉や武力支配を支持するものではなかったが、軍事力に重きを置くことを正当化するように設計されたものだった。

レーガンは、不注意を助長するように設計された方法で、腕のコントロールに口を閉ざした。しかし、それらの声明は、回避と欺きで混乱していた。一例を挙げると、20年前に比べて「...単純な真実は、アメリカの総核備蓄は減少している」という。すいません、レーガンさん、ちょっと単純すぎます。その声明は、数年前にローポイントが発生したという事実を曖昧にするように書かれています。レーガン政権の下では、米国の原子力備蓄は、数と総破壊力の両方で増加しています。レーガンが言うように、縮小することはありません。いつものように、私たちの俳優の社長は説得力のあるスクリプトを読みます

が、彼はそれがどれほど誤解を招くか知りませんか、気にしません。

レーガンの「和解」演説の2日後に、いわゆる国務長官ジョージ・シュルツは、ソビエト外務大臣アンドレイ・グロミコとストックホルムで会談した。欧州におけるMBFR(相互・均衡力削減)交渉の復活

原版ページ 4

米国とソ連は、これらの交渉を再開することで、世界的意見を得ることになる。しかし、これらの交渉は核兵器ではなく、従来の力にのみ関係している。核協議(STARTとINF)の両方が未だに進行中である。

そして、ボリシェヴィキ・レーガン政権は、彼らがそのようにとどまることを保証することに決めています。NewsALERT #3では、我々はソ連の武器規制不正行為をクリンチャーとして使用し、崩壊後に武器規制交渉を復活させる希望を終わらせる計画について報告した。当時は、韓国CIAがアメリカに対して手配した韓国航空事故のおかげで、崩壊のプロセスが動き出していました。今、武器規制の崩壊が達成された事実を語ると、戦略の「ロシア人は不正行為である」部分がスケジュールどおりに現れています。

レーガン氏が外交政策「解任」について和解したと思われる演説を行う前日の13日、記者らは、1月23日に再会する議会の手に委ねられる報告書について説明を受けた。報告書は、過去の武器規制条約に関する7つの分野で、ソ連が違反する可能性や可能性を示唆している。政府当局者は、この報告書が、軍縮交渉を再開する圧力がかかっている今、この瞬間に現れているのは「偶然」に過ぎないと主張しています。しかしレーガン氏は1月16日の演説で、核兵器協議の再開を強要する可能性のある人々に対して、必要に応じて、後日、黙って使用のトラップを仕掛けたと言及した。

ソビエト連邦の武具不正行為の可能性に関する政府による議会への報告は、機密扱いされている。公の場での言い訳は、これはロシアとの関係改善の努力を阻害する可能性がある公衆の露出を最小限に抑えることである。報告書の結論は、公開の公の精査にさらされた場合には、細断される可能性があるという、非常に薄っぺらなものである。7つの違反が疑われるうち4つは、データ解釈の集中的な努力にもかかわらず、実際には証明できない「可能性」または「可能性」違反のみを記述している。さらに、これらの4つのうち3つは、技術的には存在しない条約、すなわち期限切れのSALT Iまたはロシアがそれに同意した後に米国が批准しなかったSALT II条約と関係している。

7つの違反疑惑のうち最もセンセーショナルなのは

原版ページ 5

公的な監視にさらされると 完全に爆発する最も脆弱なものですこれはレーガン政権によって非常に大声でなされ、クレムリンによって怒って否定された、ソビエト軍が東南アジアで「黄色の雨」を使用しているという非難です。黄色の雨は特に恐ろしい非人間的な化学戦争であると主張している。

ソビエト連邦は化学兵器の戦争能力が極めて発達しており、少なくとも5個師団はそのような戦争で完全に訓練されている。しかし、「黄色の雨」という話は、うそだ。上空を飛ぶ航空機から砲弾やロケットまで、黄色い雨が届けられるという話は、さまざまです。100回以上の攻撃があったと言われていますが、化学兵器(シェルケーシングなど)は発見されていません。さらに悪いことに、オーストラリアとイギリスの科学者は、アメリカ国務省から黄色い雨のサンプルを与えられたと疑われています。また、トリコテセンマイコトキシン(黄雨の疑いのある成分)が、葉のミツバチの落葉に関連する東南アジアの広い地域において、自然発生の健康上の危険である可能性があるという科学的証拠が増加しています。実際、最初の「黄色い雨」のような告発は、1964年に20年前に行われていたことが判明しました。彼らはロシアではなく、米国に対して、カンボジアによって国連安全保障理事会で行われました。そして今、自然に生じる毒素が原因かもしれない。

「黄色い雨」の物語には、ここでカバーできる以上の問題があります。要するに、レーガン政権が慎重に対応しなければ、その非難が自らに跳ね返りかねないということだ。ソ連の不正行為の告発の他の側面は、公的な検査に完全に開放された場合、裏火または反気候的である可能性があります。だから...それをすべて機密にし、本当に存在するよりも強いケースを持っているふりをすることをお勧めします。

米国とソビエトの解凍が予想されることについての楽観主義は、最近レーガン政権によって2つの理由から吹き飛ばされている。一部は、12月にソ連の「シベリアエクスプレス」の気象制御によって管理されたビーティングへの反応です(ニュースALERT#11)。しかし、これはアメリカとヨーロッパにおけるレーガン政策への反対を解くことを目指しています。スーパーパワーの緊張の視認性にのみ一時停止があります。本当の「解凍」は存在しない。

原版ページ 6

レバノンと中東の嵐の前の冷静さ

レバノンを分割する「ベトナム」計画(ニュースALERT#4, 6, 9)のための米国とイスラエルの現在の政府の共同計画は、引き続き軌道上にあります。ジェシー・ジャクソンがシリアに捕獲した海軍の飛行士ロバート・グッドマンを解放させることに成功したため、その計画は短期間停滞していた。ジャクソンは、直接米シリアの対決の開始に向けて進行中の米イスラエル合同作戦のリズムを破った(NewsALERT #11)。レーガンはしばらくの間平和について話すしか選択肢がなかったが、ジャクソンとグッドマンのことを忘れてしまった。

今、ゲーム計画が後退している。NewsALERT #10では、レバノンに関する新しい花火を1月下旬に見るように警告しました。我々は、1月23日に予定されている議会が再招集された直後に、レバノンから海兵隊を撤退させるための新たな圧力があると報告した。これらの圧力を食い止めるために、我々はシリアを巻き込んだとされるこの時期の新たな挑発を注視すると述べた。

レバノンにおける米国の行動の新しい口実を生み出すための鍵は、イスラエルのモサド(NewsALERT #6, 7)による、いわゆるホメイニ政権を含む中東のテロリストグループへの大規模な侵入です。レーガン政府と元モサドエージェントのシャミール(ニュースALERT #9)との間の戦略的な協力が公に認められているため、米国の反応に対する言い訳を提供するためのテロ行動はほとんど自由に始められます。

2日前、ベイルートアメリカ大学学長のマルコム・カー博士がキャンパスのオフィスビルで射殺された。イランの「イスラム国ジハード」と呼ばれる影に隠れた親イラン派グループが、昨年10月の海上兵舎爆破事件と同様に信用を主張した。レーガンはすぐに、彼の死は「テロリストに屈しない決意を強化する必要がある」と述べた(つまり、撤退してはならない)。

ペンタゴンは1月20日、米国海軍がレバノン沖およびペルシャ湾近辺で空襲の可能性を警戒していると発表した。この脅威は極めて深刻であるため、米国の「最初の攻撃」は、テロリストの基地を想定していると言われています。いつものように、そのようなストライキは、必要に応じて「アメリカ人の命を守る」ことを許される。しかしアメリカをもっと深く巻き込むのに役立ち

原版ページ 7

議会を通じて表明される大衆からの圧力を阻止して、我々の軍を撤退させた。

中東のトラブルスポット(NewsALERT #10)の相互リンクは、徐々に大規模な大火のステージを徐々に設定しています。レバノンを戦場として、シリアとイランはともに、より中心的な舞台に近づきつつあります。シリアはソ連のクライアント国であり、イランは戦略的にソ連国境に位置しています。このように、レバノンからソ連との対立に向かって建設する米国とイスラエルの共同戦略は、容赦ない進歩を遂げています。

レバノンに関して、非常に劇的な出来事が今後数週間以内に起こるかもしれません。引き続きアメリカ軍の関与を維持するために必要なものは何でも、起こり得ると期待することができます。レバノンから撤退する圧力が、ある時点で成功の瀬戸際にあるように思えるなら、それはそれを防ぐためにいくつかの新しい災害を期待することができます。「平和!平和!」という叫びがあるとき、それは常に突然の破壊によってこの日を続きます。嵐の前の静けさです。

ニカラグアの株買い上げ前の一時停止

11日,米国のOH58軽視ヘリコプターが撃墜され,パイロットはニカラグア国境から100ヤード未満のホンジュラスで死亡した。ニカラグア軍はニカラグアの空域上空を飛行していたと主張し、炎上する直前に国境を越えて逃亡した。

ニカラグアの記録は翌日、事件を目撃した5人のホンジュラス兵によって確認されました。そして2日前、1月18日、その地域のホンジュラス軍司令官であるダニロ・フェラーラ大佐は、ヘリコプターがその地域を通過する3日前に通知を受けたというドキュメンタリー証拠を記者に与えました。

対照的に、米国はこれらの事実に矛盾する目撃者を作り出していません。代わりに、アメリカの報道官は、ヘリコプターは墜落した場所から25-30マイル離れたところにあるはずだったと言っていた...おそらく「コースから吹き飛ばされた」(OH58が時速100マイルで巡航したため、愚かな突撃)...ホンジュラスの同盟国の目撃者が何を言っても、国境を越えなかったこと...そしていずれにせよ。

原版ページ 8

パイロットの責任で 国境に近づきすぎた「無謀で挑発されていない」攻撃は国務省を叫ぶ。

ダウンしたヘリコプターの上空は通過しますが、イベントがどこに向かっているかを指摘します。ホンジュラスでのビッグパイン2軍事演習のカバーの下で、米国軍は今後の軍事行動の準備をしています。現在でも、ホンジュラスの拠点からニカラグアで活動するCIA主導のゲリラ部隊を支援するために、選ばれた作戦が進行中です。

Big Pine IIは来月リリースされる予定だが、それは一時停止となる。新しいより大きな演習は、すでに6月に開始される予定で、ニカラグアに対する直接行動の可能性を舞台にしています。1年前、グレナダのビショップ政権のように、ニカラグアのサンディニスタ政権は、アメリカ合衆国への繰り返しの攻撃を行い、それらはすべて拒否されました。一時停止の後、1月11日のヘリコプターのダウンのような新しい「挑発されていない」出来事をいつでも手配することができます。それは時間の問題です。

政治学:レーガンと「討論ゲート」

ホワイトハウスの支配をめぐる闘争の中で、1980年のレーガンのカーターの報告文書の保有をめぐる「議論」は依然として時限爆弾である。レーガンが正式に再選の候補者として発表された後、最も大きな影響を与えるように設計されています(ニュースALERT #1)。レーガンは繰り返し発表スケジュールを延期し、Debategateに関する公聴会も何度も繰り返されている。

レーガンの立候補発表は、1月29日にしっかりと計画されている。Debategateに関する公聴会は、1月26日から始まる予定だったが、現在は完全に中止されている。これは、彼らの「レーガン」リンゴカートをいかなる方法でも怒らせたくない新しい米国のボリシェヴィキの勝利です。

少なくとも当面は、ホワイトハウスがここ数カ月間、反対派が互いに嘘検知器のテストを要求したことで、この結果がもたらされる。

今度は、双方が再会するにつれて、非戦闘に一時停止があります。春には再び議論が繰り広げられる。

原版ページ 9

ロシア、宇宙開発に挑む

レーガン大統領は来週1月25日、連邦の住所を届けた際、恒久的に有人宇宙ステーションの建設を提案すると報じられています。NASAの研究によると、スペースシャトルの軌道上を飛行し、そこで組み立てられるとのこと。

ペンタゴンとCIAは、NASAの宇宙ステーション計画に反対するふりをしている。しかし、実際には、彼らはこのプロジェクトを前進させたい。1977年後半にロシアがサプライズ・ミリタリー・スペースを制圧して以来(AL#26)、アメリカの軍事行動は、民間人の名目上のプロジェクトの背後に可能な限り隠れる

必要がありました。軍用ペイロードが密かに非軍事スペースシャトルの飛行に搭乗したことが、現在その一例だ。

ロシアが現在優勢になっている宇宙計画への最大の打撃は昨年9月27日に行われた。これは、アメリカの軍事的宇宙支配を破った秘密の月の戦い(AL#26)の6周年でした。サリュート7号の打ち上げに有人宇宙船を二重打ち上げた。2人の乗組員のうち1人は、すでに駅を占領していた2人の乗組員を救出するためであった。3人の乗組員のうち2人と1人は数日間ステーションを訪れ、その後地球に帰還する予定であった。しかし、2人の乗組員を乗せたロケットが発射台で爆発した。宇宙飛行士たちは緊急脱出システムによって救出されたため、ソユーズカプセルは爆発したロケットから持ち去られたが、他の打ち上げはキャンセルされた。状況は、サボタージュを強く示唆した。

数週間後、このエピソードはサリュートの乗組員を救援隊員に置き換えることなく地球に帰還させた。いくつかの長期的実験が進行中であるという点では、これは欠点でした。それでも、米国は、恒久的に占領されている宇宙でロシア人を捕まえるための厳しい追跡の中で、はるかに遅れをとっています。例えば、レーガン宇宙ステーションは、幸運にも1991年に軌道に到達します。一方、新しいモンスターロケットは、すでにソ連の発射台で準備されている。9月の災害による一時停止は、米国をほとんど獲得していません。

原版ページ 10

NewsALERTの公開の一時停止について

この問題では、NewsALERTの発行は、当社の管理外の状況のために中断する必要があります。

過去9年以上にわたり、私たちはAudio Books Inc.(NewsALERTの出版社)で、あなたを失敗させるのに非常に懸命に努力してきました。何年もの間、私たちは、パスに置かれた障害を克服するために、限られたリソースのすべてを危険にさらさなければならなかった。これまでも、こうした障害を乗り切ることに成功し、この全力を尽くす努力は常に報われてきました。私たちの報告プログラムを沈黙させる努力は神の恵みによって妨げられ、私たちはあなたに仕え続けることができました。

しかし、今回はそうはならなかった。1982年11月、ベーター博士の「音声書簡」テープレポーティングプログラムが突然終了したとき、私たちは以前に直面したようなド・オア・ディーの状況に再び直面しました。過去にも同じような対応をしてきましたが、今回は枯渇した資源が課題に耐えられませんでした。私たちは経済的にだけでなく、それ以外でも、消耗点に達しています。今、お客様へのサービスの更新と維持に成功するための唯一の希望は、ゼロから再構築できるように、完全な停止を呼び出すことです。

この苦境は、落胆しているのと同じように、変装して祝福されるかもしれないと感じています。

しばらくの間、私たちは財政的制約の下で非常に厳しい労働をしてきましたので、それがあなたに適切にサービスを提供する私たちの能力を根本的に妨げています。オリジナルの購読者はすべて、このことをすでに認識しており、去年の秋早くに秘密の手紙を受け取りました。その手紙に対して、かなり多くの人々が、私たちにとって重要な後押しとなる寄付を寛大に送ってくれました。われわれは強く勧められたが、我々の脆弱性は — 多少は軽減されているが — は決して排除されるには程遠いものだった。伝統的に、ホリデーシーズンは私たちにとって今年の最も困難な時期です。そして、休暇中に異常なほどの厳しい気晴らしと圧力がNewsALERTを不安定な状態に減らすのに役立ちました。2週間前のNewsALERT #11では、以前制作したテープのフェーズアウトという形で、リトリエンチを発表しました。また、保険の継続を期待して、オープンライセンスの取り決めを発表しました。

原版ページ 11

Audio Books Inc.またはNewsALERTに何が起こったとしても、Dr. Beterの「Audio Letter」テープの可用性は無限です。しかし、NewsALERTが今すぐ公開し続けるのを助けるには遅すぎる。

こうやっておしゃべりを続けるのではなく、おそらく今、私たちは立ち止まって呼吸を強いられているのが最善策でしょう。今私たちがやりたいことは、より強固な基盤で再組織化することで、長期にわたる新たな活力と安定性で新たなスタートを切ることです。

その希望が実現できるかどうかは、読者の皆さん次第です。私たちがあなたから最も必要とするのは時間です - おそらく数ヶ月はせいぜい。特にこの時点では、特定の約束や時間表をあなたに与えられないため、これは多くのことを求めるべきことです。

私たちは主イエス・キリストが私たちにできることだけを行うことができます。今すぐその先へ進んで、そんな日付でそのようなことをすることを期待していると言うのは、一部の人にとって安心できるかもしれませんが、正直ではありません。私たちはむしろあなたと一緒にレベルアップし、あなたの慈悲に身を投げます。

私たちが求めているのは、購読を今すぐ「乗車」させることです。私たちは、各サブスクリプションの正確なステータスを追跡しています。NewsALERTがその後、より強固な財団で出版を再開できると期待しているように、サブスクリプションは可能な限り早く自動的に再開され、支払いを受けたすべての問題が発生します。

これをお願いすることで、リスクを受け入れることを率直に求めています。つまり、新たなスタートを切るための取り組みがうまくいかなくなるリスクです。最近加入したかもしれない人、特に、これを行うにはあまりにも多くのことを尋ねているように見えるかもしれません。私たちは10年近くの間、自分自身が持っているすべてのリスクを負っていたためだけに、それをあえて尋ねます。

1974年にAudio Books Inc.を設立したのは、テキサス州フォートワースで少人数のグループでした。私たちは、ラジオトークショーに頻繁に出演する博士のピーター・ベターを、皆さんの多くと同じ方法で初めて知りました。最初は、彼の裏話に信用を持って反応したが、イベントを観て、彼が何を言ったかを調査すればするほど、感銘を受けた。私たちはサーをチェックアウトしました

原版ページ 12

ベーター博士の告発を、上院議員と下院議員を通してくじけ、アメリカ政府を嘘で捕まえたことにショックを受けた。最後に、ニクソン大統領が解任され、ネルソン・ロックフェラーが副大統領候補に指名されたとき、行動する時が来たと判断した。

ベーター博士に会ってさらに調査を重ねた後、ベーター博士の報告に検閲や干渉のない道を提供するため、オーディオブックス株式会社を設立しました。テーププログラムの補助金は、何年もの間、私たち自身の資金で必要でしたが、私たちはそれが正当であると信じていました。この種の仕事は、ドルやセントを超えて、子供たちに残される未来を巻き込んでいます。私たちは8年間、ベーター博士と緊密に仕事をしてきたので、それは私たちの態度でした。それはまだ我々の見解です。

私たちは、コストを満足させるには、販売が低すぎるまで、テープと参照ダイジェストコピーの注文を処理し続けるでしょう。組織再編に向けて定期的に進捗報告を送付する予定です。その間、私たちはあなたの祈りと継続的な道徳的サポートを願っています。

ベーター博士へのご報告

1982年11月、ピーター・ベーター博士は健康上の理由から、音声書簡・テープ・プログラムとオーディオブックス社との提携を終了した。1982年11月16日付のベーター博士の手紙の写しは、当時全ての音声書簡購読者に送信されたが、一部の現在のNewsALERT購読者はコピーを受け取っていない可能性がある。誰の心にも混乱がないことを確認するために、ベーター博士は、次の4つのNewsALERTの問題に印刷するように要求しました。

ベーター博士はNewsALERTとはいかなる関係もない。

NewsALERTはAudio Books, Inc., P.O. Box 276, Savage, MD 20763によって年24回発行されています。オーディオブックスは以前ピーター・ベーター博士のテープレポートを制作していたが、ベーター博士はニューズアレールトとはいかなる関係もない。サブスクリプション料金:米国とカナダの$ 45.00 /年; $ 70.00 /年他の国。海外では米ドルで国際送金をお願いします。

出典 · NewsAlert-sml/12/NewsAlert12_Pages_01_sml.jpg; NewsAlert12_Pages_02-03_sml.jpg; NewsAlert12_Pages_04-05_sml.jpg; NewsAlert12_Pages_06-07_sml.jpg; NewsAlert12_Pages_08-09_sml.jpg; NewsAlert12_Pages_10-11_sml.jpg; NewsAlert12_Pages_12_sml.jpg

経過報告・1984-03-26

英語の原文

ニュース販売
11408 オーデリア Rd. 2419
Dallas, TX 75243

進捗報告-1984年3月26日

原版ページ 1

親愛なる友人

NewsALERT #12 を通じて、お客様と最後のコミュニケーションができたのは2ヶ月前です。この最初の進捗報告では、現在の状況を最新の状態にし、後で何をしたいかについて予備的な考えを与え、最近の重要なニュースイベントに関する簡単なコメントを含めます。

まずは、ご理解とご忍耐に感謝します!そうしなければ、NewsALERTレポートプログラムの再開は不可能だ。1982年11月のベーター博士のテーププログラムの中断に続いて、我々の財政資源は減少し、私たちは非常に大きな確率で続いた。ついに財政的な疲労に駆られ、情報提供の中断を余儀なくされた今、全く新しいスタートを切ることは容易ではありません。しかし、それは私たちがやりたいことであり、私たちがあなたの興味とサポートを継続していれば、私たちはあなたに責任を感じます。

NewsALERTの新しいスタートには時間がかかります。その間、私たちはこのような時折進行報告をあなたに知らせるために最善を尽くします。

現状

テープ販売は終了しました。ニュースALERT #11では、かつてオーディオブックス株式会社(NewsALERTの出版社)のメイン事業だったカセットテープの販売を終了させる必要がある状況が発表されました。NewsALERT #12では、コストに見合うだけの注文が届く限り、テープの注文を埋め続けることができるという事実を読者に警告しました。それは2月下旬に実現した。それ以来、いくつかの注文を返品する必要がありましたが、処理するには遅すぎました。また、我々の危機的な状況下では、非標準的なテープバッチの特別なケース引用のいくつかの要求に答えることは不可能であることが判明したことを後悔しています。

NewsALERT #11では、Dr. Beter Audio Letterテープが引き続き利用可能になるようにするための「オープンライセンス」契約を発表しました。テープ販売は終了しておりますが、次の情報源から取得することができます。

［スキャン画像に見える連絡先ラベルは1984年の印刷後に貼られたものです。］
Dan Holtのビデオ
36841 Row River Road
Cottage Grove, OR 97424
danholtvideo@gmail.com

Landon G. Nusz
1025キャデラックウェイ、#212
Burlingame, CA 94010

価格などについては、これらのソースのいずれかに直接お問い合わせください。NewsALERTは、これらの名前/アドレスをサービスとしてのみ提供しています。私たちはこれらのテープソースと結びついていないため、お客様による取引について一切の責任を負いません。

原版ページ 2

場所の変更。NewsALERT #12で議論された状況は、当面の出版の中断を決定付けたが、これはまた、私たちの場所の変化につながった。ご存じのように、Audio Books, Inc.はテキサスを拠点とする会社です。1980年の春、本社をワシントンD.C.に移転しました。これは、ベーター博士が1980年2月にほぼ致命的な心臓発作から回復している間に行われた。この動きの目的は、ベーター博士の病気のビジネスへの影響によってひどく枯渇した我々の資源を夫にすることでした。ベーター博士に近いワシントンへの移動は、コストダウンと合理化を可能にし、ベーター博士のテープが準備できた時に製造を再開することを可能にした。

今は状況がかなり異なります。1982年11月、ベーター博士がテープレポートを中断したとき、彼はAudio Books, Inc.と恒久的に関係を断ち切りました。もちろん、4年前にワシントンに移った目的は無くなりました。現在の状況では、新しい財政基盤の再構築は私たちにとって最も重要な#1の優先事項となっています。

その結果、私たちはワシントンD.C.地域を完全に空け、テキサス州ダラス地域の仮設地区に移りました。さらに通知するまで、以下のアドレスにすべてのメールをお送りください。

ニュースレター
11408 オーデリア Rd. 2419
Dallas, TX 75243

新しい始まり。NewsALERT #12では、私たちは財政基盤をゼロから再構築するための息を吹き込むための絶対の必要性について率直に話し合いました。ベーター博士の取り組みを9年以上前に支援し始めたことから始まったリソースは使い果たされました。

NewsALERTが献身する仕事の種類は、銀行ローンを求めることでは融資できません。なぜなら、アメリカの通貨システムを制御する非常に「マンモン」の力に脆弱になるからです。同様の理由で、政府の補助金や助成金で自分自身をサポートすることはできません。また、免税基盤として運営することも、財団が運営する制限が、政府による税制優遇措置の破壊に対して常に脆弱になるため、財団の支援を受けることもできません。最後に、NewsALERTのようなレポート運用は、私たちが非常に決定的に発見したように、コストのかかるスタートアップフェーズでサポートなしではサポートできません。ベーター博士の音声書簡テープ番組が廃止されたのと同じように、NewsALERTも、自立できるまでには、しばらくの間、おそらくかなりの間、財政的な援助をしなければなりませんでした。

したがって、必要に応じて、NewsALERTスタッフは、新しいスタートのために資本を調達することを目的としたいくつかのビジネスベンチャーに主に関わっています。このようにしてのみ、私たちは、独立性を犠牲にしたり、読者に負担をかけることなく、NewsALERTプログラムの再開に必要な財政を引き上げることができると感じています。

原版ページ 3

ニュースの鍵となる展開

通常のNewsALERTレポートプログラムは、継続的な集中的な収集、クロスチェック、および情報の分析に基づいています。この方向への当社の取り組みは、現状との比較により、非常に限定的である必要があります。誰もが一度に全てを行うことができず、必要な財政基盤を再構築するために同時に努力しながら、通常のレベルの情報分析を維持することはできません。

それでもNewsALERTの公開が中断されている間は、可能な限り重要な開発を追跡するために、スケルトンの取り組みが維持されています。このスケルトンの取り組みに基づいて、我々の情報は、NewsALERT#12で議論したイベントの「一時停止」が継続し、拡張されていることを強く示しています。もちろん、ニュースには劇的で落ち着きのない展開がたくさんあります。しかし、去年の夏に発火した非常に危険な米ソ対立は、当分の間冷え込んできた。この出来事の最も重要な鍵は、今日、他のすべて

の米ソ軍事競技が行われる傘である宇宙にある。

スペースシャトル10号の3つの障害

先月2月3日、スペースシャトルチャレンジャーがケープカナベラルから発射された。

秘密の軍事ハードウェアを軌道に乗せながら、世界に感動を与えるはずだった。NASAによれば、事故は3回続き、その間も多くの事故が起きました。

先月、スペースシャトルが離陸したとき、ロシア宇宙司令部が威圧的な姿勢で歯にぶつかった。ロシアは、国防総省がスペースシャトルを使って軍事ミッションを宇宙にこっそりと潜入させる取り組みにますますイライラしていることを、さまざまな方法で明らかにしています。1977年後半から宇宙での軍事的優位を確立したロシアは、それを諦めるつもりはない。スペースラブが搭乗したスペースシャトル9号は、この現実に強く影響されました。当初、9月30日に離陸する予定だったが、2カ月間延期され、欧州諸国は科学的データの深刻な損失を理由に手を伸ばした。昨年秋のスペースシャトル9号/スペースラブミッションは、TDRS衛星問題(暫定ニュースアラート2号)と、昨年の夏にスペースシャトルミッションでブースターロケットが故障した疑いがあるため遅延したと推定されています。しかし、本当の理由は、スペースシャトル#9/スペースラブのために計画されている57°軌道であった。この軌道は、ヨーロッパ人に希望する観測データを提供するために必要でした。しかし、シャトルはソ連領土をはるかに北に運んでいました。ロシア側は、民間のルートを通じて、ロシアに対する秘密のスパイ行為はスペースラブ飛行中には行われないことを保証すると主張する。

この保証は昨年11月初めにロシアに届いたもので、以前の計画とは違い、シャトルに搭載されたカメラはアフガニスタンで使用されないと発表された。それなどの保証により、ロシアは最終的に、昨年12月初めに実施した米欧合同便の干渉なしに飛行させることを意思表示しました。

ロシアは昨年12月にシャトルの軌道操作を妨害しなかった。

原版ページ 4

注意深く監視していましたある時点で、ロシアの高速ジャンプ宇宙圏の1つが、いくつかの宇宙飛行士がそれを見るのに十分な距離で、軌道を周回するシャトルを突破した。驚いた宇宙飛行士たちはヒューストンに窓越しに何が起こったのか尋ねました。ヒューストンはそれについて何も知らなかったと喜んで答えた。NORADは、衛星の機能から無駄な破片まで、5000個以上の軌道上の物体を継続的に追跡しているにもかかわらず、スペースシャトルにほとんど欠けていた(そして大きな何か)。

ロシアは昨年12月、UFOの誤認を警告として意図していた。しかし警告は顧みられなかった。昨年12月の米欧共同のシャトル・スペースラブ飛行で、米国の宇宙飛行士はシャトル後部デッキの天井窓から軍事的に有用な写真を何枚か撮影した。後に、航空産業誌「Aviation Week and Space Technology」に数冊が出版された。

昨年12月にスペースシャトルとスペースラブが衝突し、宇宙空間で起きた唯一の本当の危険は意図的ではなかった。宇宙圏が浮揚と推進に使用している強力な電磁場は、長い道のりを抜け出し、その縁は明らかに過去の点滅としてシャトルをブラッシングしました。シャトルのコンピューター内部には、小さな製造ゴミという小さな導電性材料がいくつか取り除かれました。スペースシャトルがミッションを終了するために軌道上から降下を開始したとき、5台のコンピュータのうち2台が故障し、ガイダンスとナビゲーションシステムも故障した。シャトルがエドワーズ空軍基地に着陸した直後に、機体の尾部で2度の別々の火災が発生したが、それらは宇宙空間「UFO!」の事故とは無関係のようである。

先月のスペースシャトル10号の飛行まで、すべてが背景でした。ロシアは昨年12月に私約に違反して撮影されたことに怒っていた。2月3日金曜日にチャレンジャーが軌道に到達したとき、ロシア宇宙司令部が手に入れた。遠くないが、見えず、巨大な宇宙圏がチャレンジャーと軌道を一致させ、待った。

シャトル10号の最初の大きな任務は、貨物室からウェスター6号通信衛星を配備することであった。スペースシャトルを離れると、PAM-Dと呼ばれるロケットブースターが、ガラパゴス諸島から22,300マイル上

空にある静止赤道軌道に打ち上げられる予定でした。ロシアの弾道ミサイル早期警戒衛星が駐車されている地域でもある(暫定ニュースアラート#2)。衛星とロケットブースターがスペースシャトルから離れていくと、宇宙圏はペースを保って接近した。スペースシャトルの500マイル上空で、宇宙空間はロケットブースターに穴を開けるために粒子ビーム兵器を使用していました。ロケットの炎は宇宙空間の真空の中でちらつき、宇宙圏は閉鎖し、衛星とロケットの組み立てを貨物室に持ち込んで検査を行った。

数時間の間、ウェスタンユニオン(衛星の所有者)、NASA、NORADは衛星を探索するのを無駄にした。単に消えてしまった。ジャンボ宇宙圏は通常のレーダーでは検出できないため、ウェスター6号の衛星が宇宙圏の貨物庫内に残っていた限り、検出不可能であった。

原版ページ 5

宇宙圏の乗組員は、Westar VI衛星/ロケットアセンブリが広告ほどではないことを発見した。衛星とロケットブースターはともに特別に軽量化され、ブースターは標準的なPAM-Dではなく高性能な改良が施された。衛星とブースターの間の領域には、抗衛星弾頭(ASAT)の小さなクラスターがあった。1983年4月、TDRS衛星チャードの改良版である(暫定ニュースアラート#2)。今回は、ASATの弾頭が民間の通信衛星に乗ってピギーバックに乗って、必要になるまで無期限にそこに座るというアイデアでした。そして、ボタンを押すだけで、米国のペンタゴンが近くのロシア早期警戒衛星を爆破できた。これは、米国の防衛的原子力力を攻撃的で最初の攻撃的な姿勢にねじりたいという新しい米国のボリシェヴィキに強く望まれている能力です。

宇宙圏の乗組員は、衛星/ロケットブースター/ASATの組み合わせを無効にし、その後、地球の約190から760海里の範囲で、無駄な、低ループ軌道に投棄した。NORADはそれを発見し、NASAは、Westar VI衛星が迷子になったと発表した。

2日後、チャレンジャー・スペースシャトルの乗組員は、宇宙飛行の練習用のランデブーターゲットとして使用するアルミニウムコーティング気球の配備を開始した。

気球は、4世紀前のEcho I衛星の時代から、軌道上に置くことができる最もシンプルで愚かなデバイスについてでした。しかし、2月5日、チャレンジャー号の貨物室から外へ出航し、2月5日に膨張し始めると、爆発的に爆発した。

気球の爆発は多くの人にとって神秘的だったが、軍用スペースシャトルチームのメンバーの中には、モスクワからの冷ややかなメッセージだった。想定外の気球の激しい爆発は、シャトルを影で覆うロシアのジャンボ宇宙圏の粒子ビーム兵器からの破裂によって引き起こされた。

翌日、シャトルから2度目の通信衛星「パラパB」が打ち上げられる予定でした。3日前、ヴェスター6号と同じ運命をたどった。PAM-Dブースターを備えた民間の通信衛星だ。しかし、ロシアはチャンスを逃さなかったため、米国の追跡活動のすべてに何時間も見えなかった後、無駄な軌道に座ったWestar VIのように終わりました。

今回、NASAはPAM-Dブースターの2列の故障について、もっともらしい言い訳を試みています。PAM-Dは非常に高い信頼性を確立していたため、それは簡単ではありません:そのブースターを使用した16以前の打ち上げはすべて完璧でした。でももちろん、NASAは本当のことを言っていません。

Westar VI衛星に搭載されたASATの秘密弾頭の配置が失敗したことで、ペンタゴンの宇宙兵器計画は再びコックハットに投げ込まれた。ASATがガラパゴス諸島上空を飛行していたため、7月14日にはスペースシャトルが打ち上げられ、秘密の国防総省のペイロードを軌道に乗せる予定であった。このペイロードは、ロナルド・レーガンが大統領に再選された後、ロシアと核戦争が起こる可能性に備えて、新しい攻撃確認センサーとなることになっていた。しかし、この7月の打ち上げは中止された。ペンタゴンのボリシェヴィキ戦争計画家たちの「絵板に戻る」こと。

原版ページ 6

レバノン「ベトナム」計画の崩壊

レバノンをアメリカにとって「ベトナム」にするアメリカ・イスラエル合同計画(ニュースアレールト #4)は、米国とソ連の間の直接対立のためのマスタープランの一部でした。主計画は2月3日に(当面)取り下げられ始め、ウェスターVI衛星が宇宙で迎撃され、無効となった。すぐに、マスタープランのレバノンの側面も崩れ始めました。同週末、ゲマイエル内閣のムスリム議員が総辞職を決めた。これは、シリアがモスクワから行動の瞬間が到着したという助言に基づいて行動した。

2月6日の午後までに、スペースシャトル10号機の「失敗」の3つが、ペンタゴンの次の数ヶ月の軍事宇宙計画に重大な欠陥があることを明確にした。それと同時に、レバノンにおけるアメリカ軍の軍事行動の支配は解き放たれ、レバノンが属していた主な戦略は宇宙における軍事開発によって動揺していた。2月7日、レーガン大統領はレバノンからアメリカ軍の戦闘部隊が撤退すると発表し、話題になった。わずか5日前、ウォールストリート・ジャーナルに「出て行くならレバノンの終わりだ」と言い張った。でもそれは、スペースシャトル10号がロシア宇宙司令部の歯に突っ込む前日でした。

2月10日、レバノンにおける米軍の駐留は、アメリカの民間人が崩壊したベイルートから避難したため、ベトナムのようなやり方で早期に終了した。約1000人が避難し、サイゴンで10年前と同じようにヘリコプターに必死で走っている人々の無数のシーンがありました。2月25日,海兵隊そのものが撤退を始めたとき,レーガン政権は,当面の間,レバノンに対する方針を「維持」に置いたと発表していた。そうです。ボリシェヴィキが、何にぶつかったかを整理し、新しい戦略を考案できるまで、ほとんどすべてが「保留」にあります。

ロシアのユリ・アンドロポフ大統領、死去を発表

ペンタゴンが宇宙とレバノンで機械化される中で、クレムリンはついにユリ・アンドロポフの死の遅滞の発表を望んだ呼吸装置を手に入れた。11月5日(日)の突然死から3カ月以上(『ニュースALERT』第8号)、脆弱性の出現を避けるため、彼の継続的なリーダーシップのフィクションは維持されていた。3月4日に行われたソ連最高会議選挙では、アンドロフが公の場に現れる前に絶対的にアンドロポフを呼び出すよう求めた。レーガン政権が宇宙とレバノンでの停滞から抜け出したため、アンドロポフの死は2月10日に発表が遅れた。

新しい名目上のロシアの指導者、73歳のKonstantin Chernenkoは、信頼できるように見えるほどよく知られていますが、彼は単なる過渡的な名目です。彼は現在ロシアを率いる3人(トリオ)の中では最も力の弱い人物である。残り2つはグリゴリー・ロマノフと、最も強力で最年少のミハイル・ゴルバチョフです。ゴルバチョフは、アンドロポフが選んだプロテゲで、ロシアにおける反ボリシェヴィキパージの次の段階を実行するために必要な主要な地域の指導者の約3分の1を置き換えることに成功し(NewsALERT #8)、彼の力は急速に成長しています。

要約すると、私たちの主イエス・キリストは、重大脅威の差し迫った事態から逃れて、当面の間、私たち全員に休息を与えています。NewsALERTスタッフは、この時間を賢明に使用して、彼が可能になったときにあなたに奉仕を再開する準備をしようとします。一方、あなたの継続的な忍耐に感謝し、神があなたを祝福することができます。

出典 · NewsAlert-sml/13/NewsAlert13_Info_01_sml.jpg; NewsAlert13_Info_02_sml.jpg; NewsAlert13_Page_03_sml.jpg; NewsAlert13_Page_04_sml.jpg; NewsAlert13_Page_05_sml.jpg; NewsAlert13_Page_06_sml.jpg